

小学館版

少年少女

学習まんが

日本の歴史

監修/児玉幸多 学習院大学名誉教授

10 戦国大名の争い

●戦国時代

決定版





●まんが
あおむら 純

1941年、山口県に生まれる。アニメーションの作画などをへて現在にいたる。歴史まんがの分野で大活やくし、少年少女のファンも多い。

10巻にご協力いただいた方がた

●監修

児玉幸多（学習院大学名誉教授）

●まんが

あおむら純

●シナリオ

小和田哲男（静岡大学名誉教授）

西原和海

●考証

石井謙治（日本海事史学会名誉会長）

小泉和子（生活史研究所代表）

鈴木友也（日本美術刀剣保存協会専務理事）

高田倭男（高田装束研究所所長）

玉井哲雄（千葉大学名誉教授）

●指導（教育現場の立場から）

高山博之（京都教育大学名誉教授）

●指導・執筆・協力

岡田威夫（共立女子高校）

小和田哲男（静岡大学名誉教授）

岸野 久（元桐朋学園大学短期大学部教授）

所 荘吉（鉄砲史研究家）

洞 富雄（歴史学者）

松田毅一（京都外国语大学名誉教授）

高橋千劍破

●取材協力

熱田神宮 上杉神社 雲峰寺 大阪城天守閣

紀州東照宮 京都大学文学部国史研究室 久能山東照宮博物館 乾徳山惠林禅寺宝物殿

神戸市立博物館 国立国会図書館 堺市博物館 堺市立中央図書館 堺市立埋蔵文化財センター 山口サビエル記念聖堂 持明院 常在寺 心月寺 瑞峯院 成慶院 関ヶ原町歴史民俗資料館 早雲寺 総持寺 長興寺 東京国立博物館 (財)東洋文庫 (財)徳川黎明会・徳川美術館 奈良県立美術館 西之表市立種子島博物館 日光東照宮 福井県立朝倉氏遺跡資料館 (財)防府毛科報公会 松田毅一 曼殊院 毛利博物館 山口県文書館 竜福寺 臨済寺

●イラスト

池尻克美 大林かおる 中西立太 深山のぼる

●作画協力

伊藤光男 大岡龍二 小井土繁 小杉彰

小山春夫 阪上吉英 芝知照 坪井幸一

馬場秀夫 山本貴久雄

●装丁・レイアウト

功野真矢 佐野恒雄（C S J） 成澤哲夫（N E D）

●版下

大山デザイン 昭和ライト タナカデザイン

●編集協力

エディトリアル・プランニング 銀杏社 真英社 長久保奈緒美 風人社

●編集担当

柏原順太 宮部良雄 八卷孝夫

（五十音順・敬称略）

小学館版

少年少女

学習まんが

日本の歴史

10

せんごくだいみょう あらそ 戦国大名の争い

●戦国時代



監修/児玉幸多 まんが/あおむら純

この巻の歴史年表

時代	年代
旧石器	前3万
縄文	前1万
弥生	前1000
古墳	紀元1
飛鳥	100
奈良	200
平	300
安	400
鎌倉	500
南北朝	600
室町	700
戦国	800
安土桃山	900
江戸	1000
明治	1100
大正	1200
昭和・前期	1300
昭和・後期	1400
平成	1500
	1600
	1700
	1800
	1900
	2000
	2100

時代・文化

西暦

日本のおもなできごと

各地で戦国大名の活やくがはじまる。

宗祇が「新撰菟玖波集」を編さんする。

伊勢新九郎(北条早雲)が伊豆を占領する。

蓮如が大坂石山に本願寺をたてる。
北条早雲が大森氏を追放し、小田原城に入る。

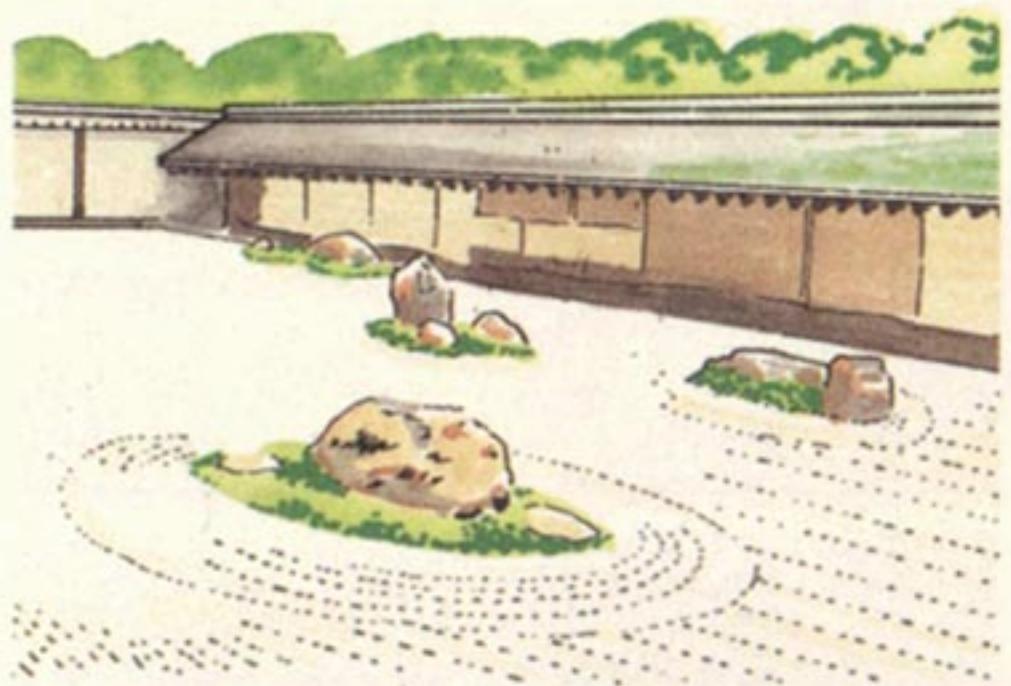
竜安寺の石庭が完成する。

朝廷が天皇の即位の費用を幕府にたのむ。

各地で一揆がさかんとなる。

加賀一向一揆がふたたびおこるなど、

北条早雲が相模で検地を行う。
このころ、今川氏が東海地方で勢力をふるいはじめる。



西暦

世界のおもなできごと

コロンブスがアメリカ大陸を発見する。



バスコニア・ガマがインド航路を発見する。

ポルトガルがインドのゴアを占領する。

ポルトガル人が広東に来る。
ルターの宗教改革がはじまる。

●この巻には、青色の部分の時代・年代が、かかれています。

戦

國

時

なんばんぶんか
南蛮文化

●1568 ●1567 ●1563 ●1561 ●1560

●1555 ●1550

●1549 ●1548

●1547 ●1543 ●1541

●1526

このころ、山口や小田原の城下町がさかえる。

「今川仮名目録」(今川氏の家法)ができる。

このころ、戦国大名が家法を制定する。

武田晴信(信玄)が父信虎を追放して自立する。

ポルトガル人が種子島に来て、鉄砲をつたえる。

最後の勘合貿易船が派遣される。

武田晴信(信玄)が「甲州法度之次第」(信玄家法)をさだめる。

長尾景虎(上杉謙信)が家督をつぎ、春日山城に入る。

ザビエルが鹿児島に来て、キリスト教をつたえる。

キリスト教が急速に広まり、南蛮貿易も発展する。

ザビエルが平戸・京都・山口でキリスト教を広める。

毛利元就が陶晴賢を安芸巌島にやぶる。

このころ、木綿が広まり、毛織物も輸入される。

このころ、堺や平戸などの都市が貿易などでさかえる。

桶狭間の戦いで、織田信長が今川義元をやぶる。

上杉謙信と武田信玄が川中島でたたかう。

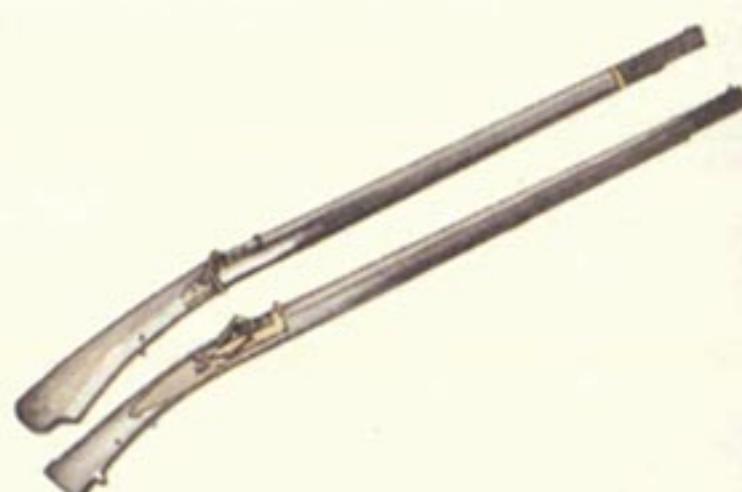
大村純忠がキリシタン大名となる。

織田信長が足利義昭を奉じて京にのぼる。

織田信長が斎藤氏をほろぼし、美濃に進出する。

織田信長が足利義昭を奉じて京にのぼる。

織田信長が斎藤氏をほろぼし、美濃に進出する。



●1562

●1558

●1557

●1556

●1543

●1541 ●1534 ●1526

●1519 ~22

マゼランの艦隊が世界一周をなしどける。

カルビンの宗教改革ができる。

ムガール帝国ができる。

コペルニクスが地動説をとなえる。

アバランの艦隊が世界一周をなしどける。



アクバルが即位し、ムガール帝国がさかえる。

ボルトガル人がマカオの居住権をえる。

イギリスで、エリザベス一世が即位する。

フランスでユグノー戦争がはじまる。(→98)

はじめに

戦国武将の活やくと信長の登場



◆戦国大名たち

さあ、いよいよ「戦国時代」です。

戦国時代とは、15世紀のすえから、およそ百年間の時代をいいます。このころを代表する人物といえば、みなさんは、どういう名を思いうかべるでしょうか。

織田信長、豊臣秀吉、徳川家康——これらの人たちは、この時代のビッグ・スリーよりいえそうですね。武田信玄や上杉謙信、真田幸村、伊達政宗といった武将のファンだというみなさんも多いことでしょう。

この巻と、つぎの巻では、そうした個性的な戦国大名が、ほかにもぞくぞくと登場します。

きょうも合戦、あすも合戦のこの時代。もうそれだけで、「わあ、おもしろそう！」と、期待で胸がいっぱいのあなたかもしません。



◆信長の登場

しかし、合戦の場面だけを、ひろい読みなどしないでくださいね。こうした合戦の日々をとおして、日本がどのように大きく変わつていったか、十分に理解し

ていただきたいのです。

古い体制がくずれ、新しい何かが生まれようとしています。その新しさを代表するチャンピオンが織田信長おだのぶながでした。

信長は、ものごとを合理的にかんがえる人ひとでしたし、そうした目めをもつて、時代の先さきを遠くまで見みとおすことができました。

若いころ、まわりからバカにされた信長のぶながでしたが、やがて天下統一てんかとういつへの道みちをあゆんでいく姿すがたに、みなさんも、時代じの方向ほうこうを読みとることができるにちがいありません。

◆ヨーロッパとのどおり

ポルトガル人じんによつて、鉄砲てつぱうが日本にっぽんにはじめて伝えられたのは、16世紀せいきなかばのことでした。やがて、スペインやポルトガルの宣教師せんきょうしが、キリスト教きりすときょうを広めるため、つぎつぎに来日らいにちするようになりました。そのご、ポルトガルの商船しょうせんもやってくるようになりました。

こうして日本にっぽんは、さまざま面めんでヨーロッパ文化ぶんかの影響えいきょうをうけました。ボタン、ビロード、カステラ、パンなどといった品しなものや、ことばは、そのころ、日本にっぽんに伝たわったのです。

ヨーロッパとのどおり。それによつて日本にっぽんは、世界史せかいしの大おおきな流れと、深ふかくかわるようになりました。そして、日本にっぽんも大きく変わつていくのです……。

もくじ

鬼

第3章

- この巻の歴史年表
- はじめに
- おもな登場人物



第2章



第1章

鉄砲とキリスト教の伝来

鉄砲の伝来

鉄砲をつくる

ザビエルの布教活動

ザビエルと大友宗麟

天正の少年使節

川中島の戦い

武田信玄の法律

上杉謙信、関東管領となる

大画面・川中島の戦い

信玄・謙信の死

戦国大名の登場

大画面・早雲の小田原城攻略

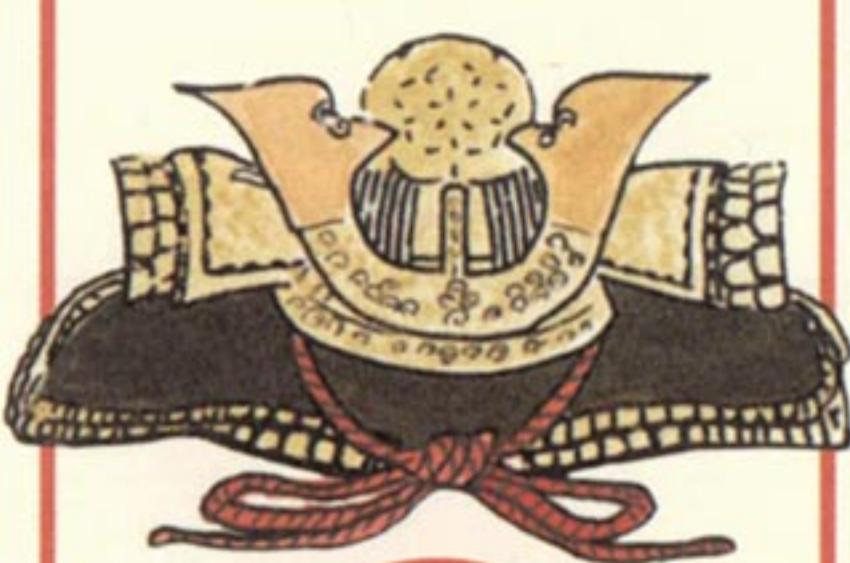
早雲、堀越公方をほろぼす

元就、陶晴賢をうつ

10

戦国大名の争い

●戦国時代



第4章

うつけ者、織田信長
道三と信長
大画面・桶狭間の戦い
信長の美濃せめ
信長、足利義昭をむかえる

ふううんじ
風雲児・織田信長
おだのぶなが

おもな登場人物

※この巻に登場するおもな人物を紹介します。登場人物をくわしくし
てください。

第2章

ポルトガル人が漂着した時の種子島の領主。鉄砲一丁をゆずりうけて研究する。



種子島時堯
(一五二八～一五七九年)

キリスト教の布教のためイエズス会を創立し、日本にはじめてキリスト教をつたえる。



ザビエル
(一五〇六～一五五一年)

種子島時堯がポルトガル人から鉄砲を受けた時の鉄砲作りに取り組んだ鍛冶師。



八板金兵衛
(やいたきんべえ)

天正少年使節四名の正使として、ローマ法王とスペイン国王のもとに行く。



伊東マンショ
(一五六八？～一六一二年)

第1章

戦国大名。伊豆・相模をうばつて領国とし、後北条氏五代の基礎をつくる。



北条早雲
(一四三三～一五一九年)

早雲の子。関東南部の敵を次つぎに攻略し、後北条氏の関東霸権の確立に活やくする。



北条氏綱
(一四八六～一五四一年)

中国地方の戦国大名。尼子氏、大内氏にはさまれて自立。『三本の矢の教訓』は有名。



毛利元就
(一四九七～一五七一年)

毛利元就の長男で、輝元の父。一人の弟吉川元春、小早川隆景と協力してたたかう。



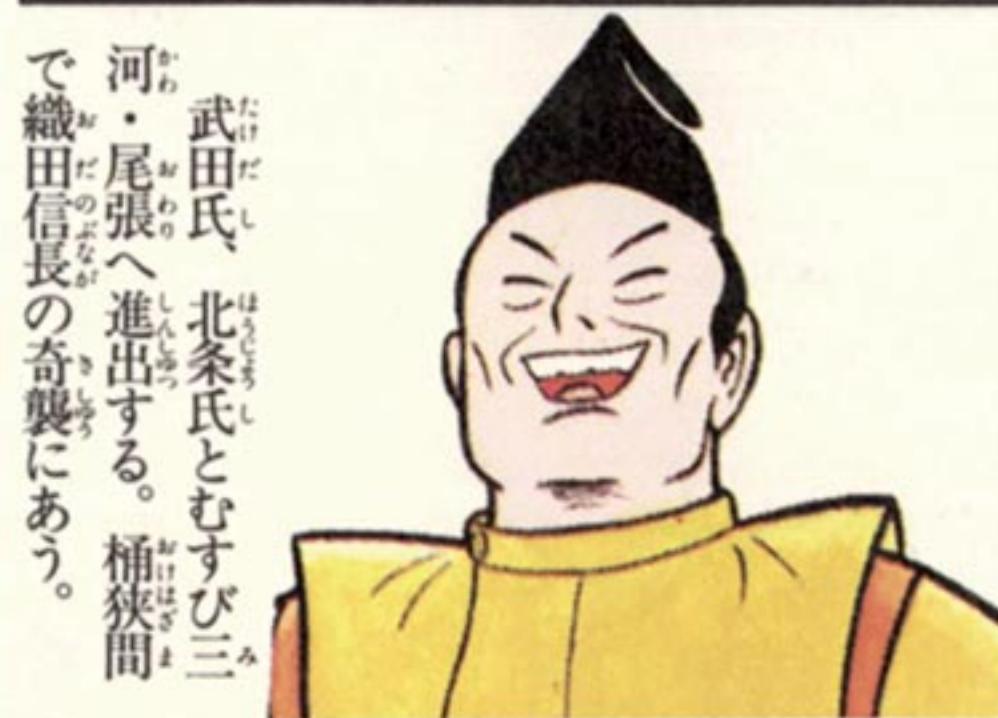
毛利隆元
(一五二三～一五六三年)



第4章

足利義昭
あしかがよしあき

(一五三七～一五九七年)

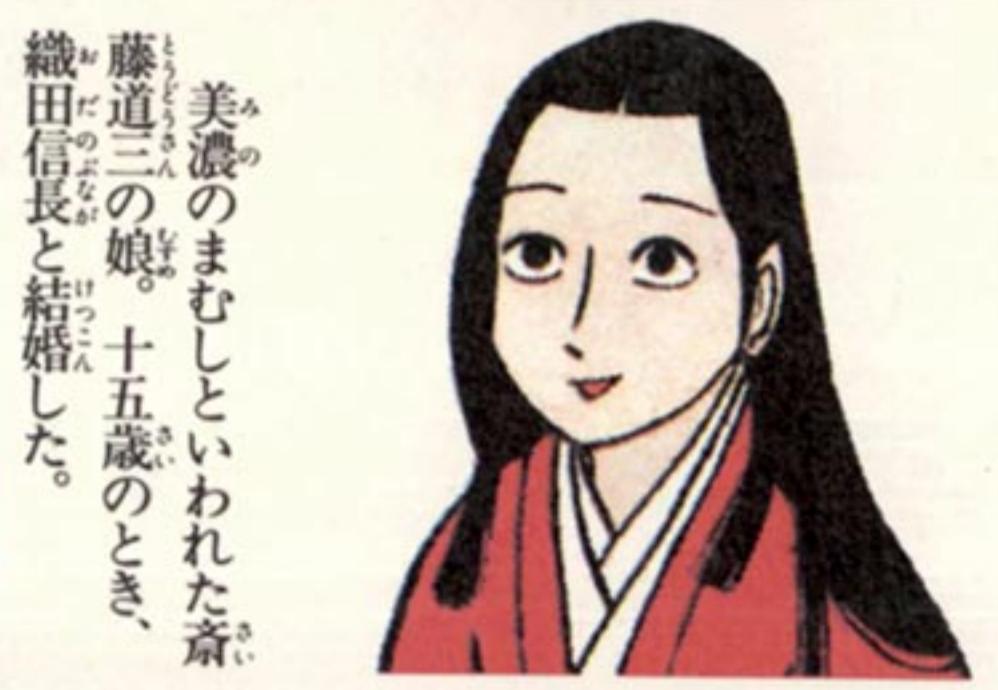


今川義元
いまがわよしもと

(一五一九～一五六〇年)

織田信長
おだのぶなが

(一五三四～一五八一年)



濃姫
のうひめ

(一五三五？～？年)

第3章

北条氏康に攻められ、長尾景虎（謙信）に、上杉の姓と関東管領職をゆずる。



支配した武将。川中島の合戦で上杉謙信とたたかう。



兵法にすぐれ、武田信玄の軍師として活やくする。川中島で戦死する。



関東管領として越後から関東に進出する。武田信玄とたかい、織田信長とも対決する。



上杉憲政
うえすぎのりまさ

(？～一五七九年)

武田信玄
たけだしんげん

(一五二一～一五七三年)

山本勘助
やまもとかんすけ

(？～？年)

上杉謙信
うえすぎけんしん

(一五三〇～一五七八年)

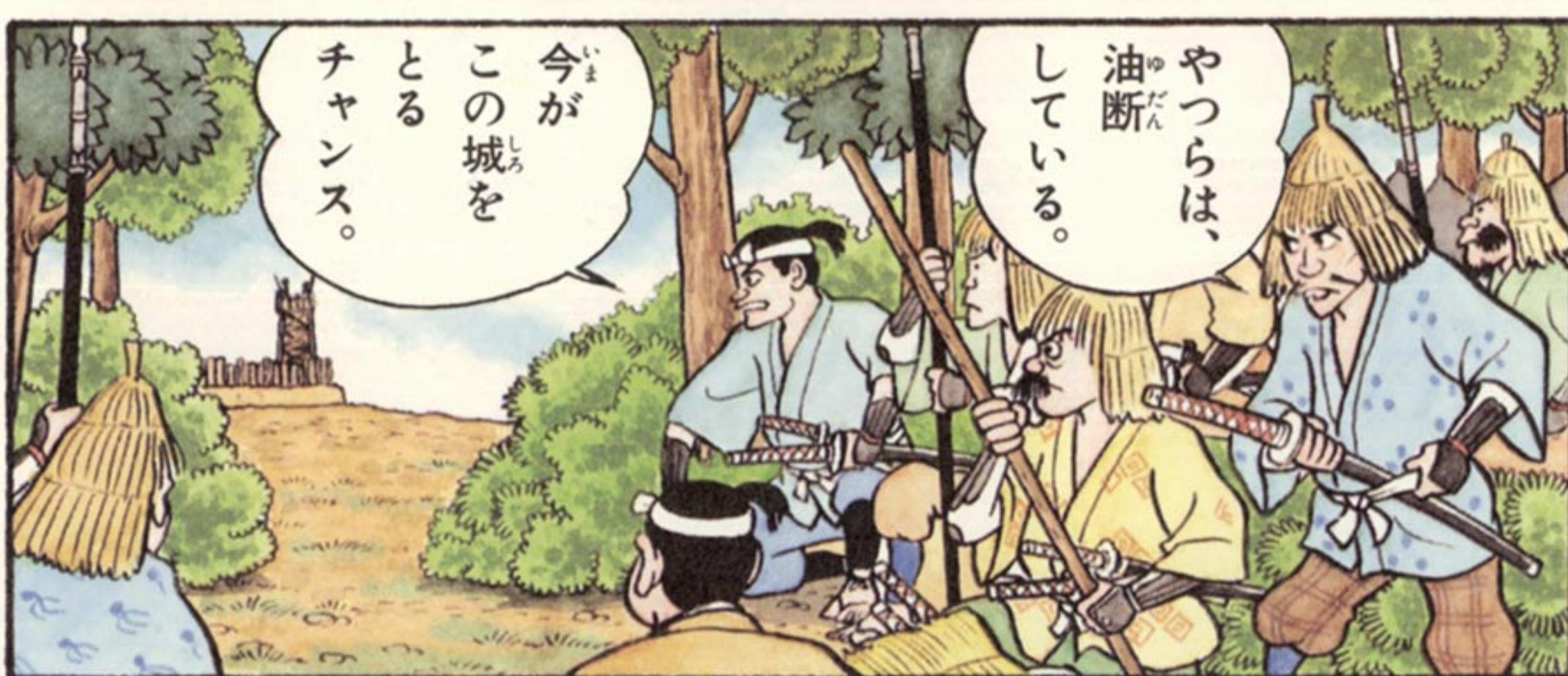
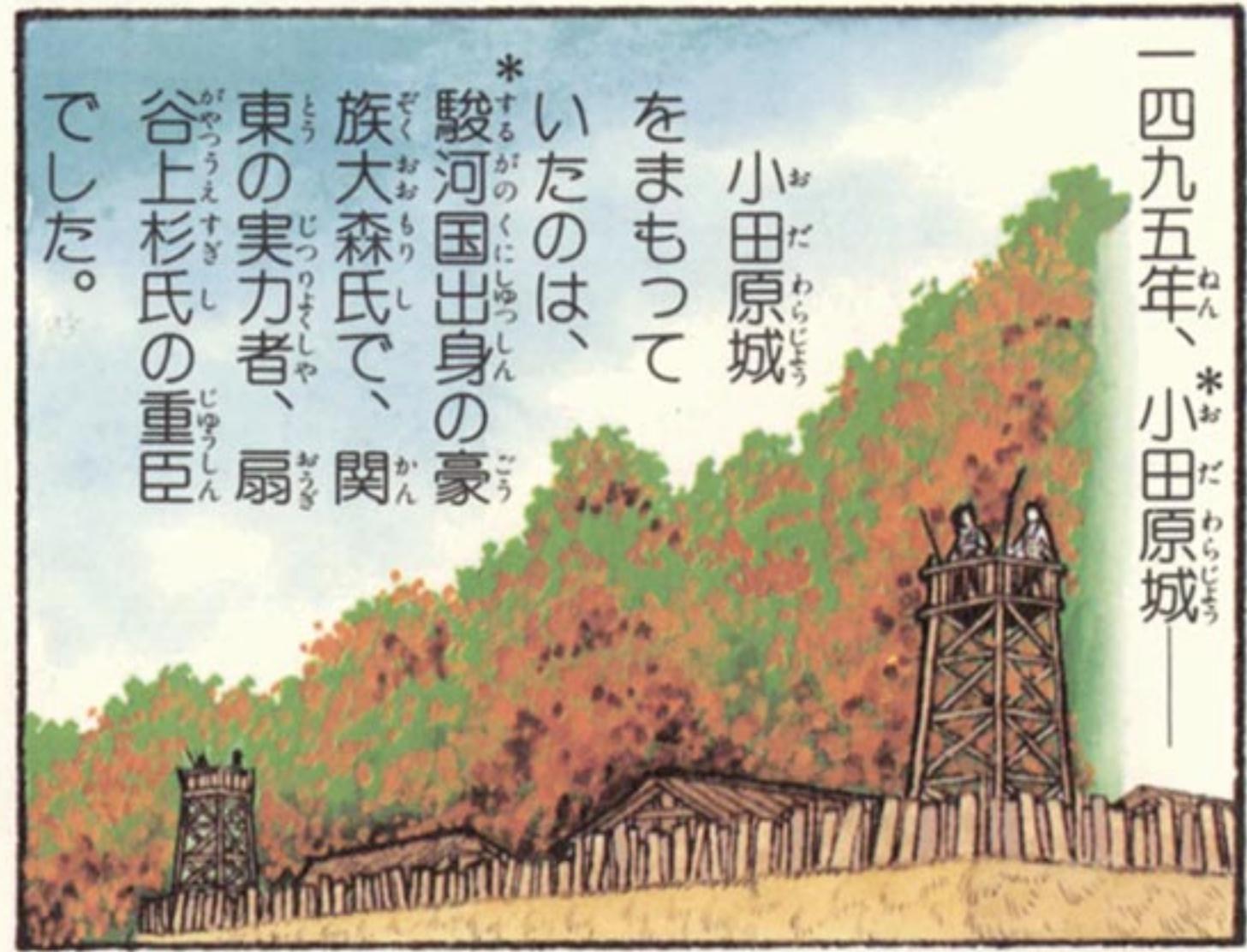
小学館 eBooks

だい しょう
第一章

せん ごく だい みよう とう じよう
戦国大名の登場
せん ごく じ だい
—戦国時代—

*小田原城：神奈川県小田原市にあつた城で、現在の小田原城とは別のもの。

一四九五年、小田原城



それつ、
一気に
つつこむ
のじや！

いたつ、
あせっては
いかん。

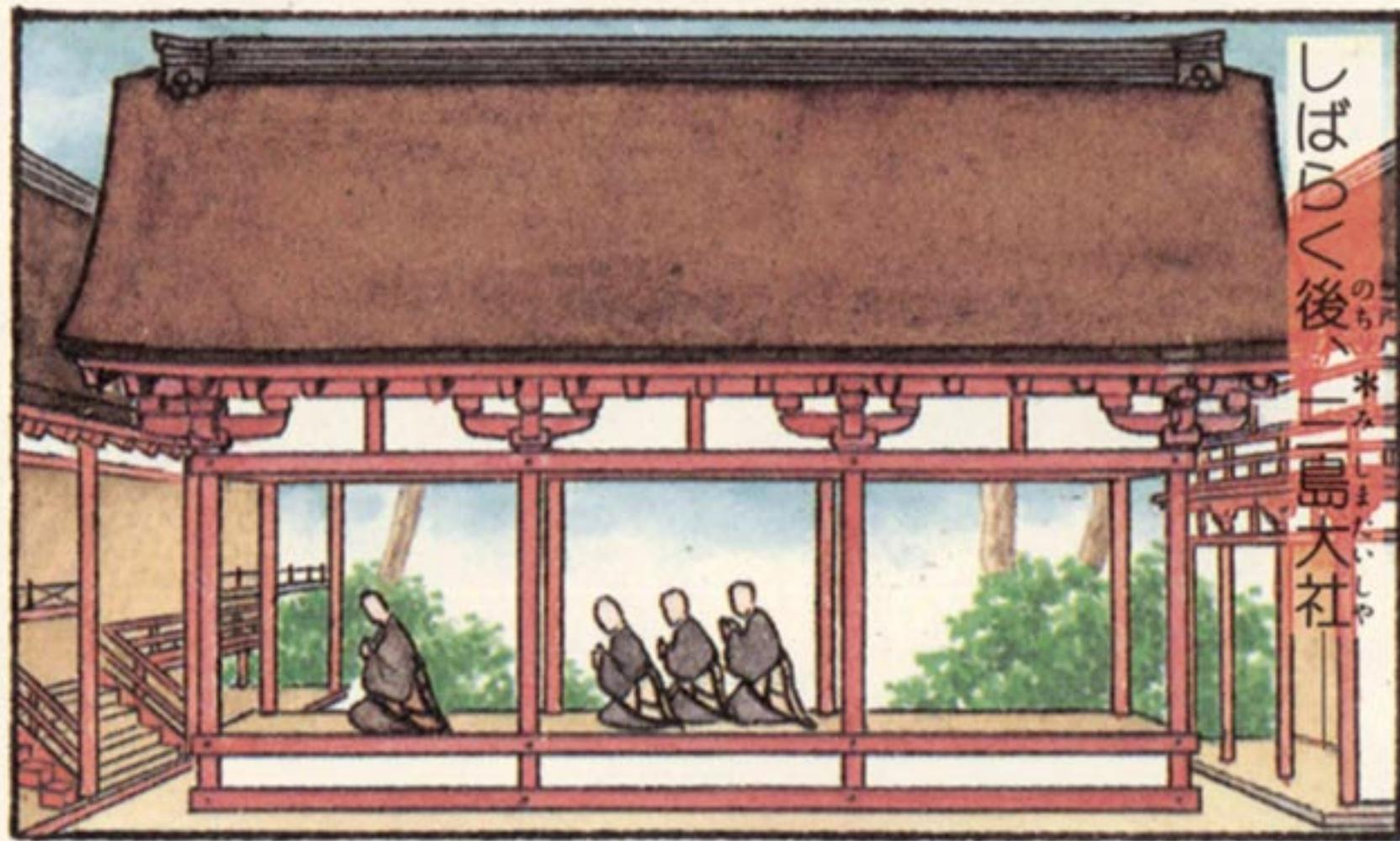
ドタッ!!

何なに
おこつた
のじや。

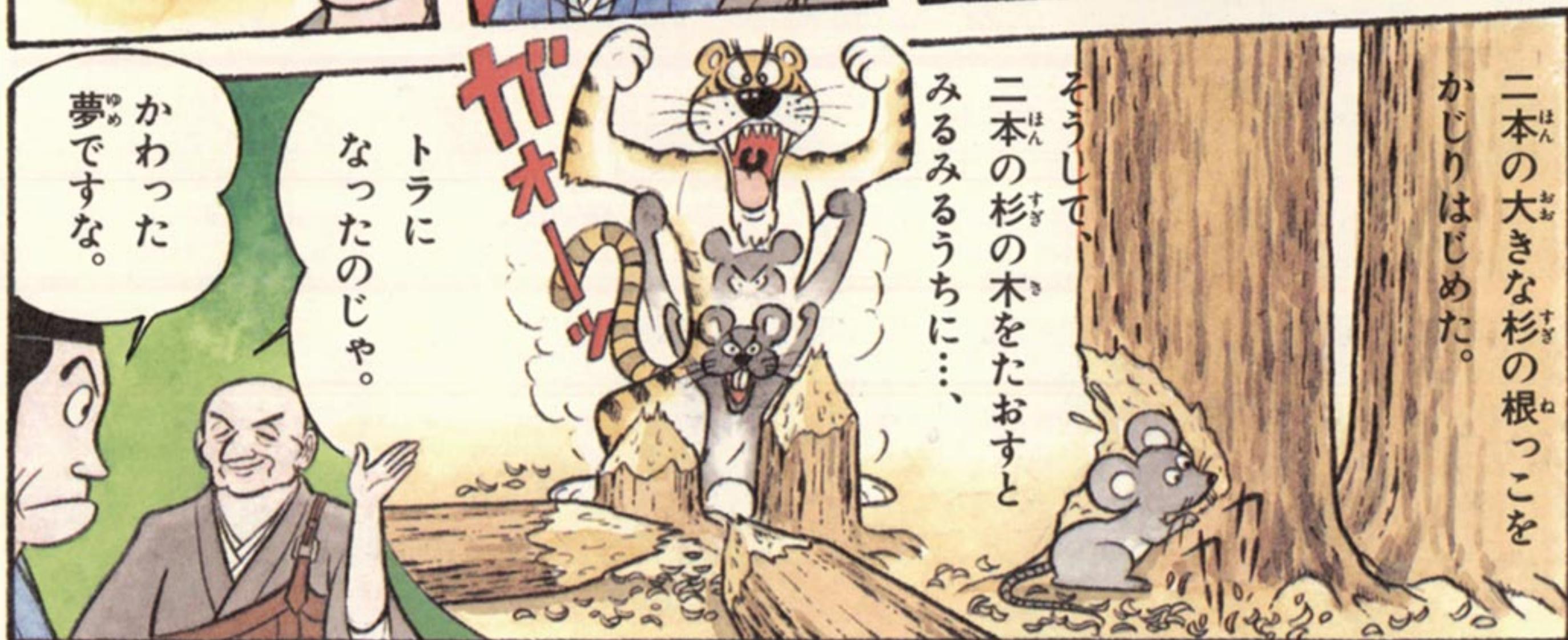
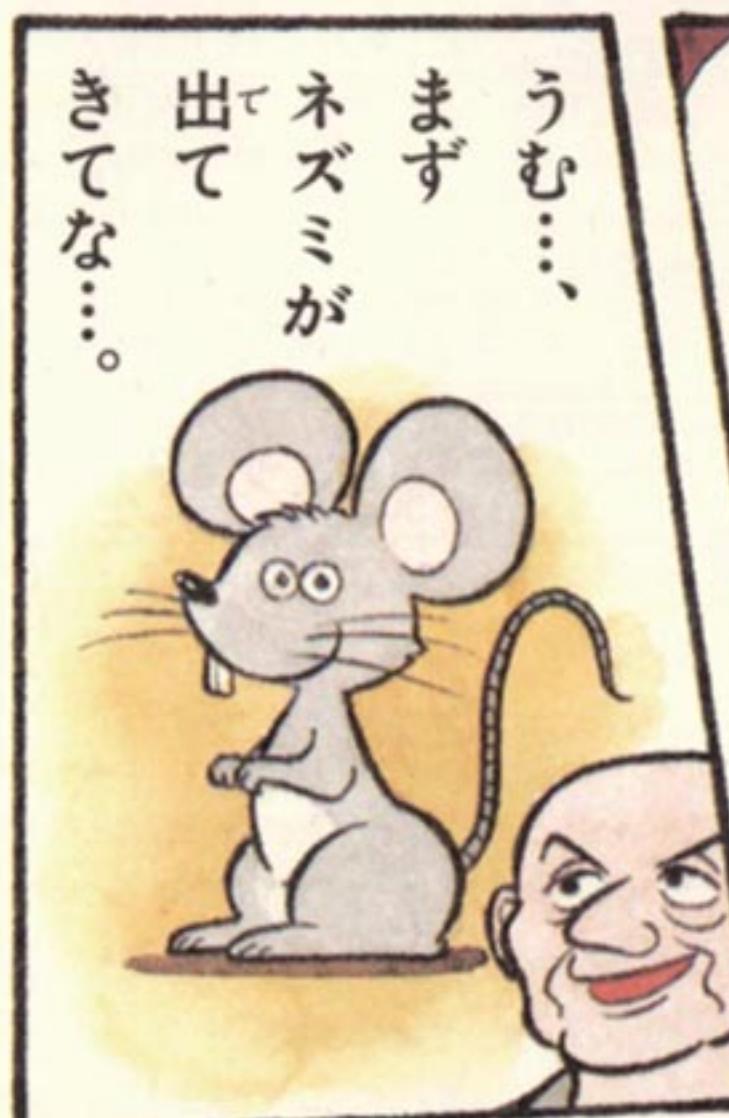
うぬつ、
早雲に
はかられ
たか。

小田原城は、
大森氏の堅固な城、
これを拠点として、こ
こに勢力を広げていま
す。

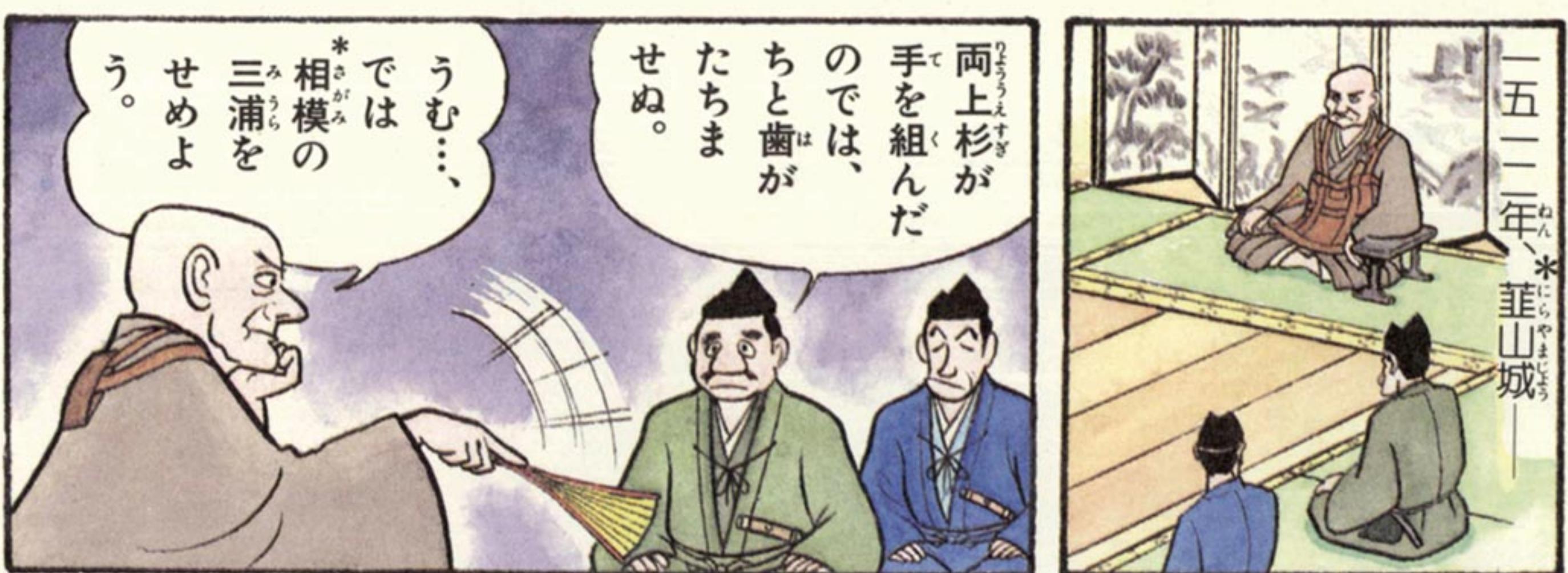
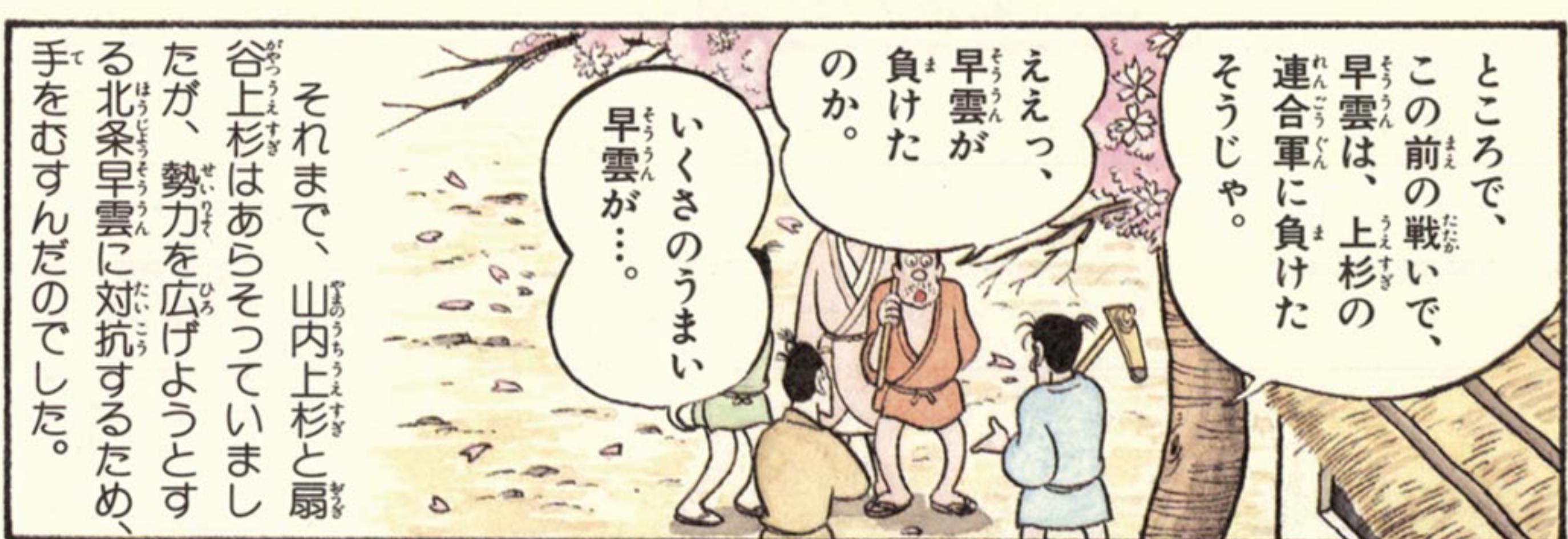
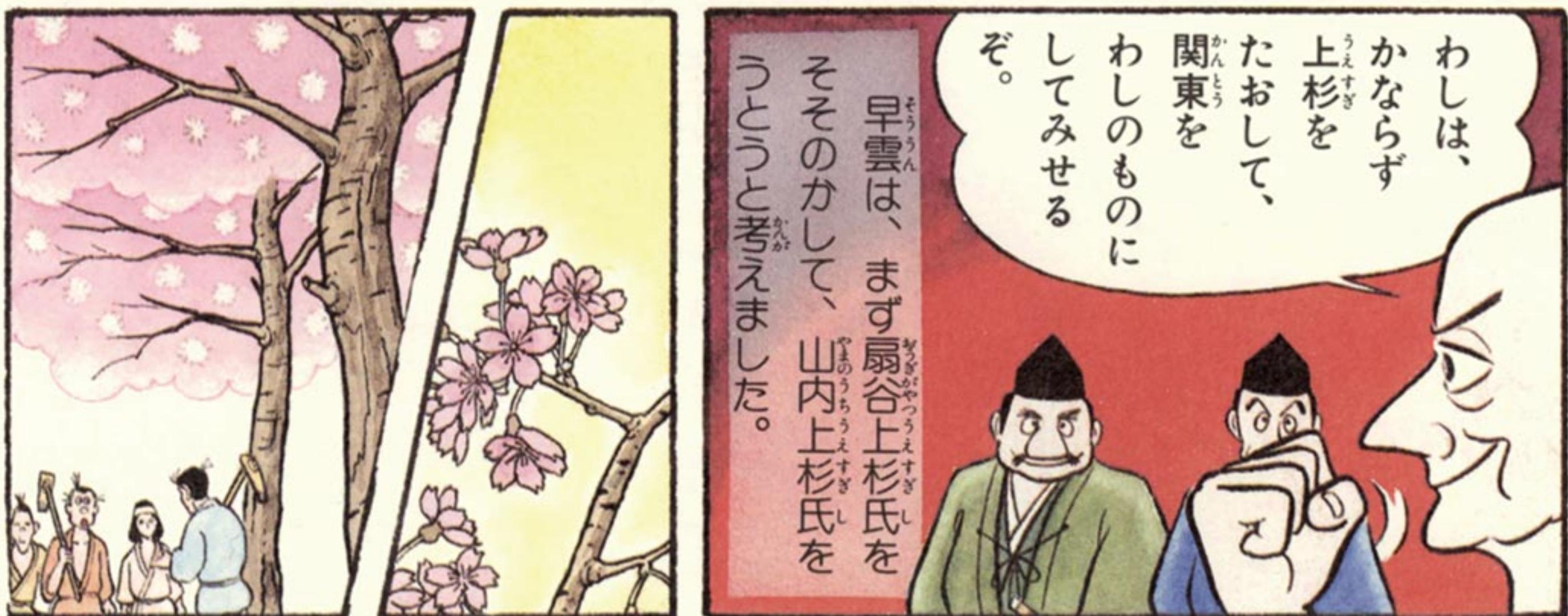




*二島大社：静岡県二島市にあつた神社。



*代官：守護にかわって、任国地で年貢をとりたてたり事務をとつたりする家臣。





一五二八年



その後、早雲は二浦氏をせめ、相模を完全に支配しました。

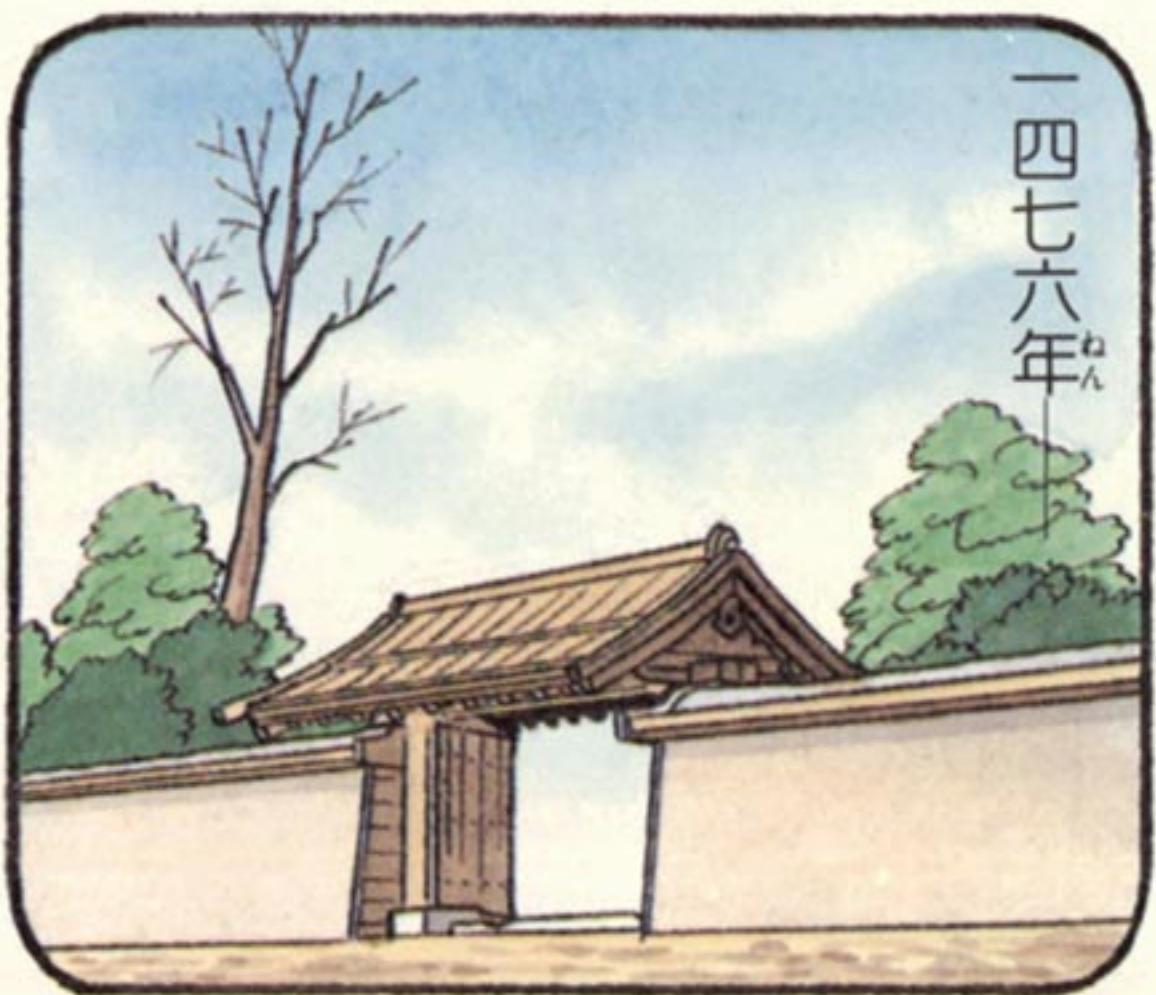
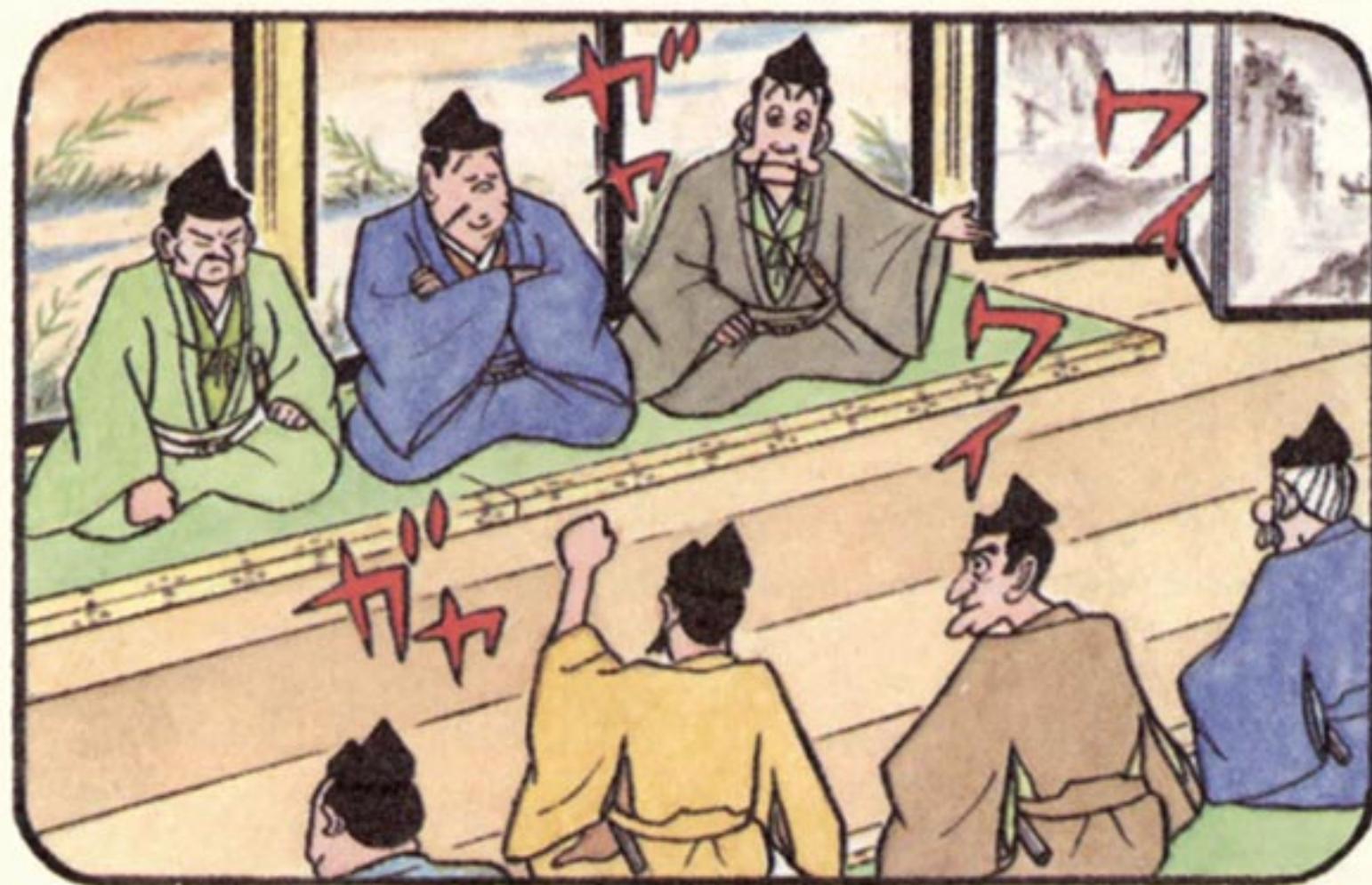


もう、何十年も前のこと...。

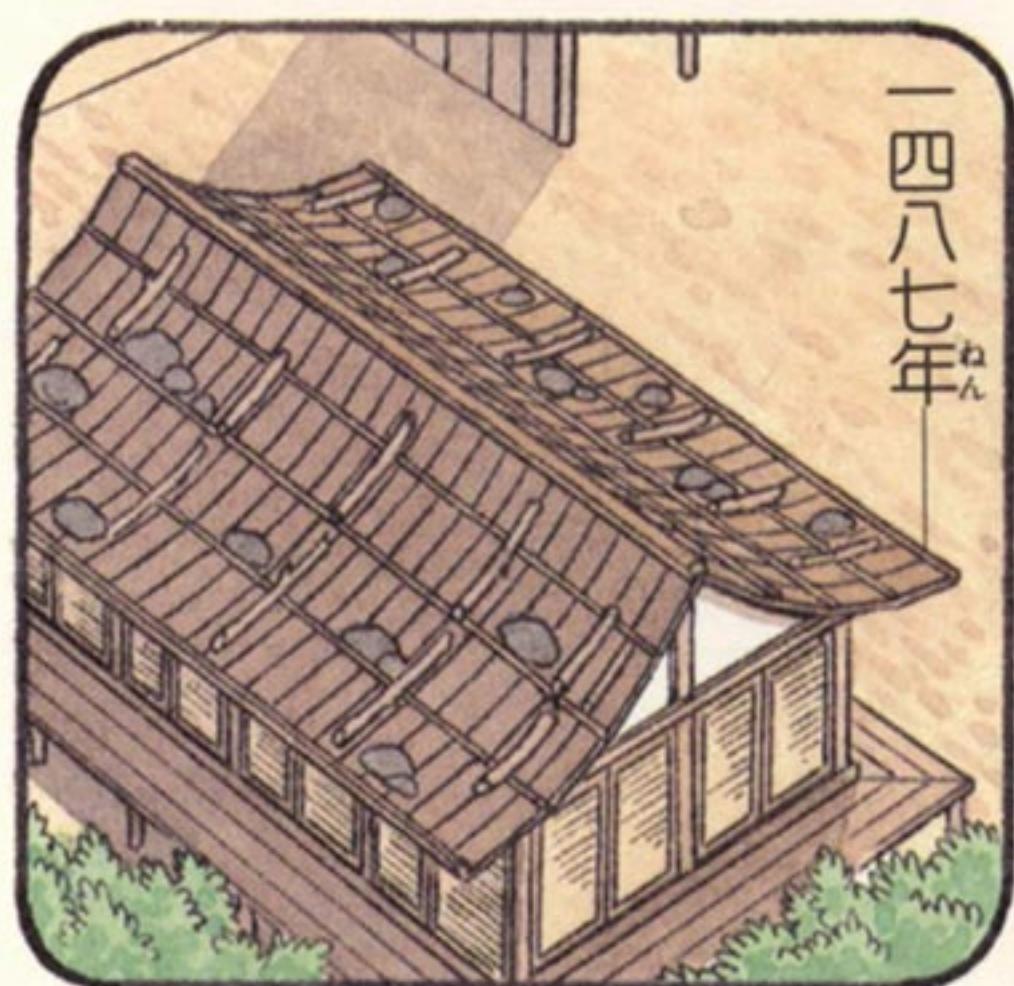
思えば...、わしが駿河にやってきたのは...、



一四七六年



をめぐる争いがあつっていました。
今川義忠がなくなり、あとつぎ



こうして、今川家のあとづきをめぐる争いをうまくあさめた早雲は、その頭角をあらわしはじめました。



早雲は、今川館にいた小鹿氏をせめほろぼしました。龍王丸は、今川氏のあとをつぎ、氏親と名のりました。

さて、ここでこのころの関東の様子を見てみよう。

*公方になるわたしにも、権利がある。

足利成氏

古河公方

上杉氏

鎌倉公方
幕府の実力がないから、入れぬ。

室町時代の関東地方における幕府の政厅（役所）は「鎌倉公方」でした。ところが、足利成氏が鎌倉公方のときに、室町幕府にそむいて、鎌倉から古河にうつました。そこで、八代将軍足利義政は、古河公方をうつため、

しかし、鎌倉公方の執事役である関東管領の上杉氏は、山内と扇谷の両家に分れてしましました。あらそつていて情勢が安定せず、鎌倉に入れませんでした。



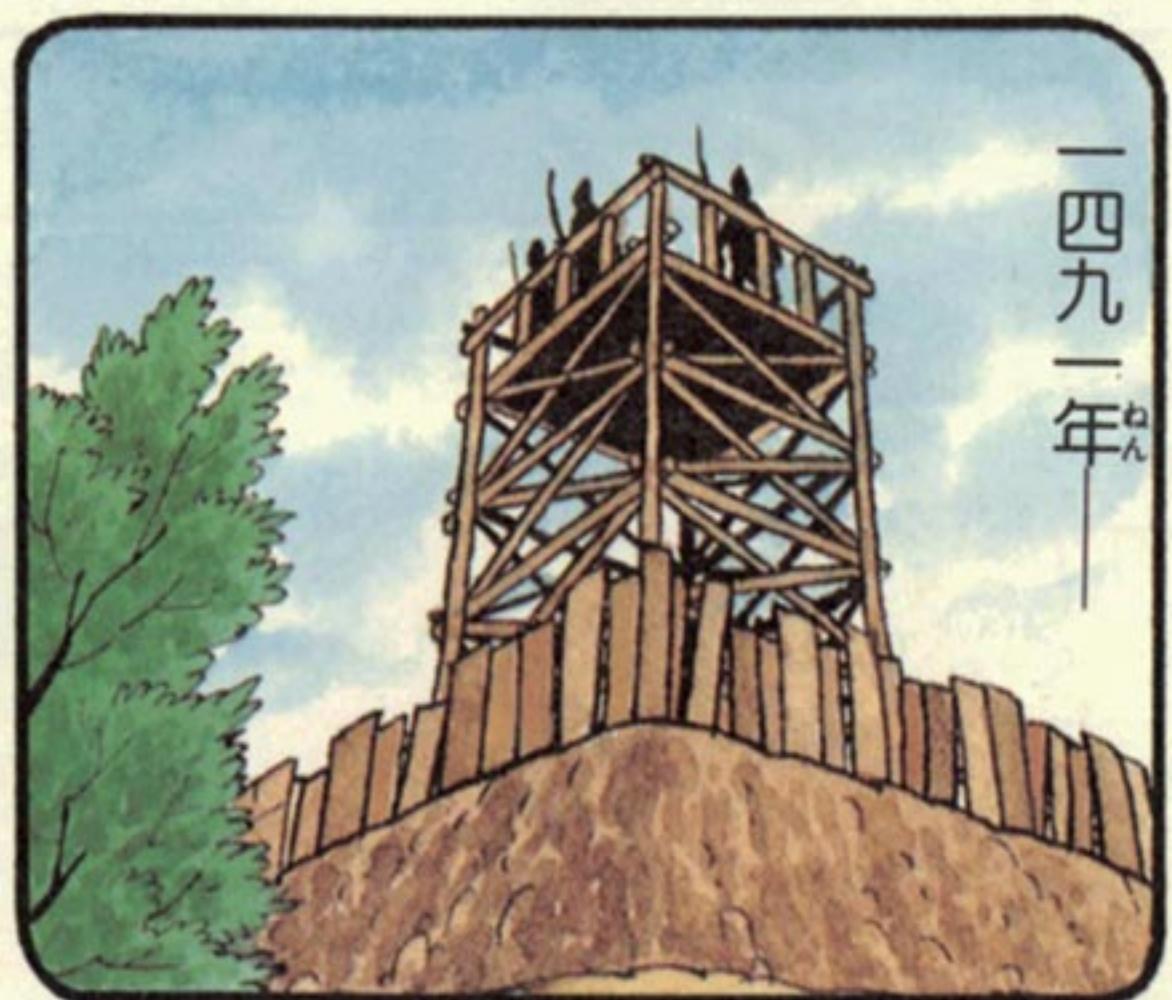
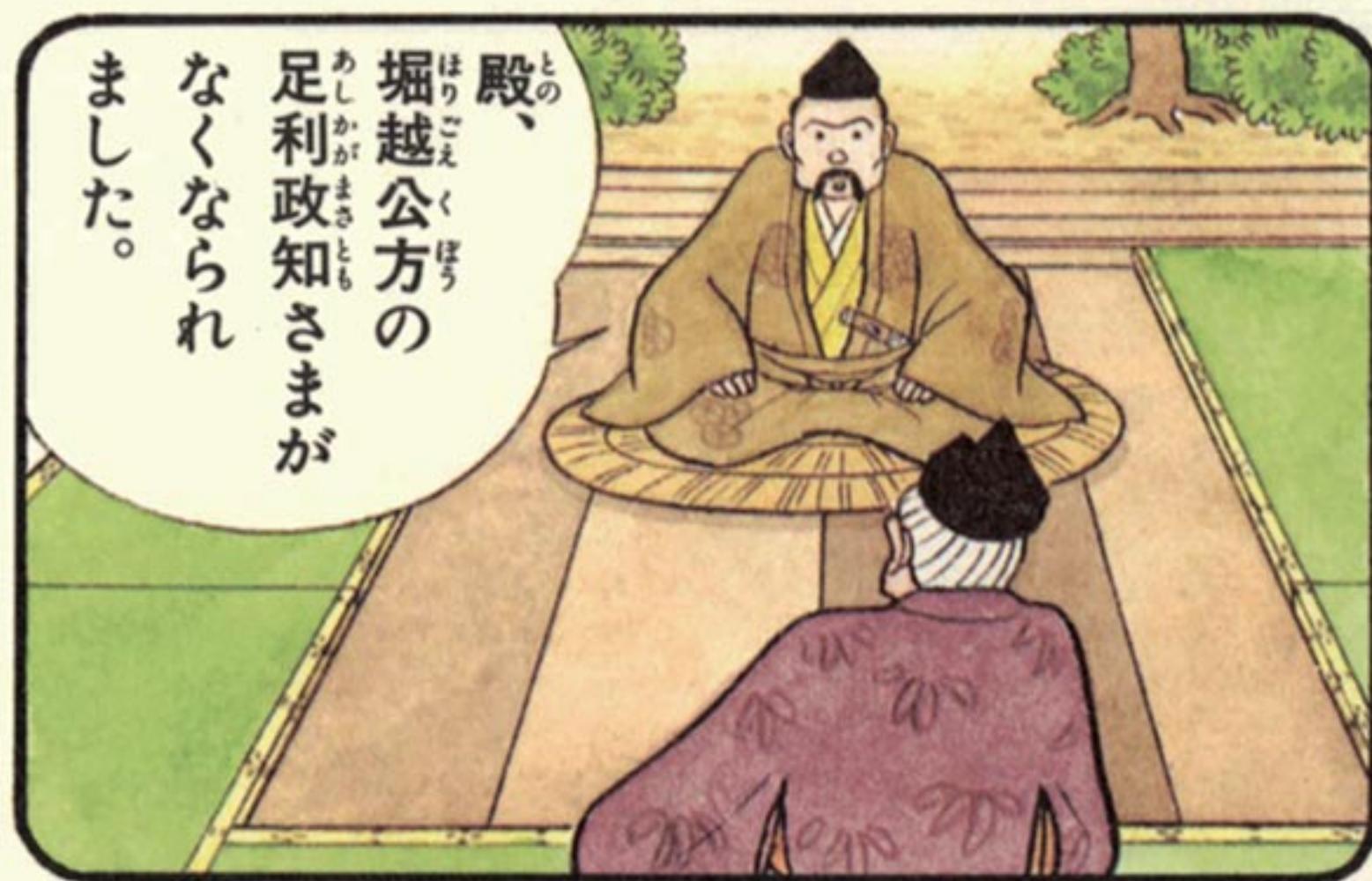
*足利政知はやむをえず、伊豆の堀越公方に御所をさだめたので、「ほりこし」ともいいう。



幕府の出先機関をはじめ、いろいろな勢力があつたんじやよ。



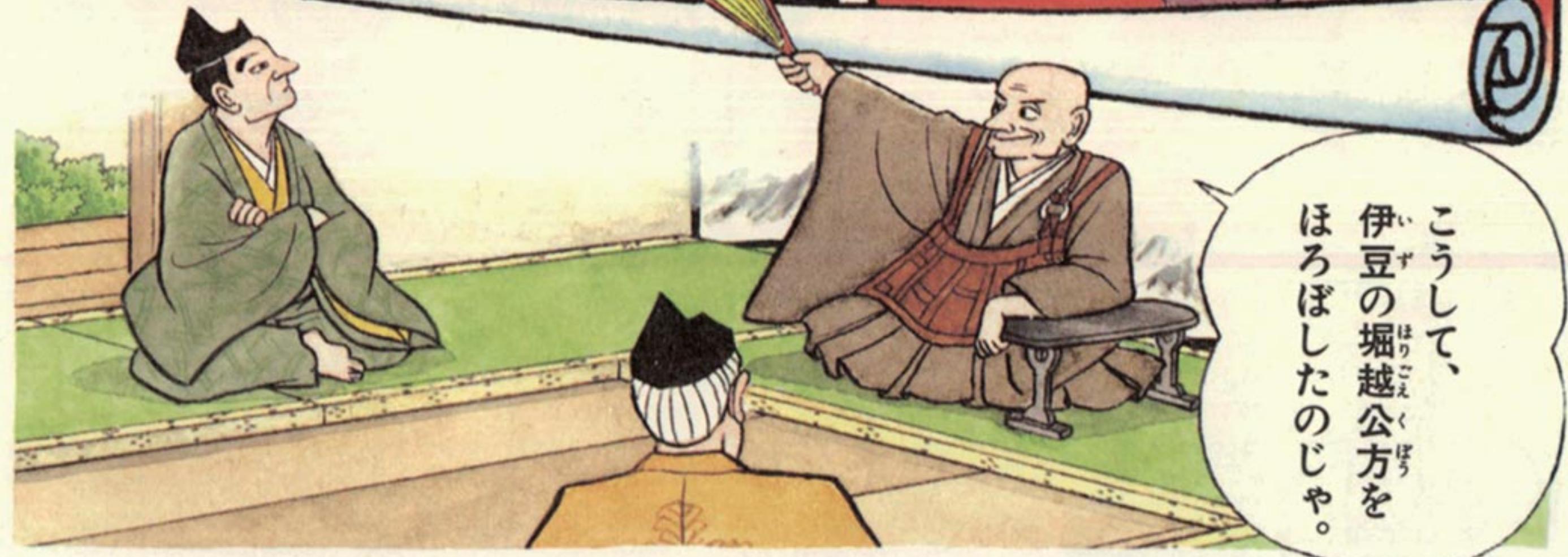
一四九一年



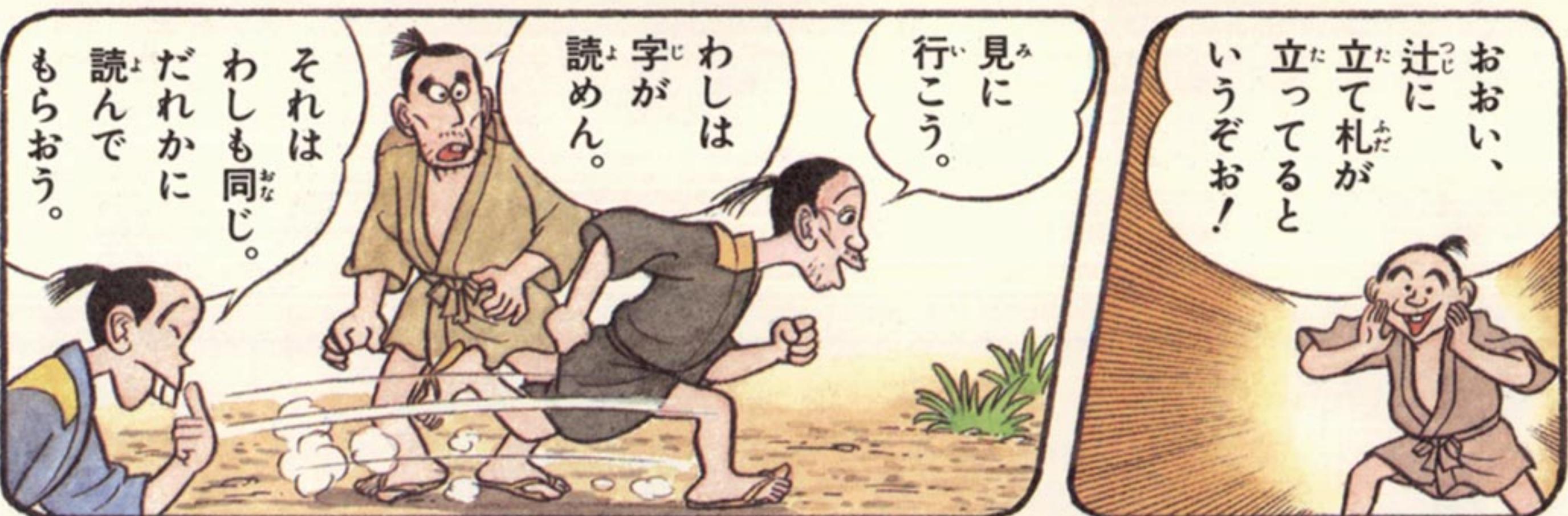
*上野：群馬県



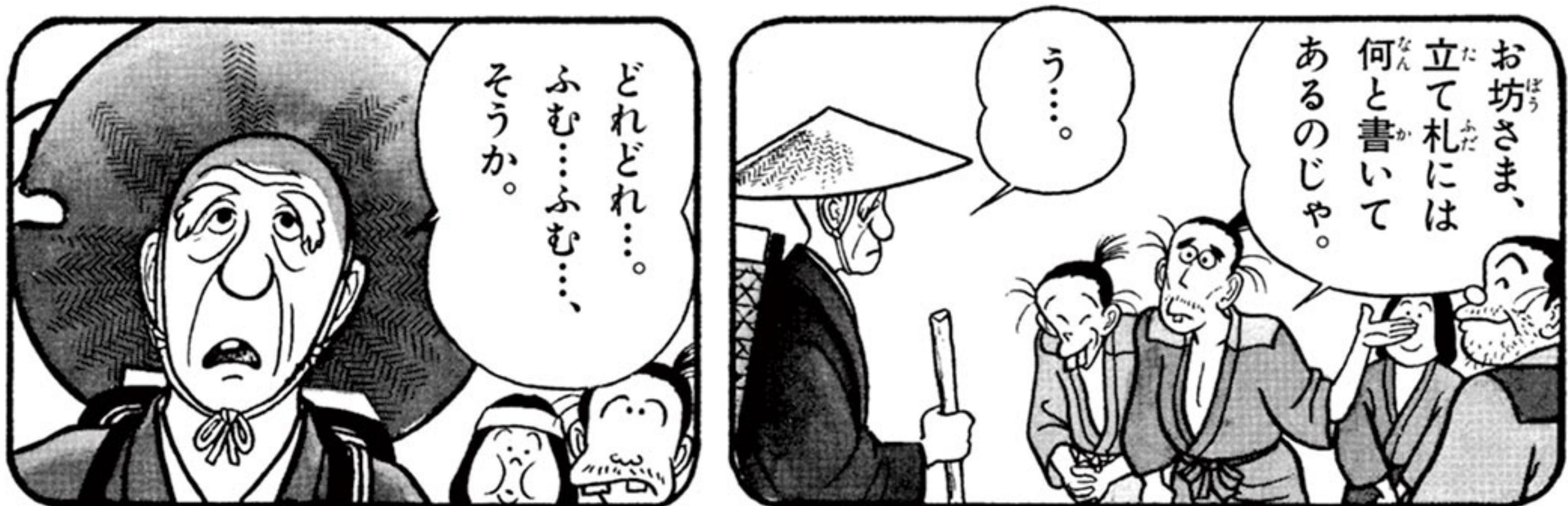
あとつぎの茶々丸さまは、家臣たちにきらわれてころしたので、







*名主：莊園の土地を所有している有力な農民や武士。

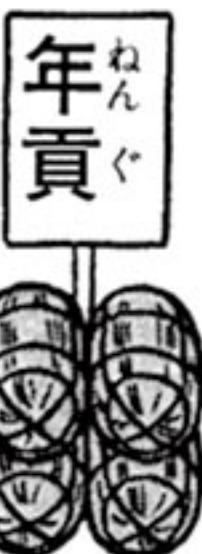


殿さまじや。
ありがとうございます、
ありがたい

おさめるのが
いくさつづきで、
年貢を
苦しめると、
さつしてくださつ
たのじゃろう。



今まで



これから

くそつ、
半分も
とられた。

これで、
くらしが
楽になる。

*地侍：土豪ともいい、地方にすみついて勢力をもつた武士。

農民を
ないがしろ
にしては、
領國の支配
はできぬ。

そうか、
良かつた。

農民たちには、
立て札を見て
大よろこびです。

興国寺城



豆の国中の武士と農民
の心をつかみ、またた
くうちに伊豆を平定し
ました。

こうして早雲は、伊
豆の国中の武士と農民
ははつ、
さつそく。

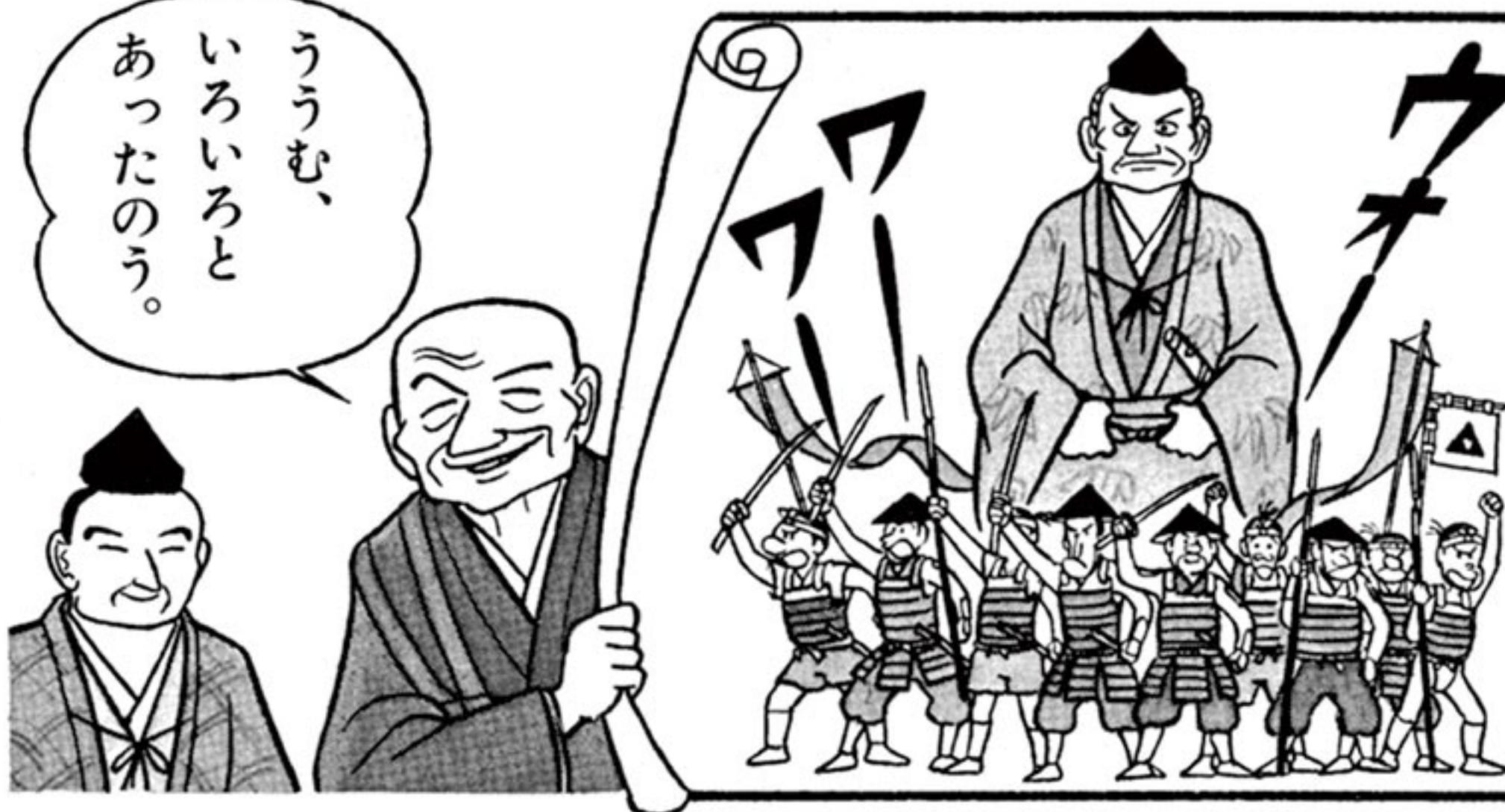
今まで
どおりの
領地を
みとめる
とな。

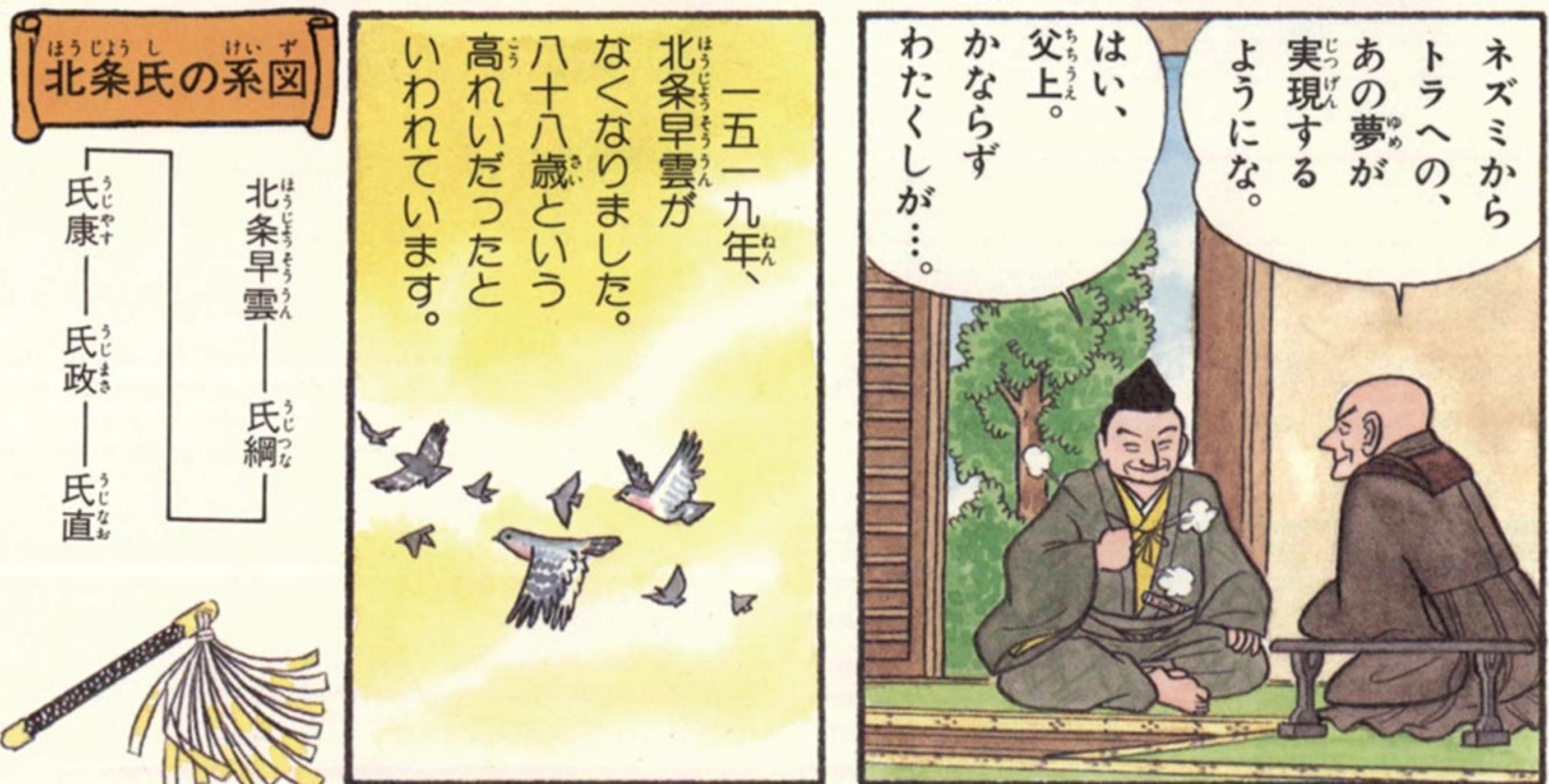
*武士次は
地侍たちに
ふれを出せ。



ううむ、
いろいろと
あつたのう。

その後、葦山城をきずき、
最初に見たように、小田原城
ぜめに成功し、また両上杉氏
や二浦一族とたたかいながら、
戦国大名としての地位をきず
いていったのです。





* 安芸：広島県西部

一四九七年、毛利元就は安芸国郡山城に生まれました。

* 出雲：島根県東部

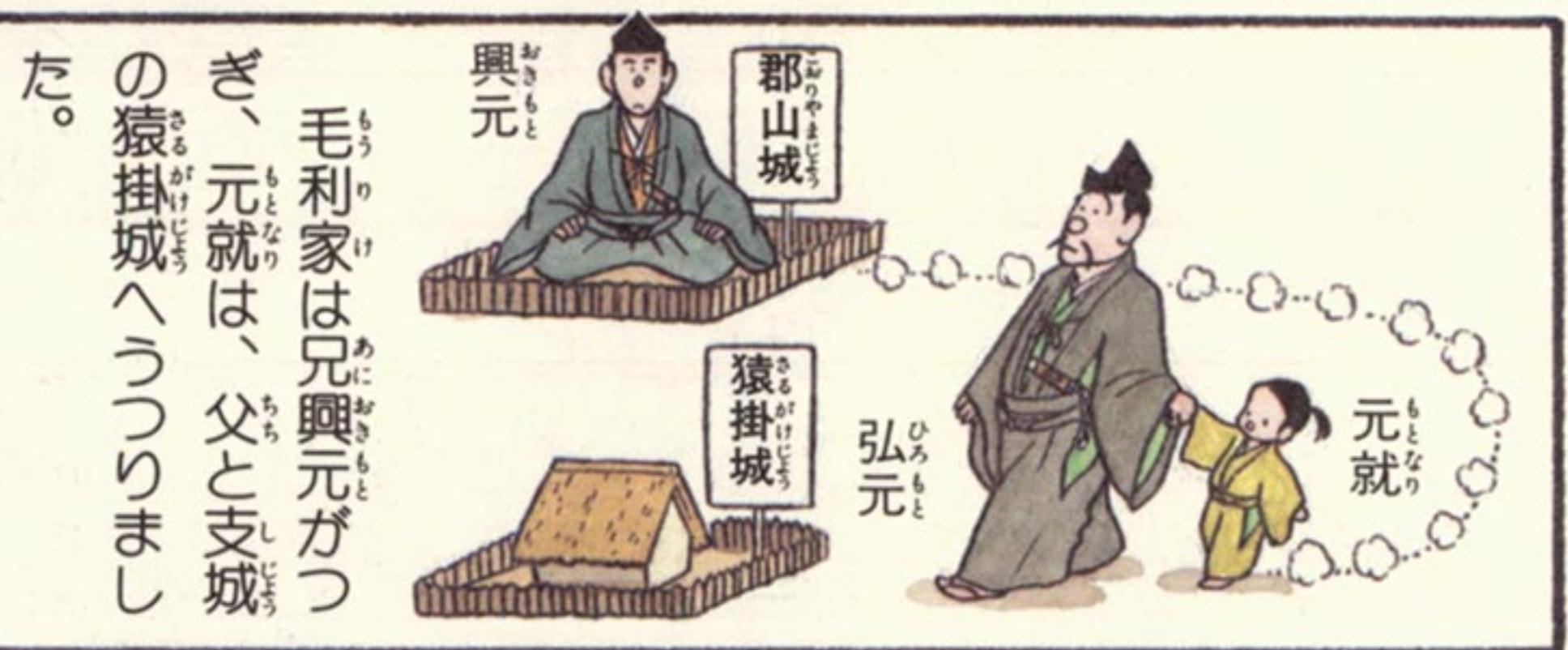
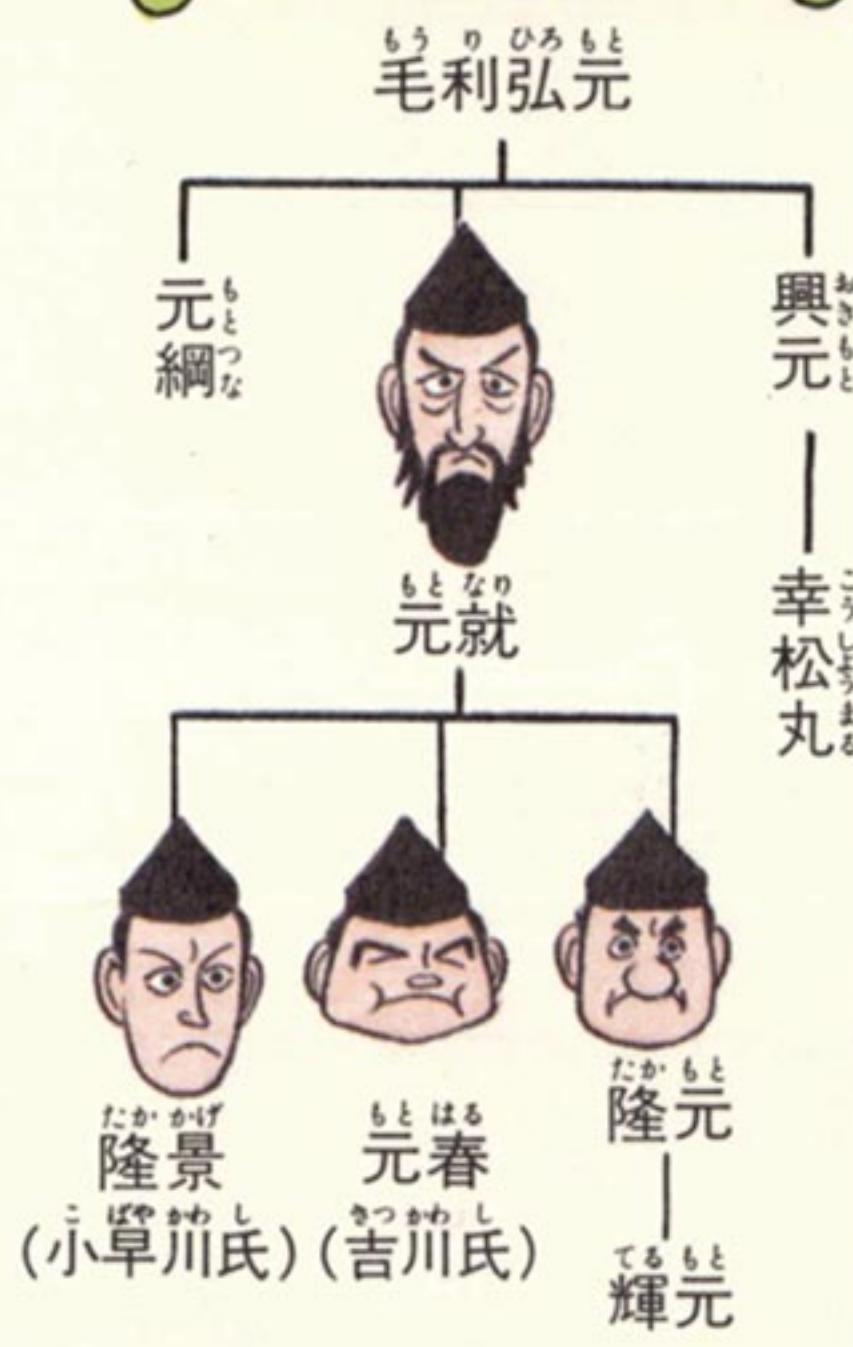
* 周防：山口県東部



* 安芸：広島県西部

* 周防：山口県東部

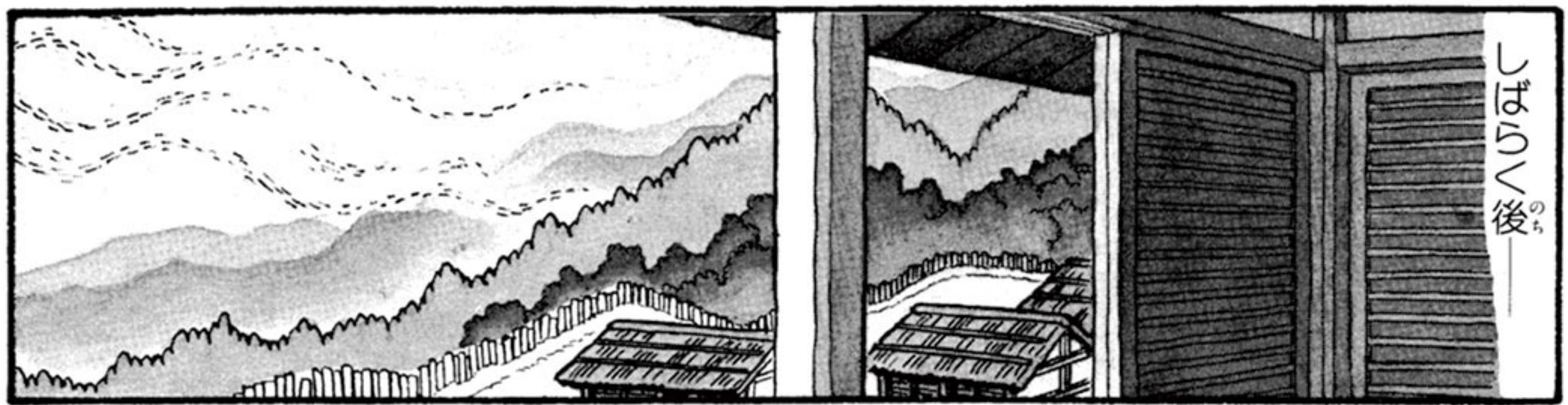
毛利氏の系図



ところが、元就が二十歳のとき、兄興も元がなくなり、そのあとをついだ幸松丸もなくなりました。



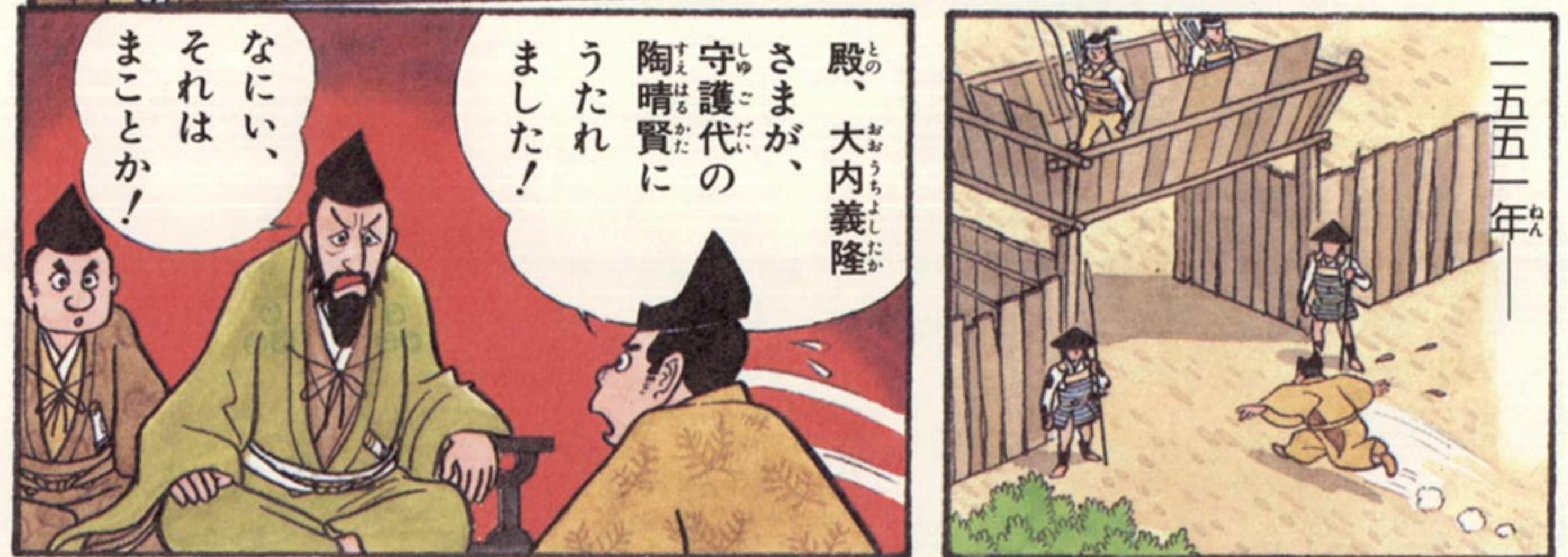
こうして元就は、敵対した元綱をせめほろぼし、郡山城主としての地位をたしかにしました。



しばりく後のち



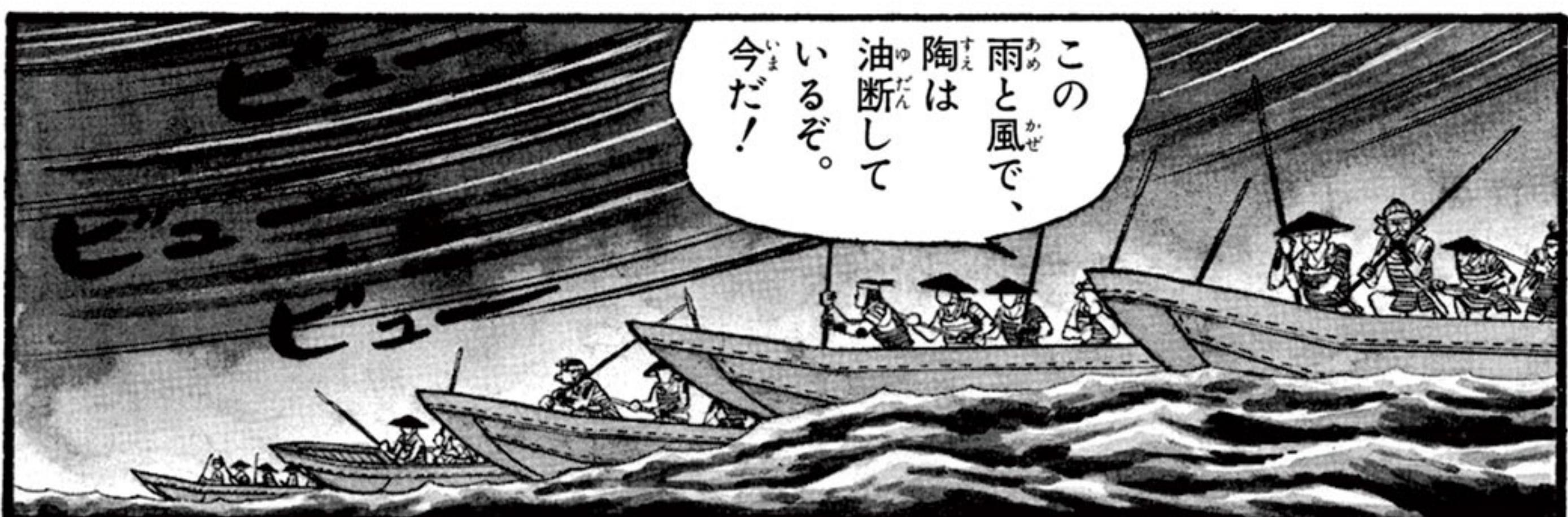
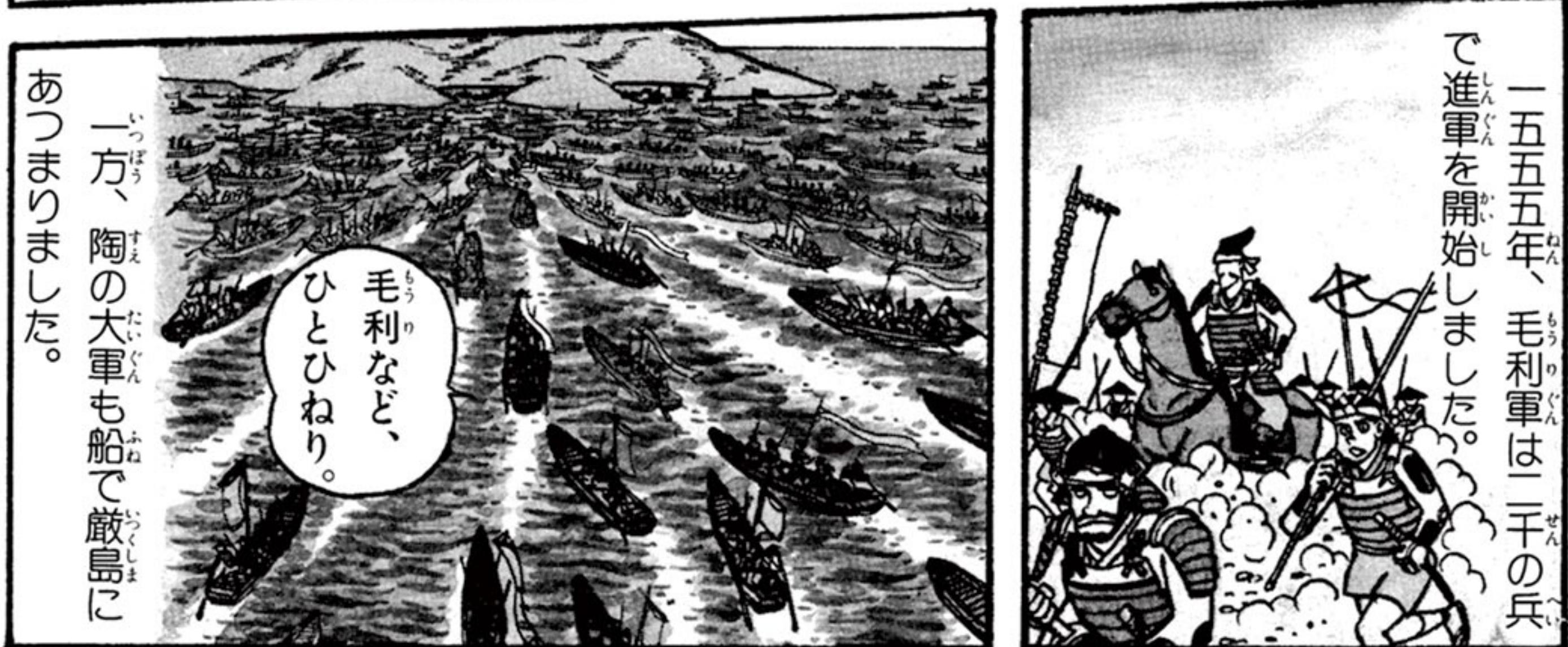


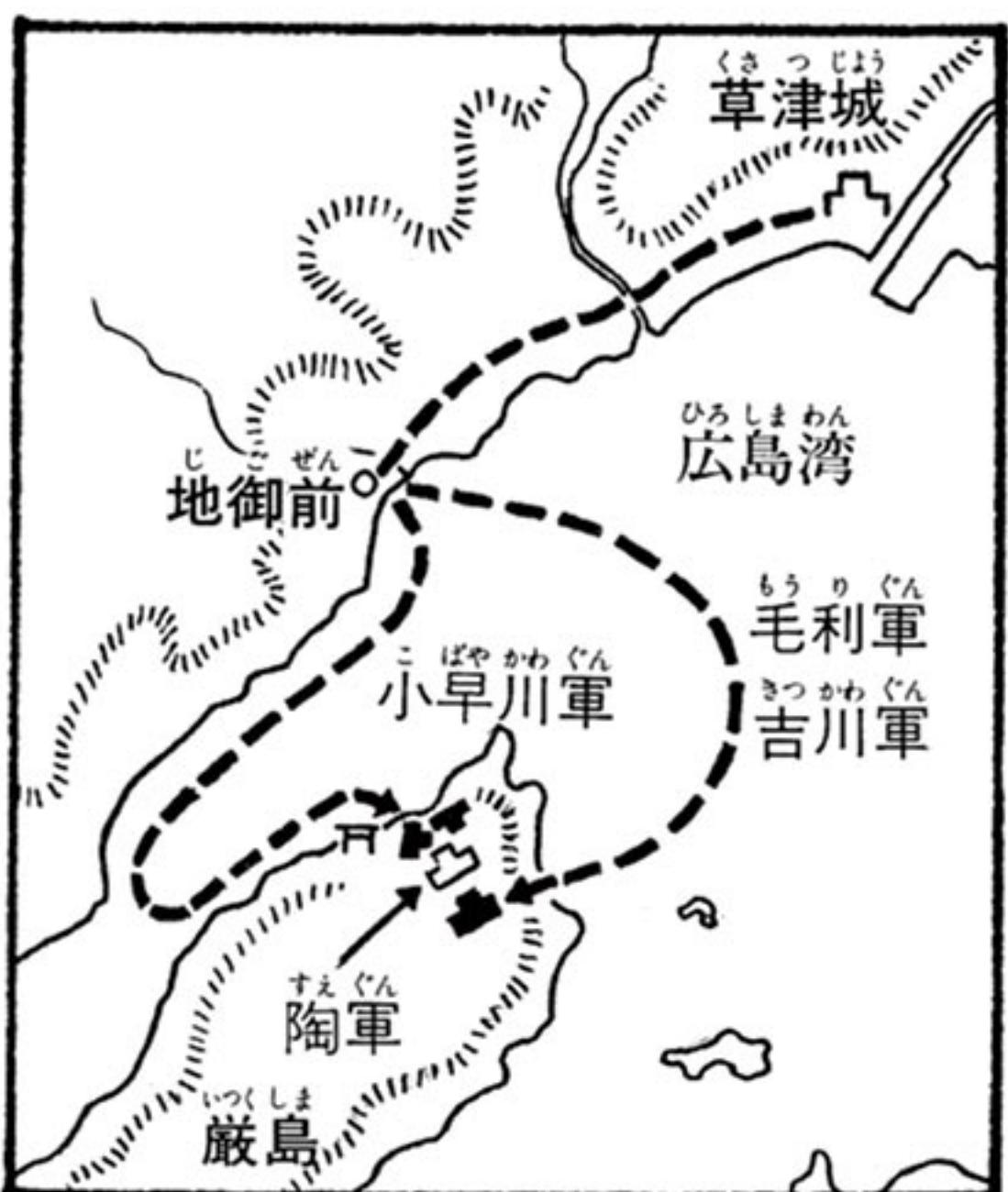


* 石見・島根県西部

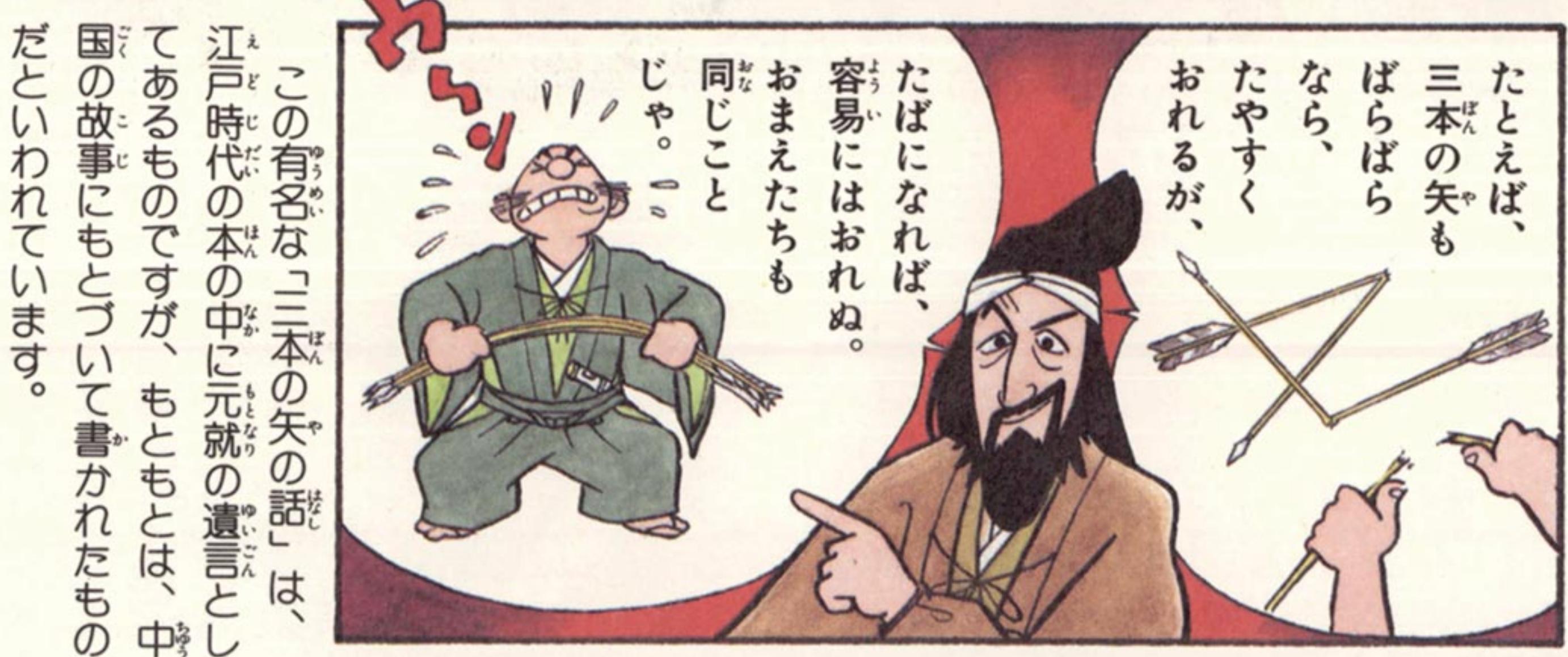
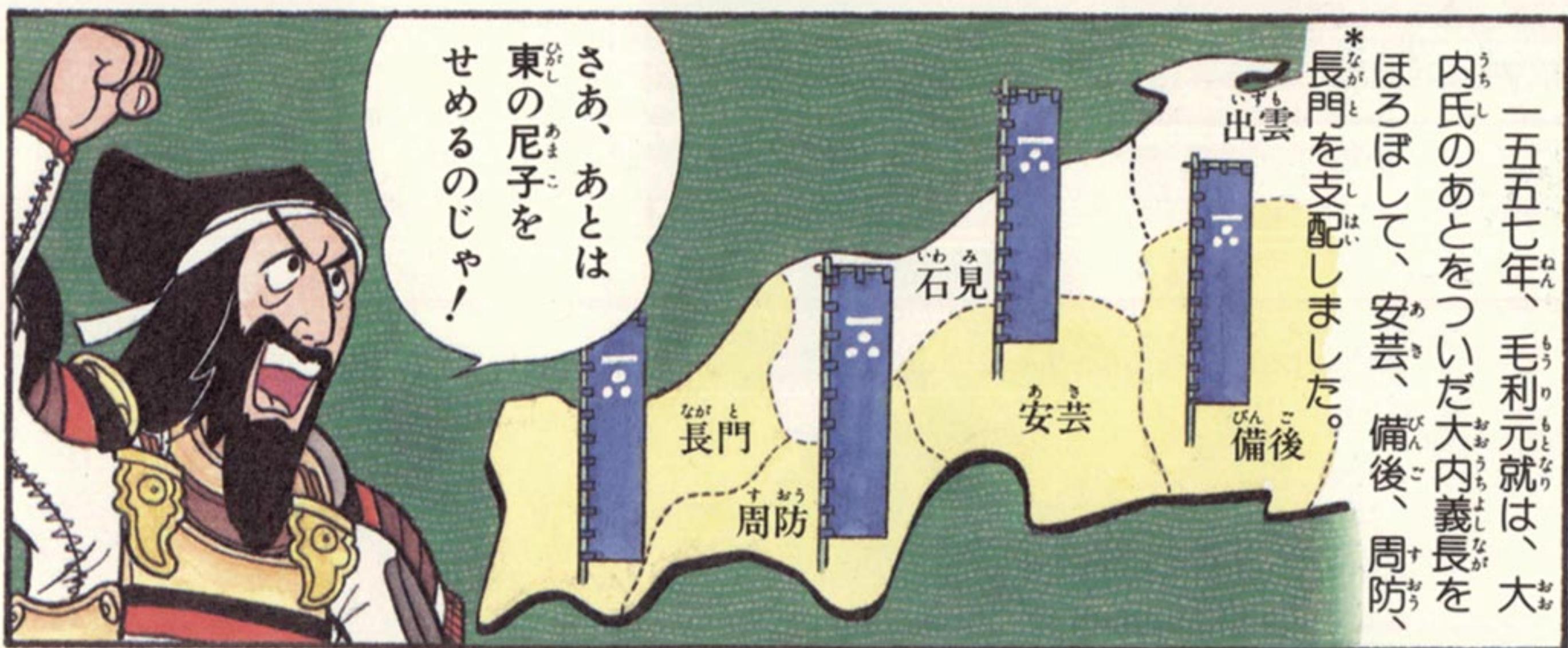
* 嶺島：広島県廿日市市宮島町にある小島。

宮島ともいう。





*長門：山口県西部



一五五七年
十一月

郡山城には、元就の三人の子どもたちとおもな家臣があつまりました。

……と
いうわけで、軍の規律をあらためたい。

大明神に嚴島神社にかけて。
わが軍を強くするためにも、この約束にしたがうことをちかいますな。

おちかいいたします。

傘連判でござるか。おつ、おねがいいたします。

ふつう、連名で署名する場合は、いちばん最初の者が代表とされていました。元就は、署名者がみな対等で主従の区別がなく、おたがいに団結して行動するのだということをしめしたのです。

わたしは、みなとおなじ立場だと考へておる。だから、この形がいちばん良いのよ。だから、この形がいちばん良いのよ。そうじや。殿とは、は、知恵がありですなあ。

*芸、備、防、長・安芸、備後、周防、
一五六二年ねん



というのも、九州からは大内氏をたすけて大友氏がせまり、また出雲では、尼子氏の家臣山中鹿助が反抗してきたからです。



一五七一年、元就は七十歳の生涯をとじました。

一代で中国地方の大戦国大名にのしあがつた元就の一生は、戦いの連続でした。

その後、孫の輝元があとをつぎ勢力をのばしました。



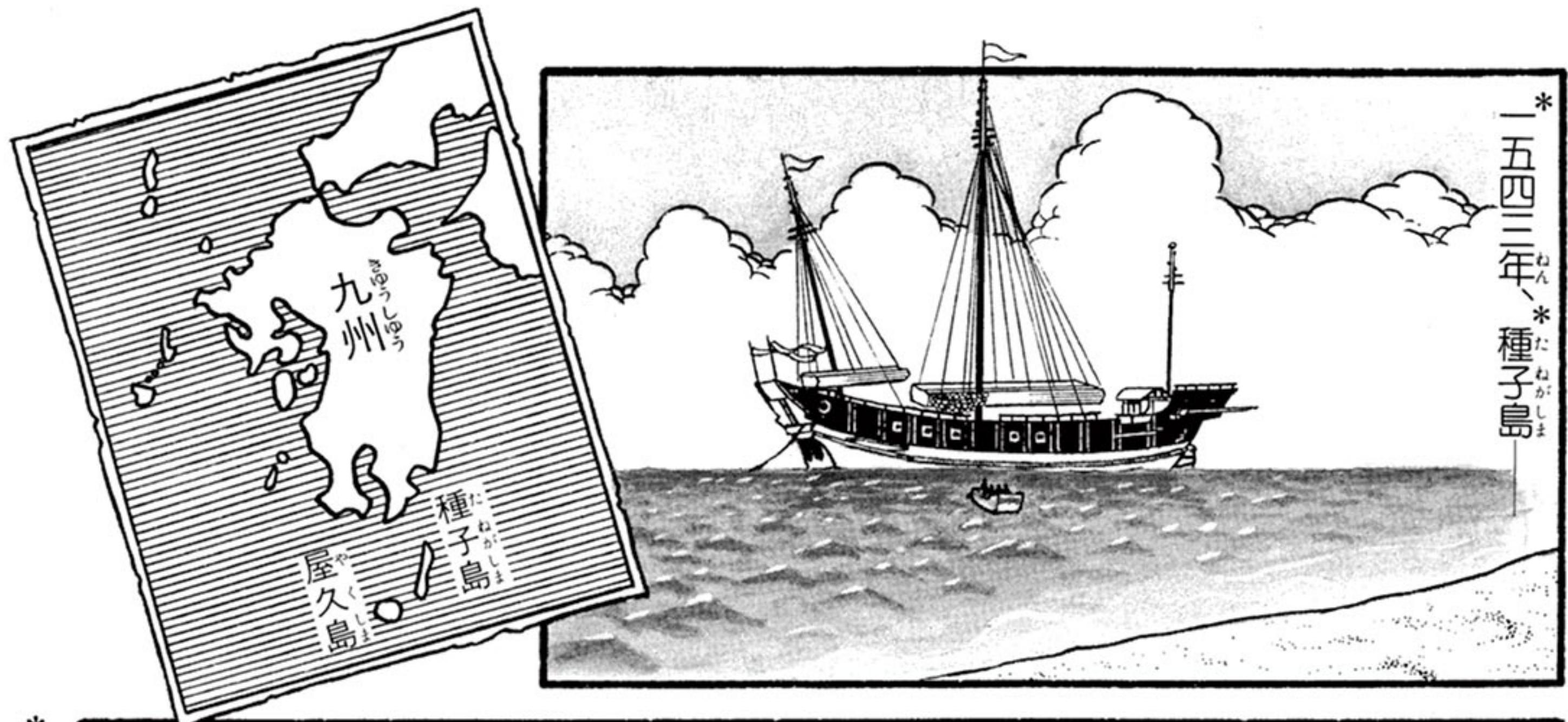
小学館 eBooks

だい しよう
第二章

てつ ぼう
鉄砲とキリスト教の伝来
せん ごく じ だい
—戦国時代—

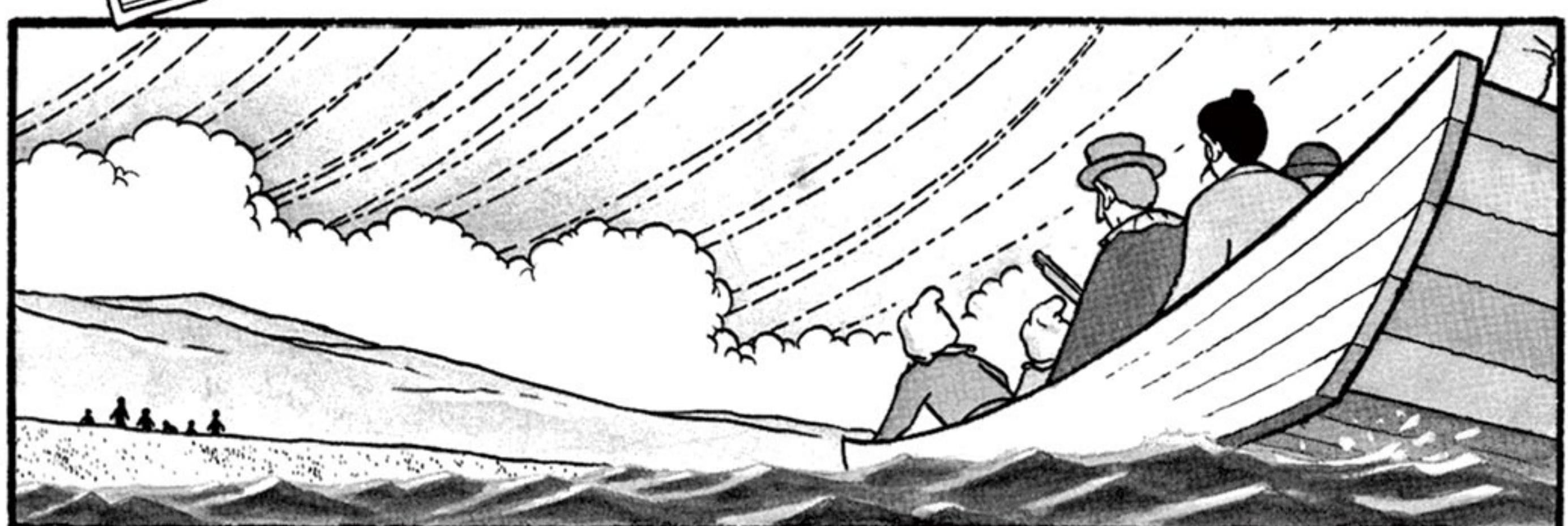
小学館 eBooks

*一五四三年、*種子島



*一五四三年…ポルトガル人が日本に来たのは、一五四二年とする説もある。

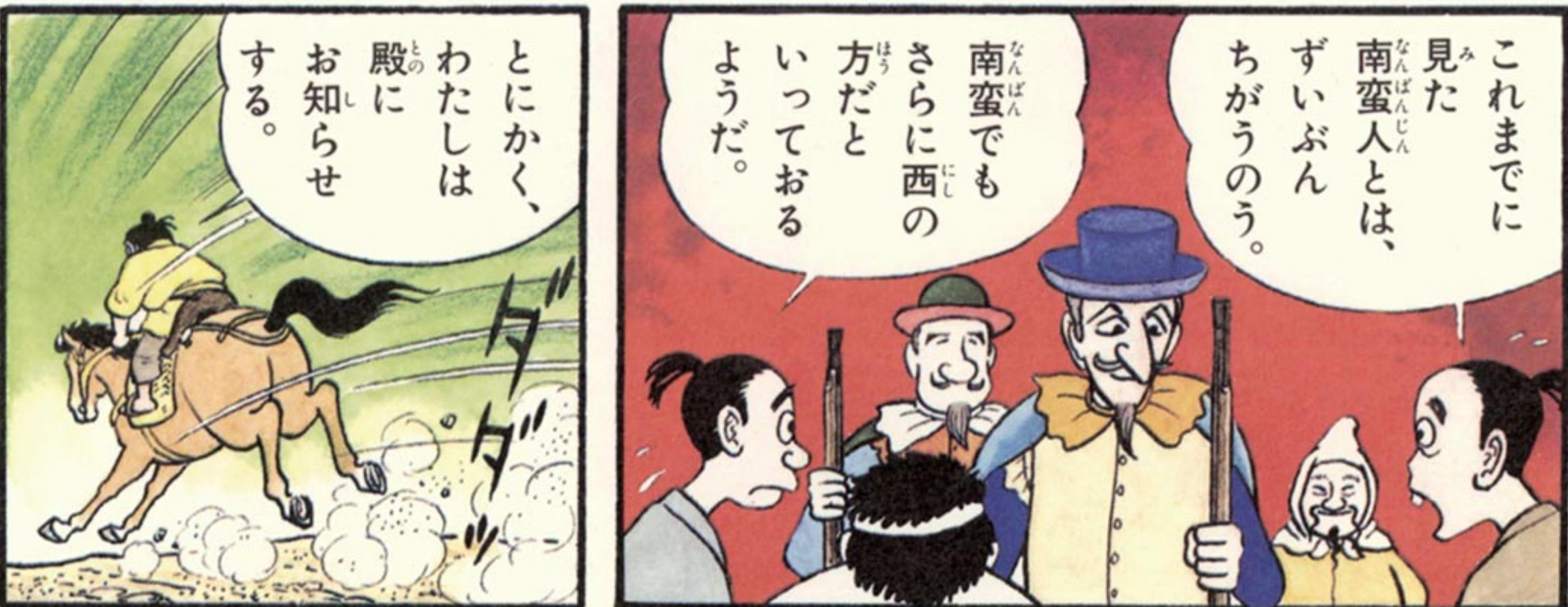
*種子島…鹿児島県南部の島。



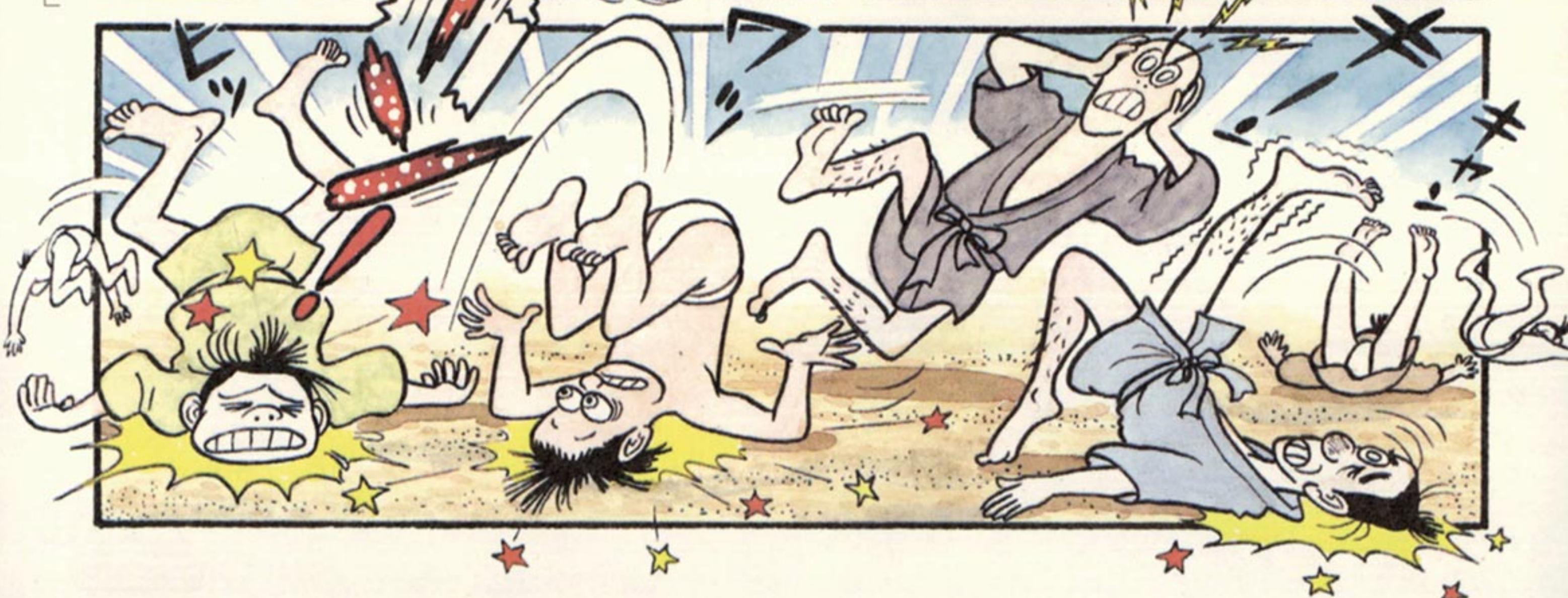
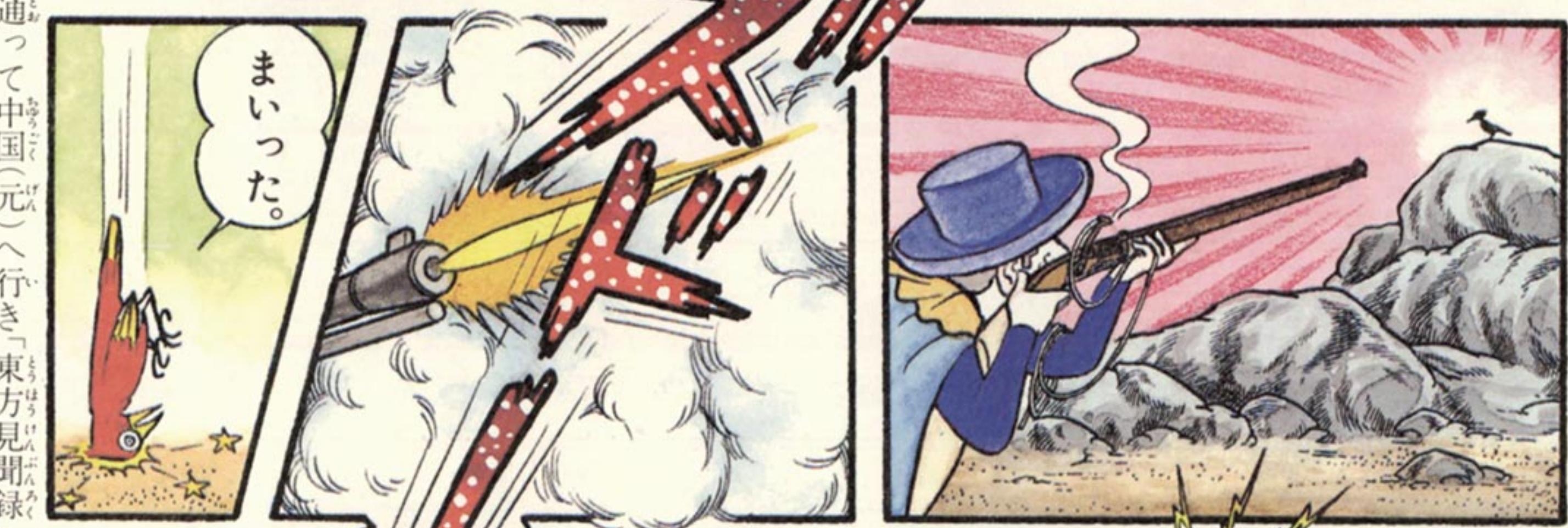
* 南蛮：中国人が、南方にいる文化・風俗のちがう人びとをよんだことば。

ここではポルトガル人のこと。



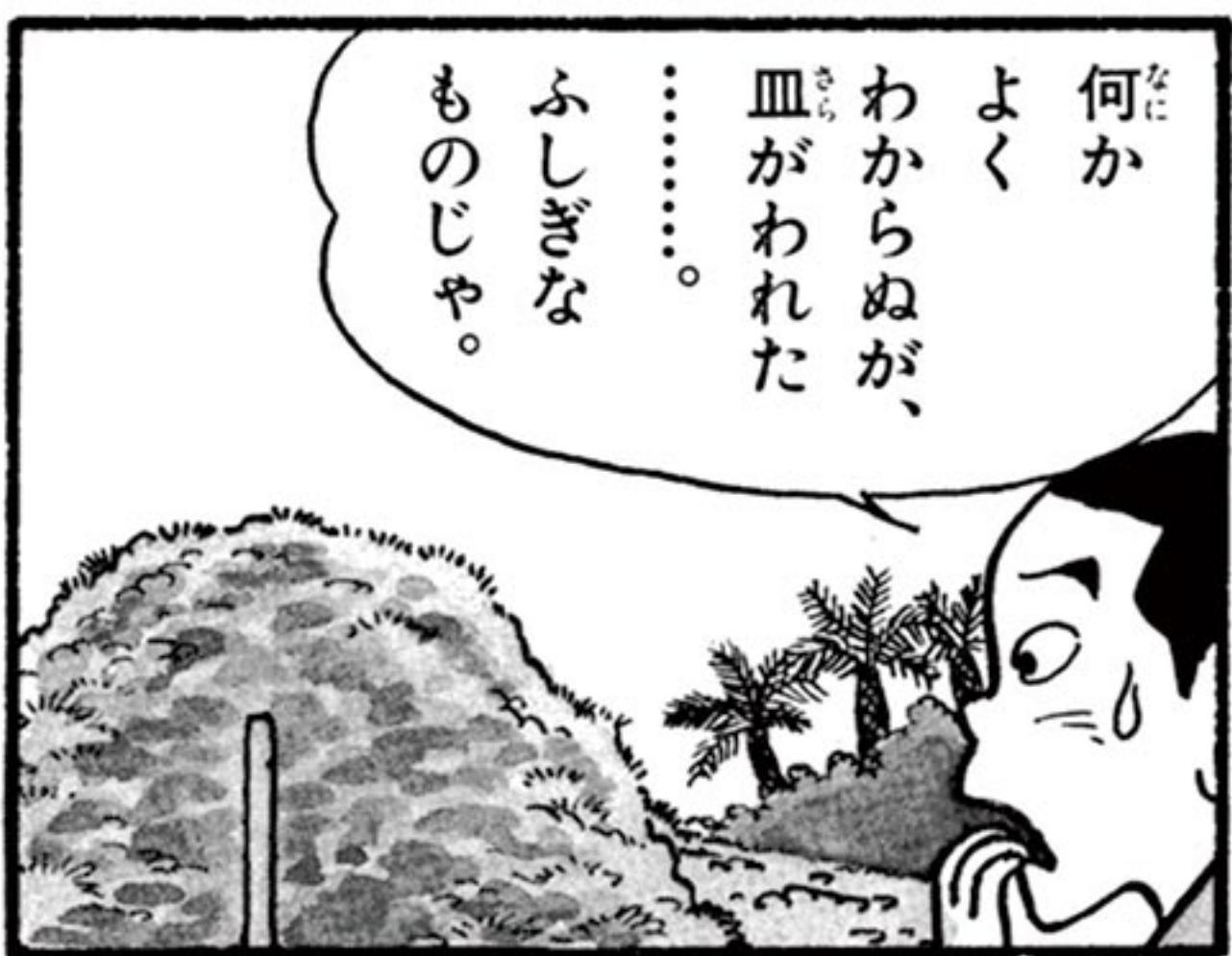
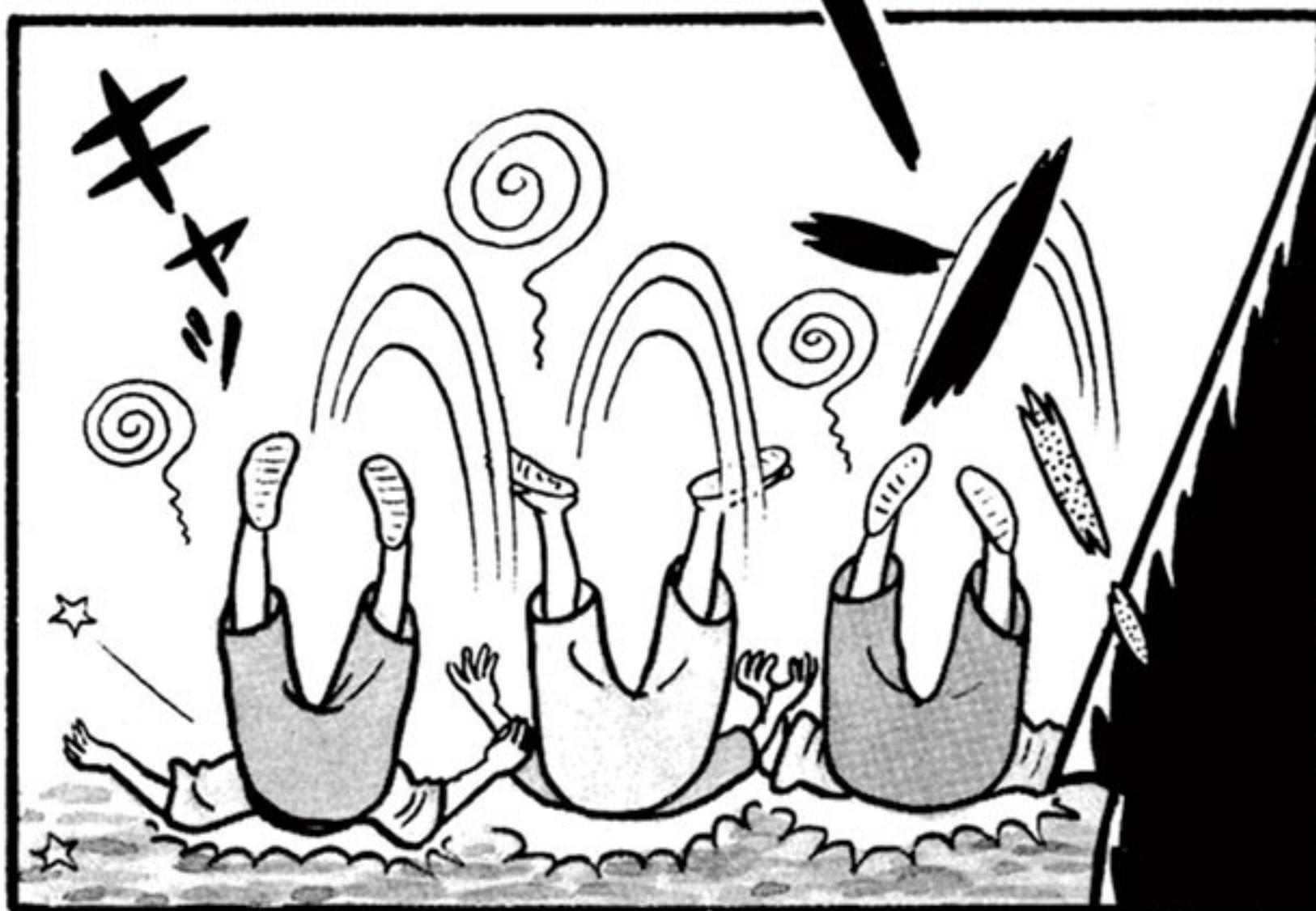
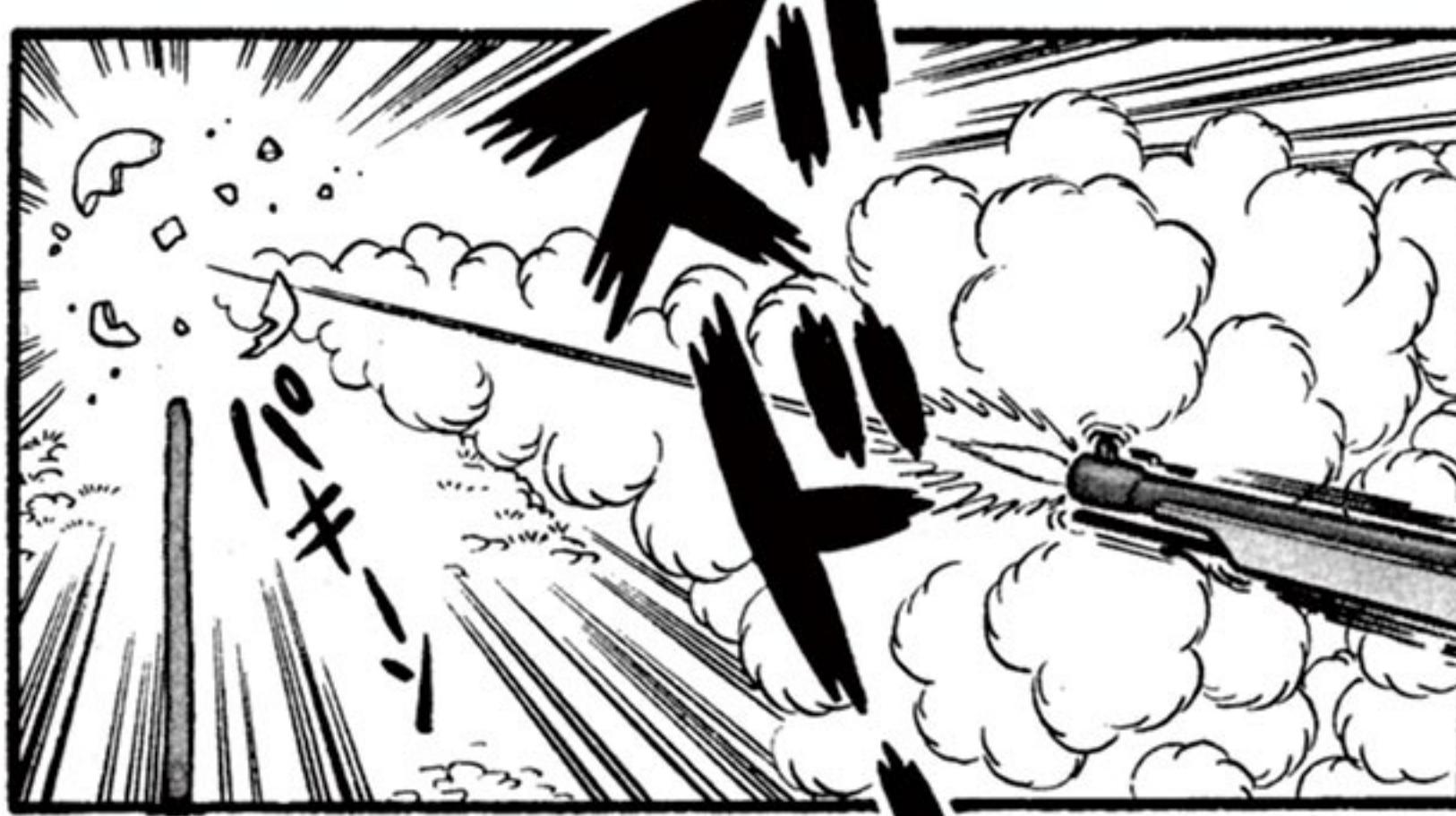


*マルコ・ポーロ（一二一五四～一二三二四年）：イタリアの商人。シルクロードを通して中国（元）へ行き「東方見聞録」

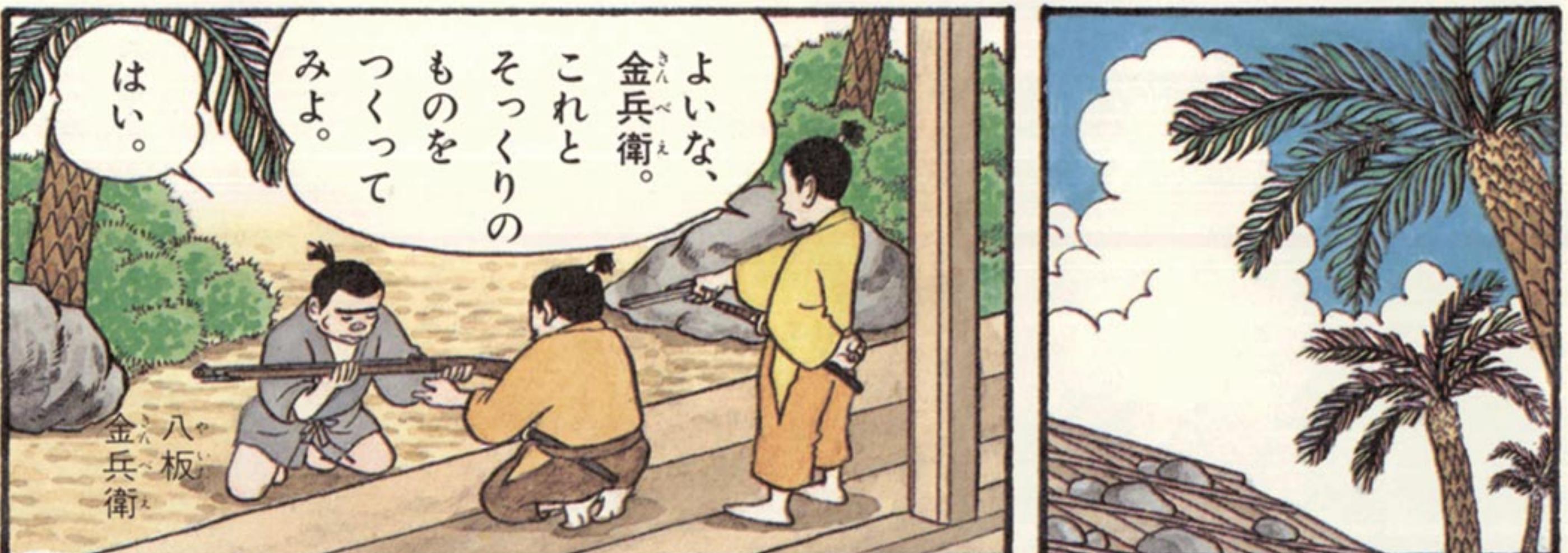


* エスピングルダ…ポルトガル語で鉄砲(火縄銃)のこと。スペイン語でアルケブス銃ともいう。以後、伝来地の名にちなみ、「種子島」とよばれた。



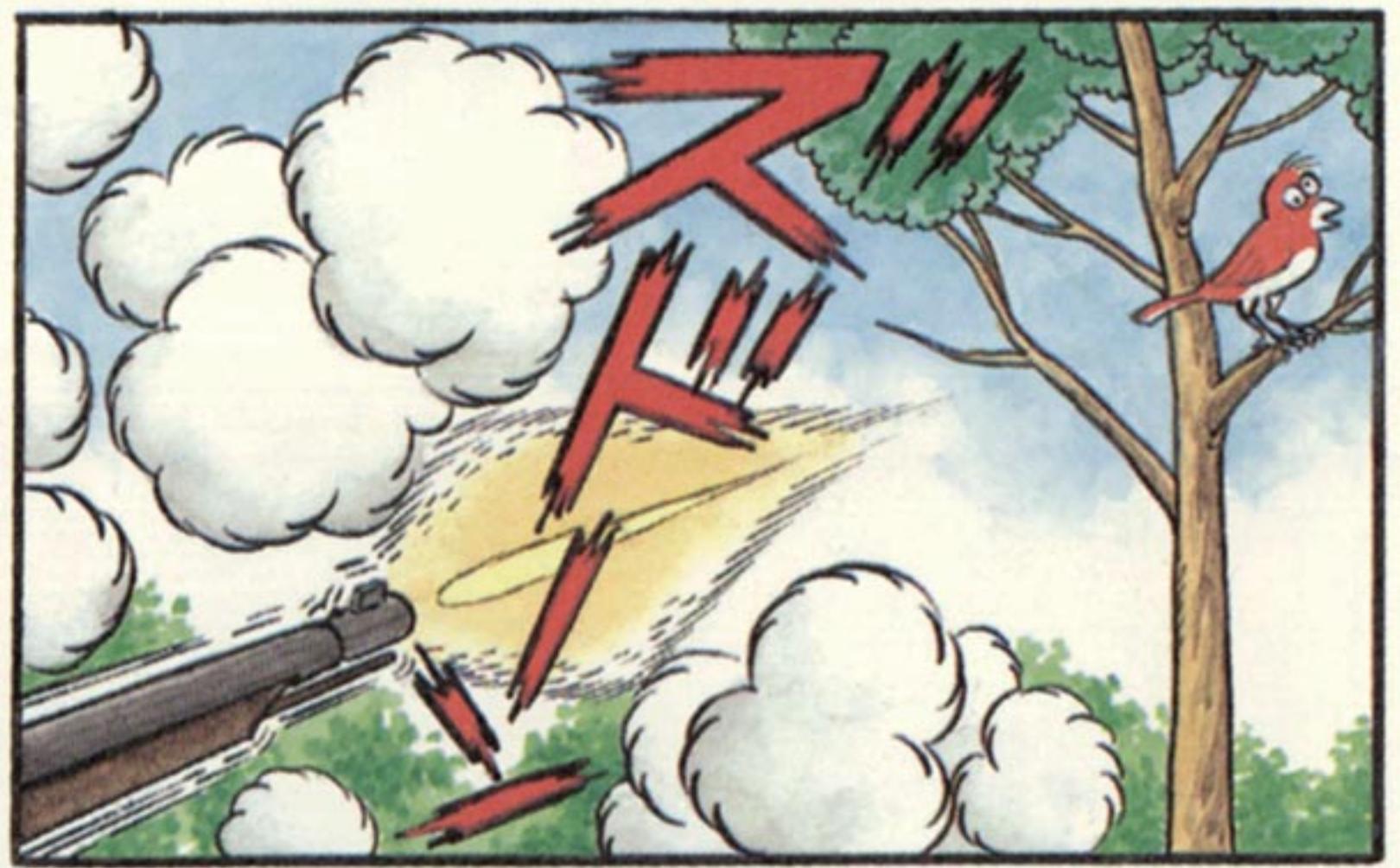
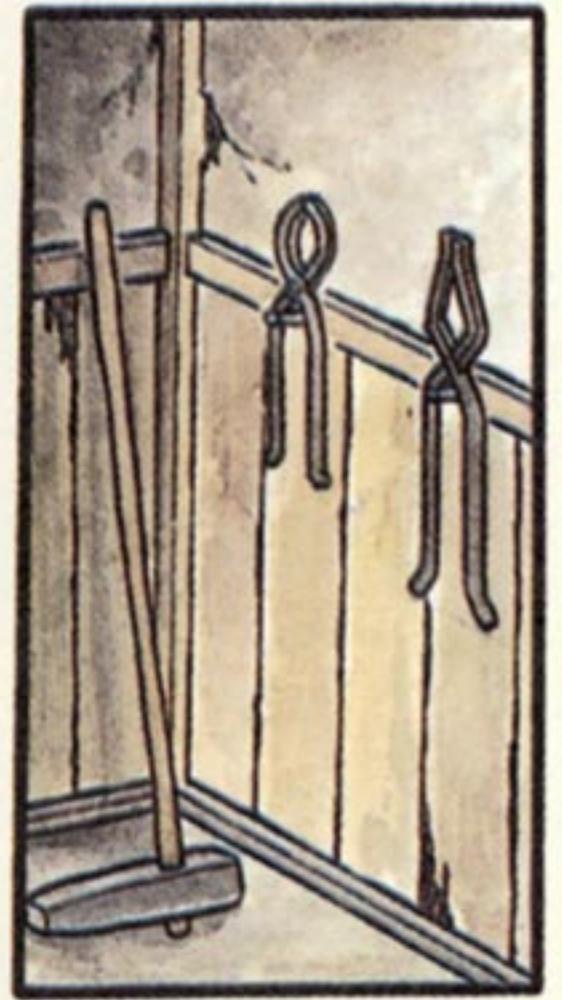


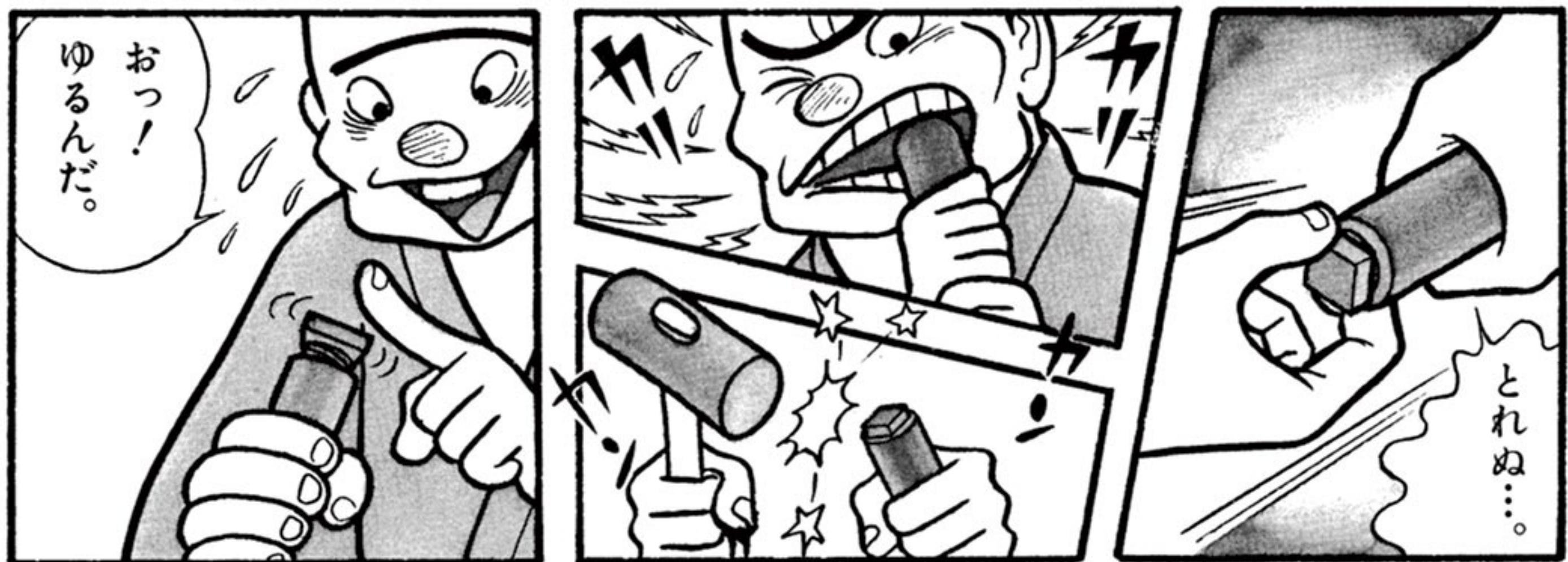
いかがで
ござります。



*鍛冶…金属をきたえて、器具をつくること。
地で、*鍛冶の技術も優秀でした。

種子島は、古くから砂鉄の産





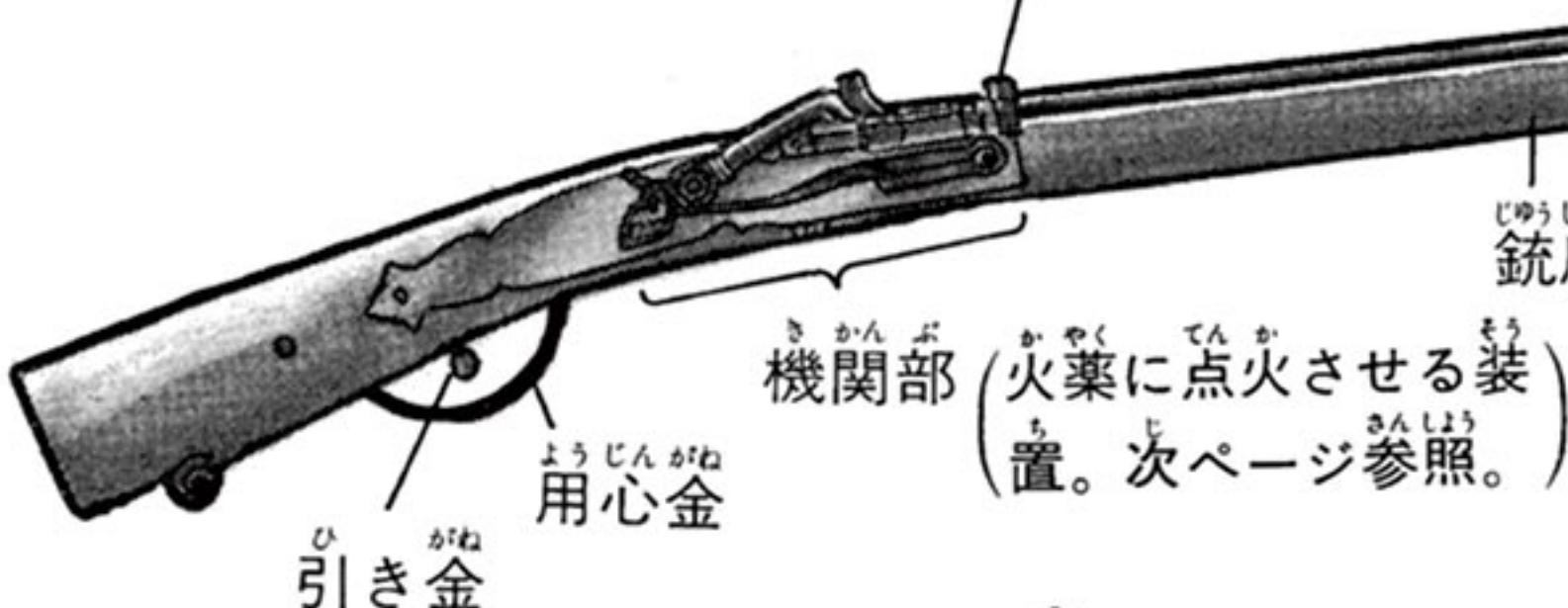


●弾のつくり方

鉛をとかし鋳型に入れる。

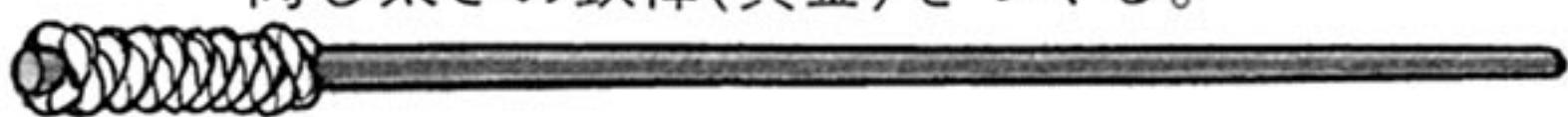


鉛がひえたたら弾をとり出す。



●銃身のつくりかた

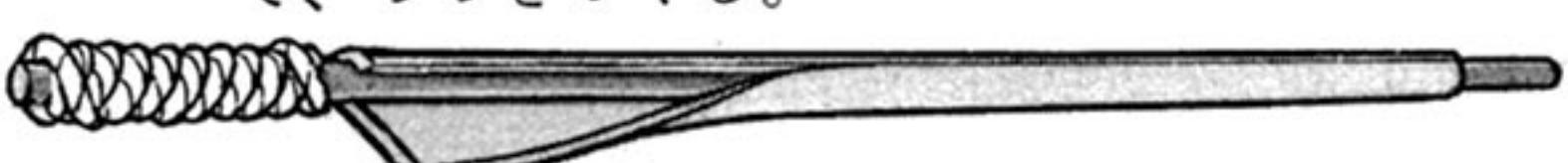
①鉄砲のつつ(銃身)より長く、つつの内側の直径と同じ太さの鉄棒(真金)をつくる。



②瓦金という平らな鉄を用意する。



③瓦金を炉の中でやわらかくして、真金にまきつけて、つつをつくる。



④細長い鉄板(かずら)を用意する。



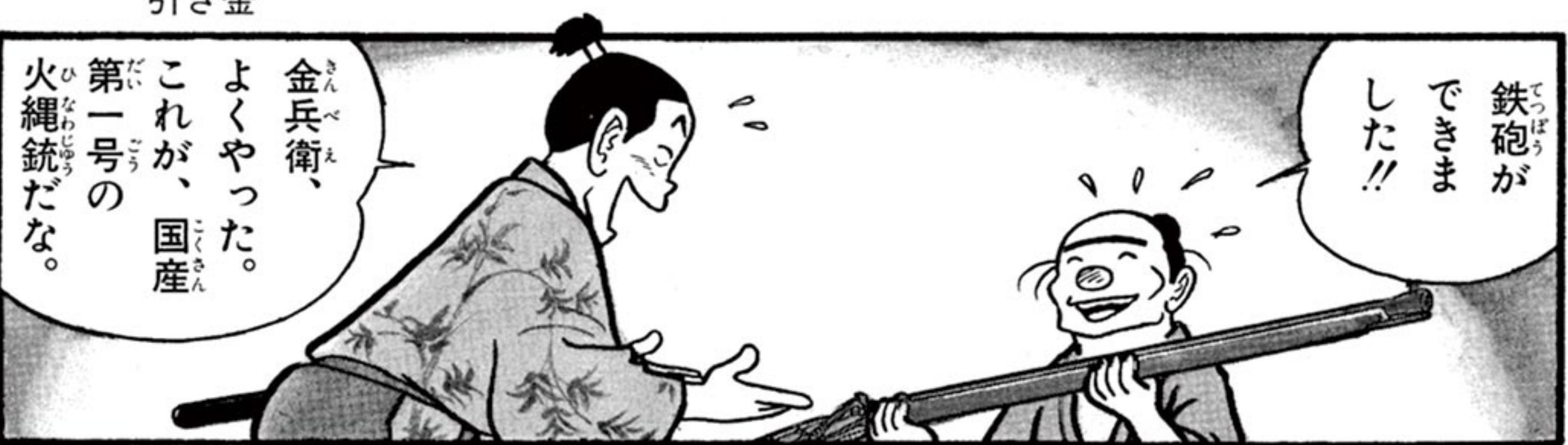
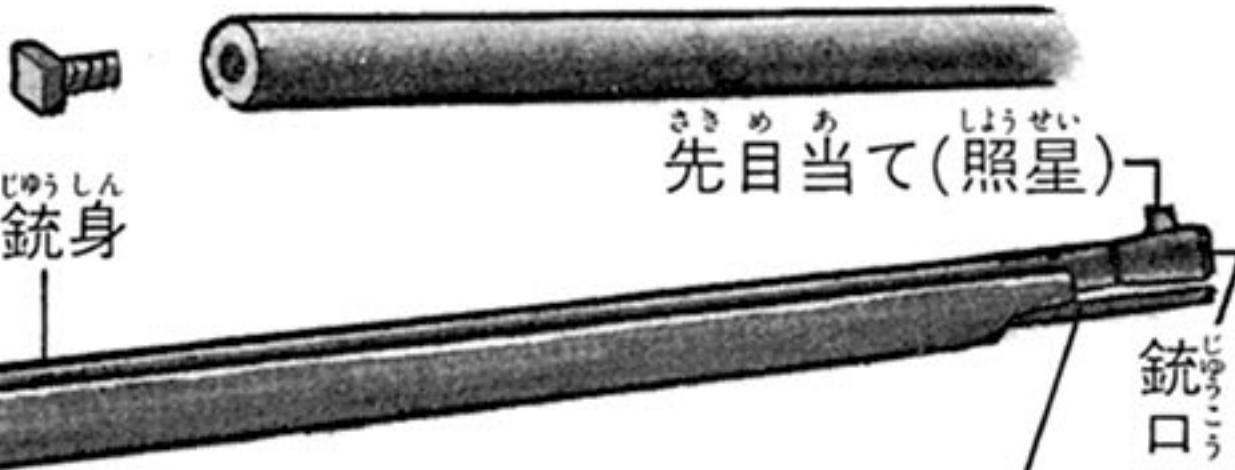
⑤かずらを炉の中でやわらかくして、つつの上にまき、じょうぶにする。

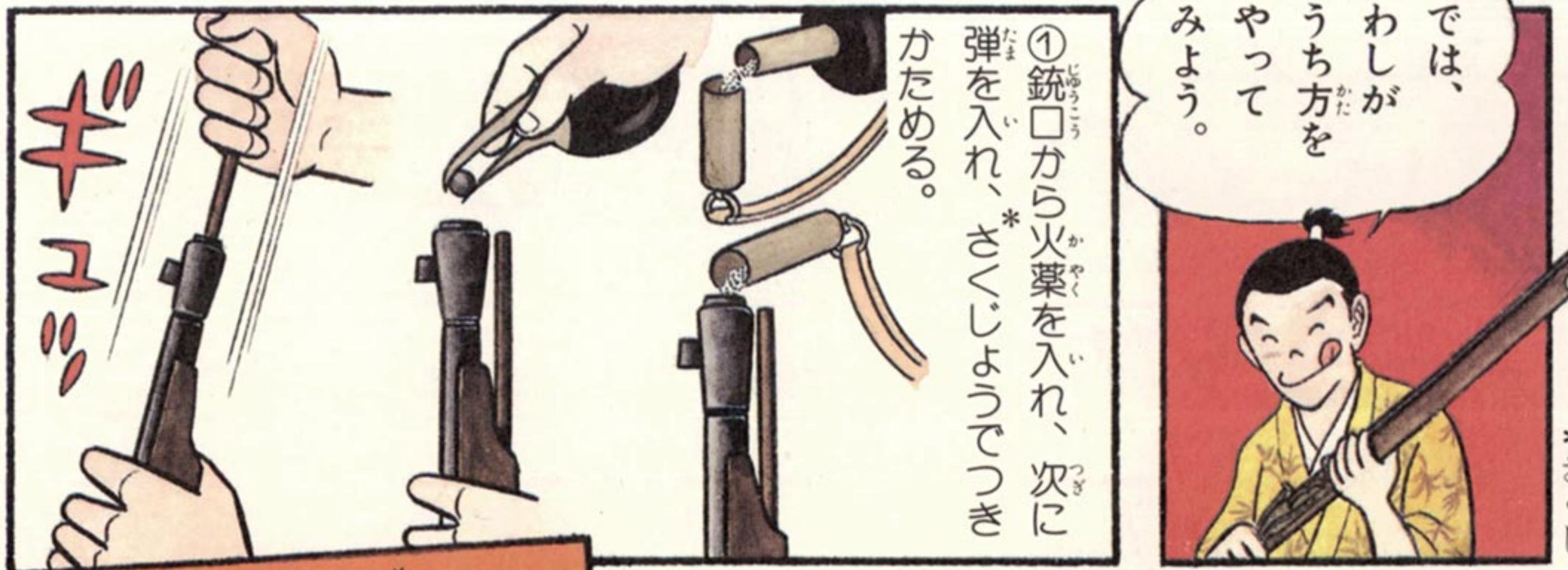


⑥きりとやすりでしあげる。

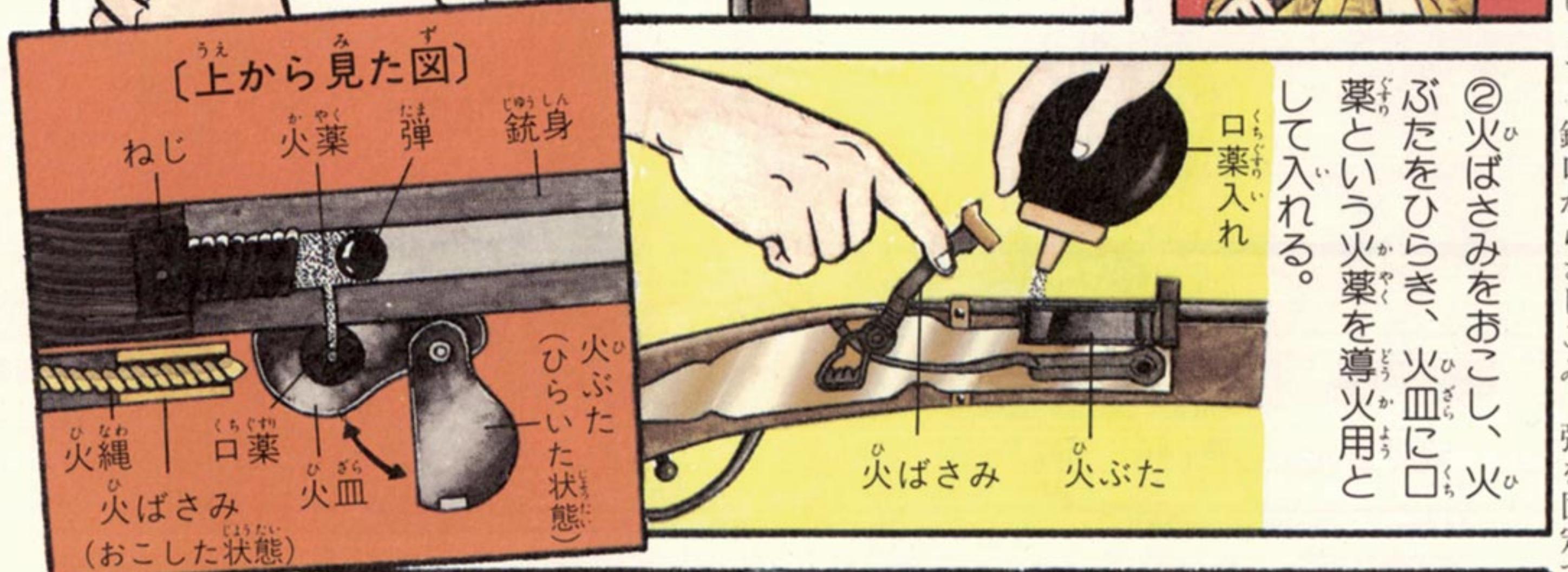


⑦底をねじで止める。





*さくじょう：銃口からさしこみ、弾を固定する細長い木の棒。

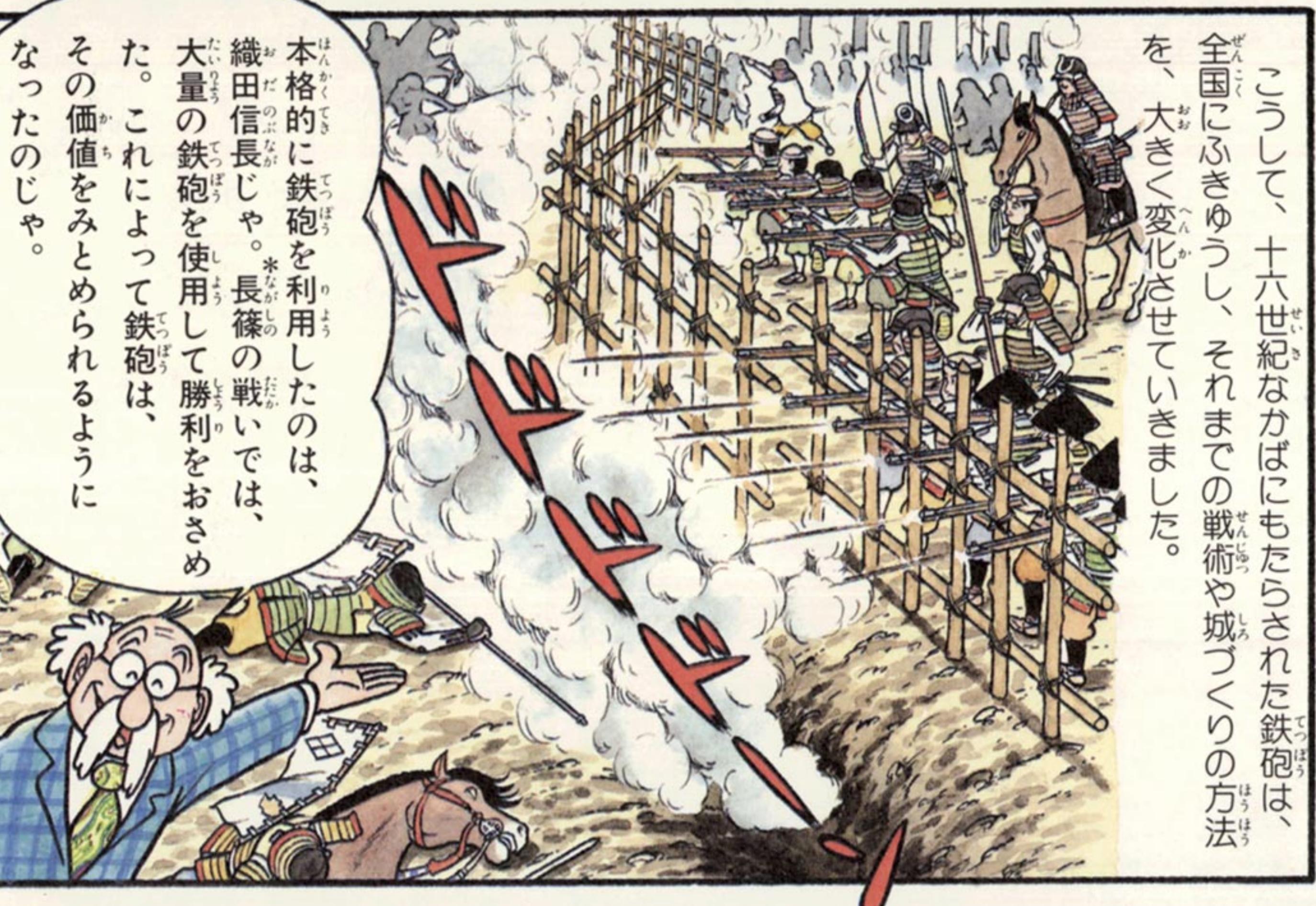
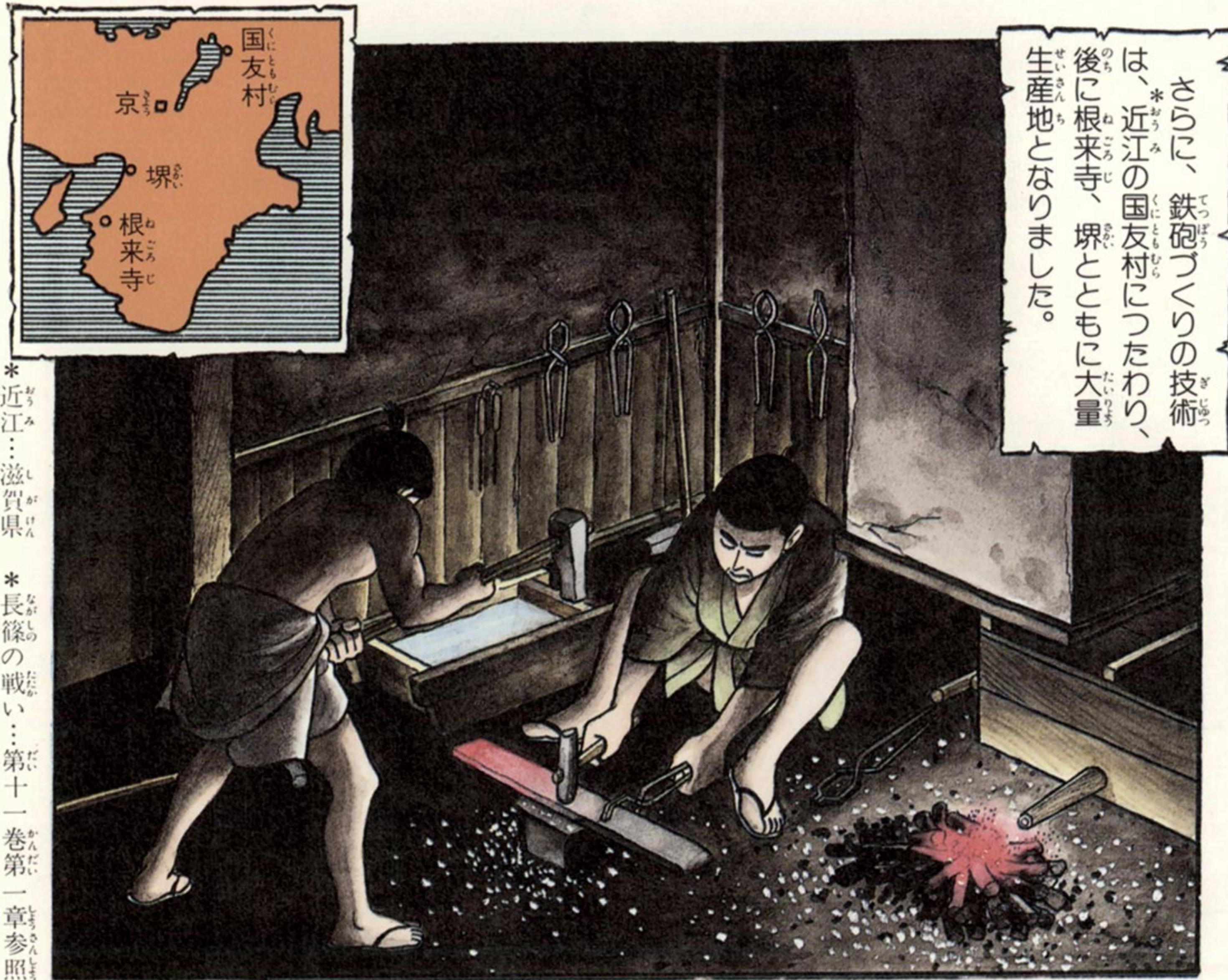


*紀州：紀伊国（和歌山县と三重県の一部）

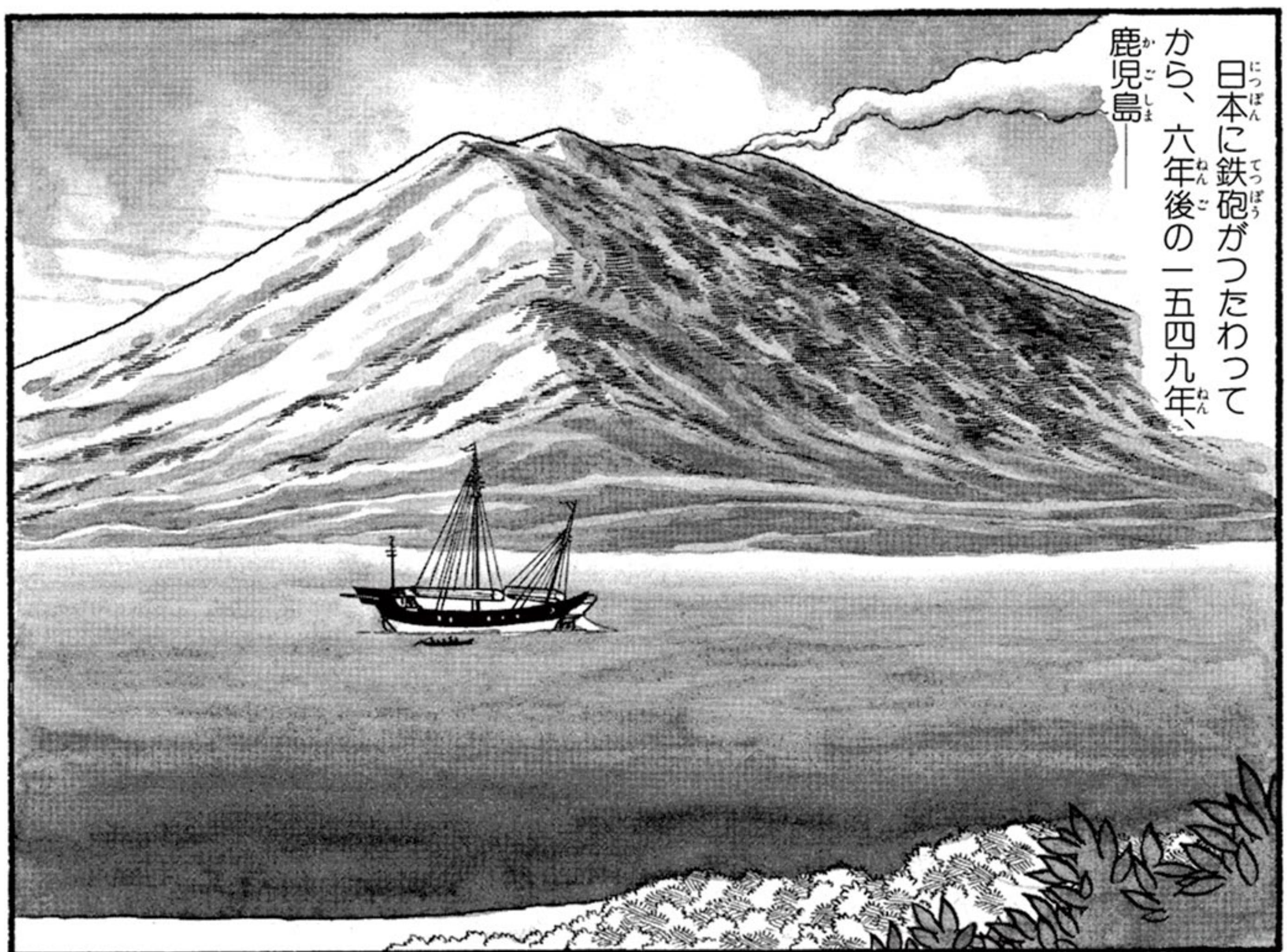
*和泉：

大阪府南西部

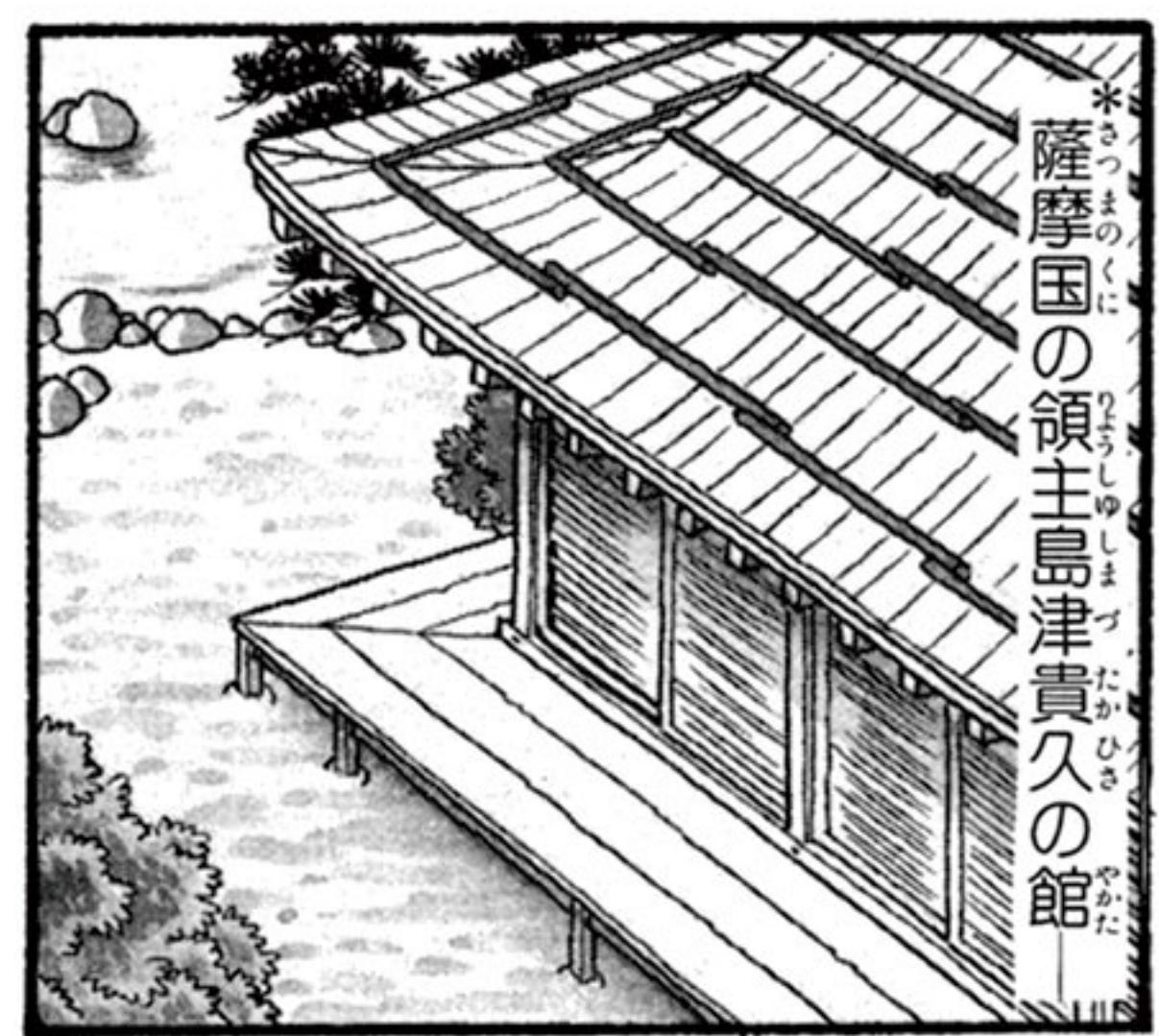




日本に鉄砲がつたわって
から、六年後の一五四九年、
鹿児島



*薩摩…鹿児島県西部



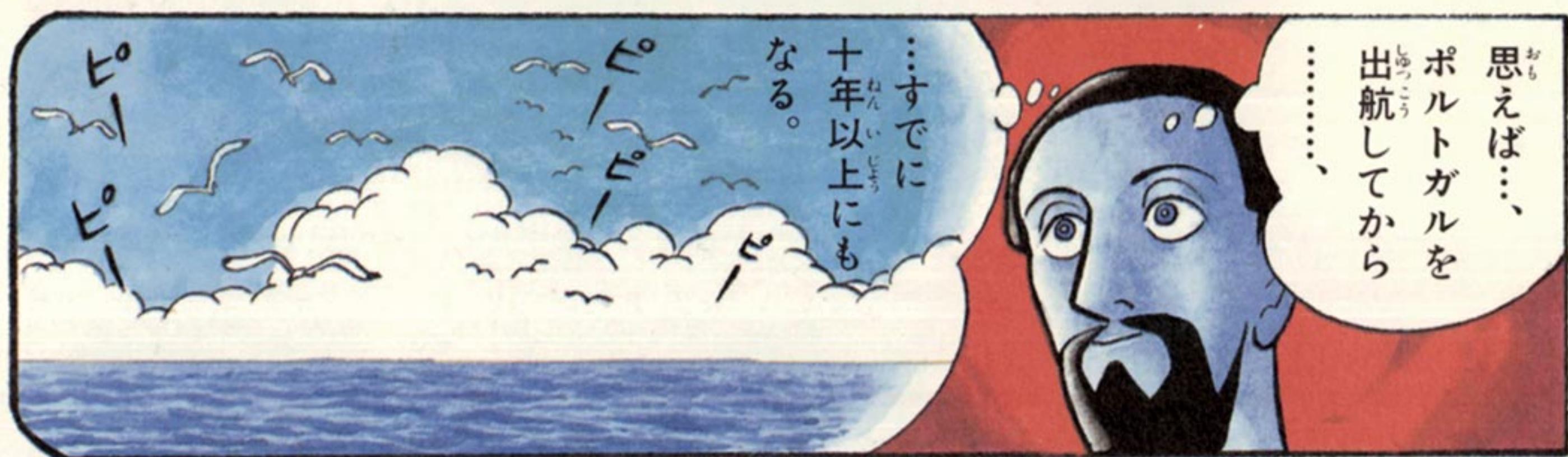
*宣教師…宗教を広める人。



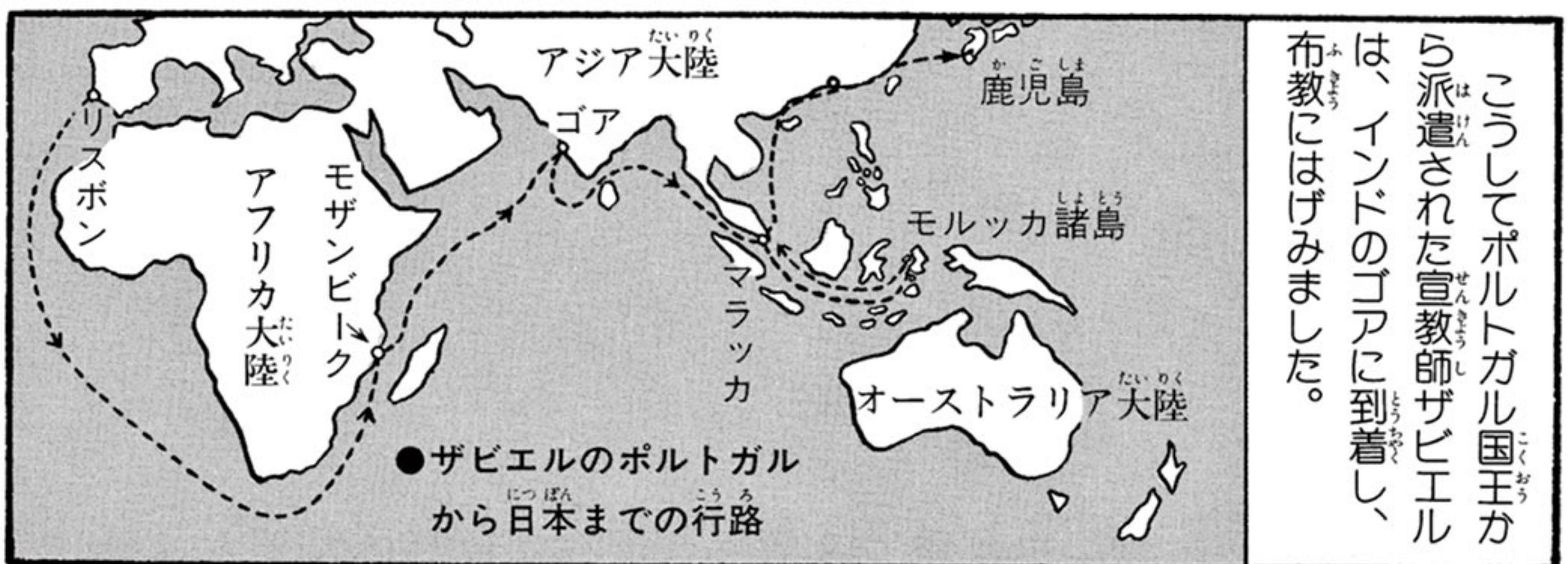
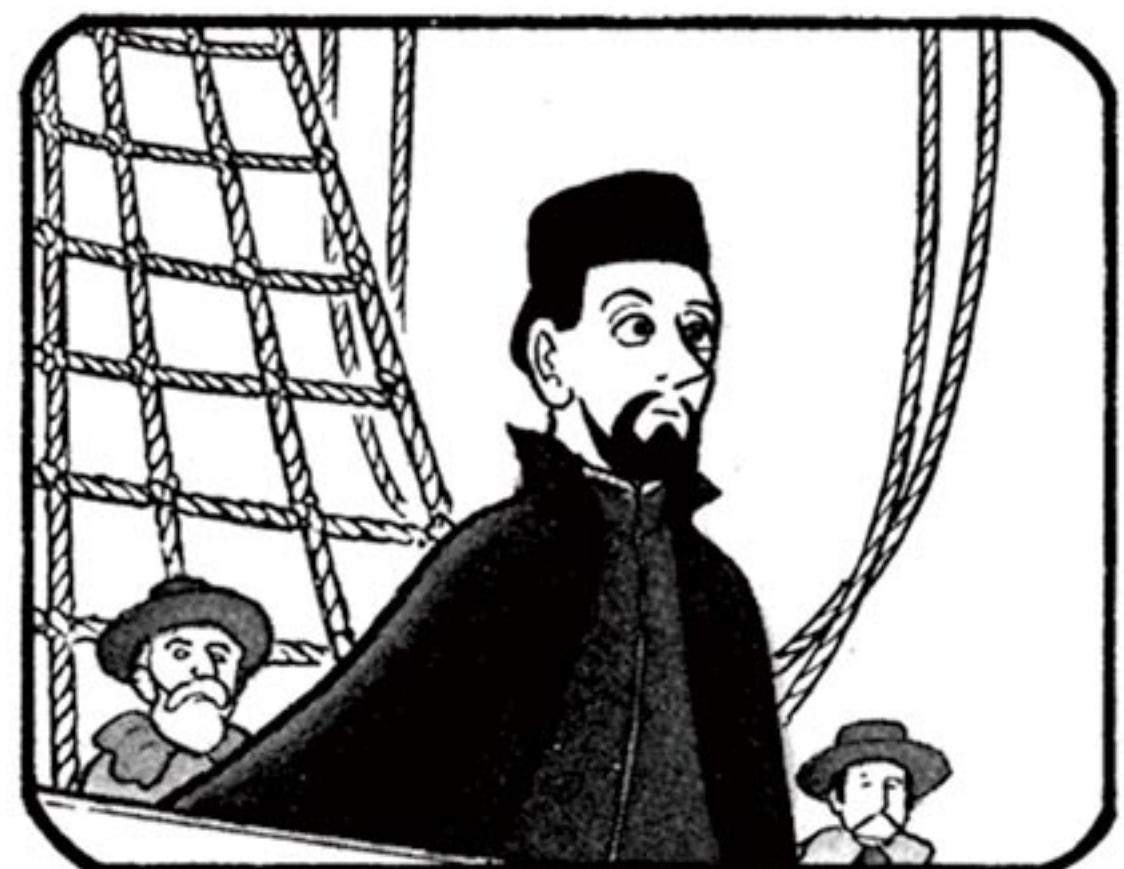
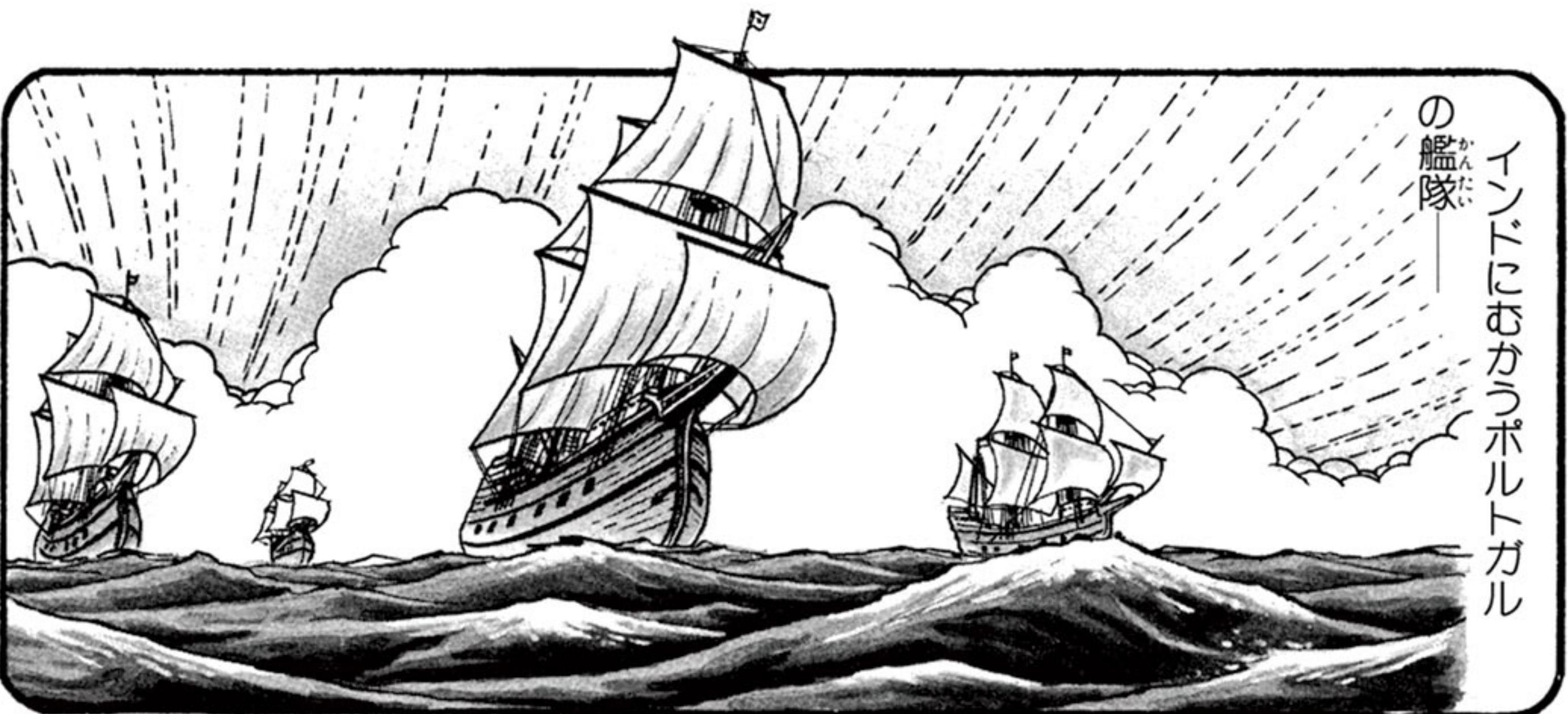
*キリスト教宗…キリスト教。

*デウス…キリスト教の神。

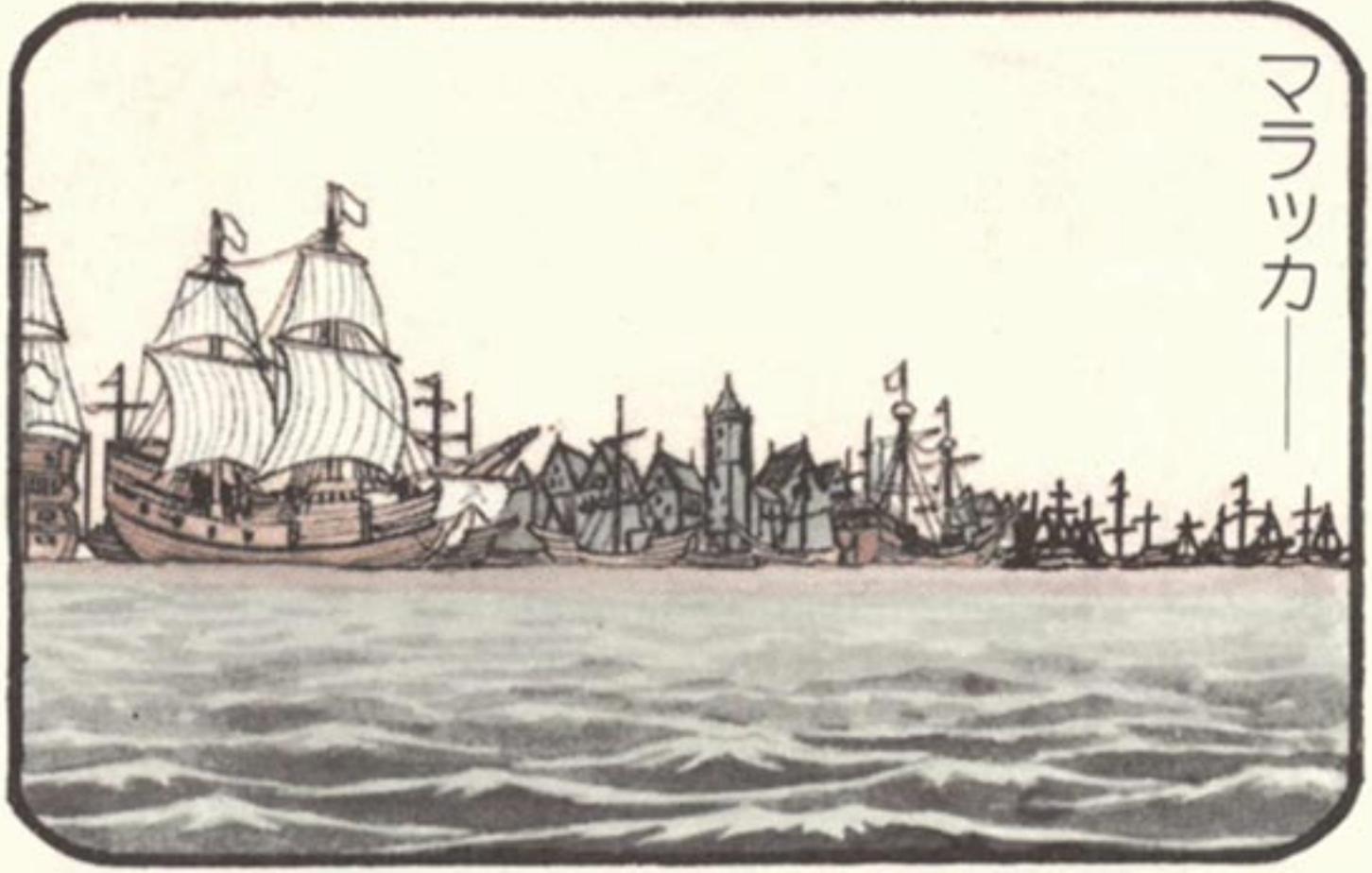
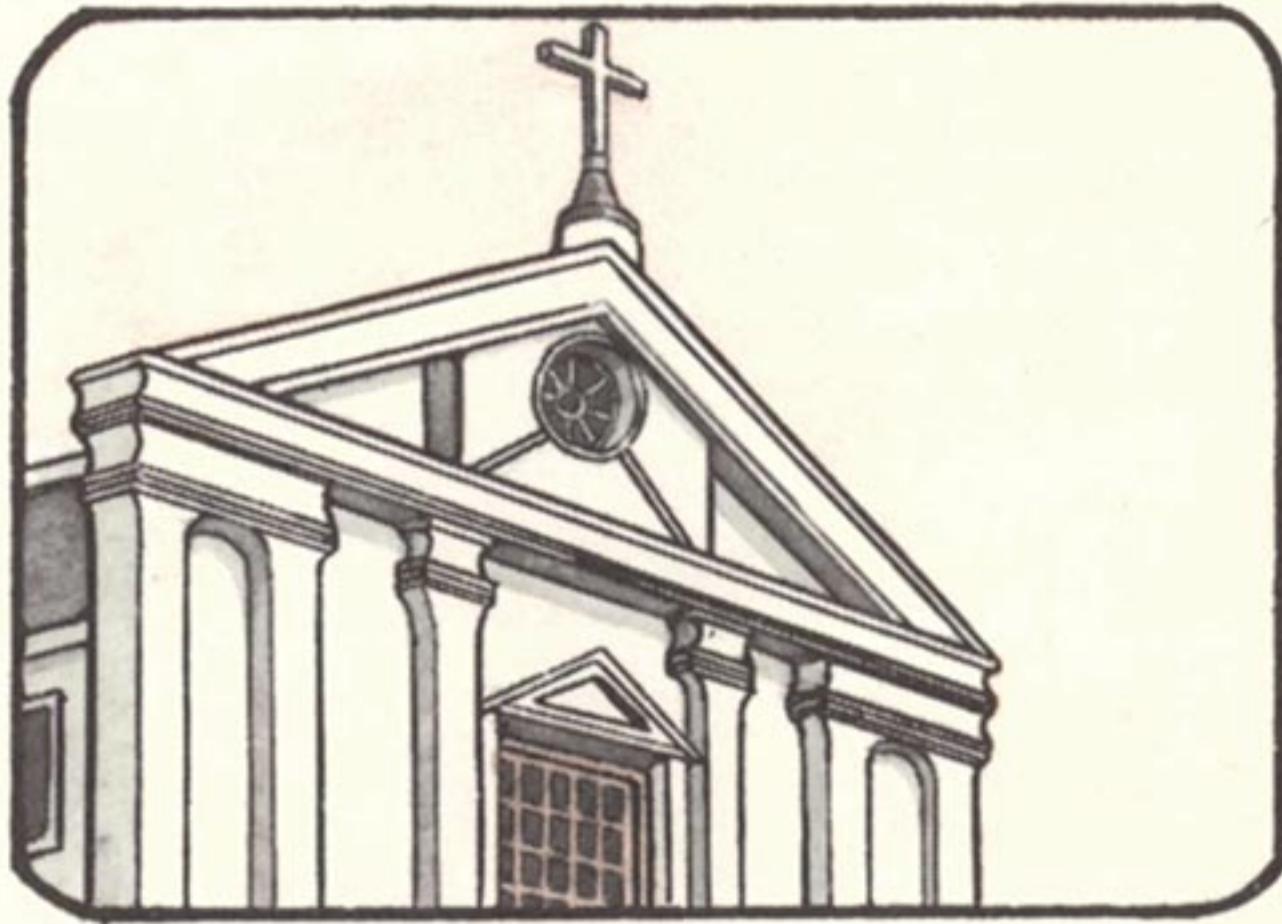
*バテレン…ポルトガル語のパードレにあたり、キリスト教の神父のこと。 *天竺…インド *クルス…ポルトガル語で十字架のこと。



インドにむかうポルトガル
の艦隊



*イエズス会…スペイン人のイグナチウス・デ・ロヨラによって創立されたカトリック教会の修道会。耶蘇会ともいう。



*ジャパン：日本



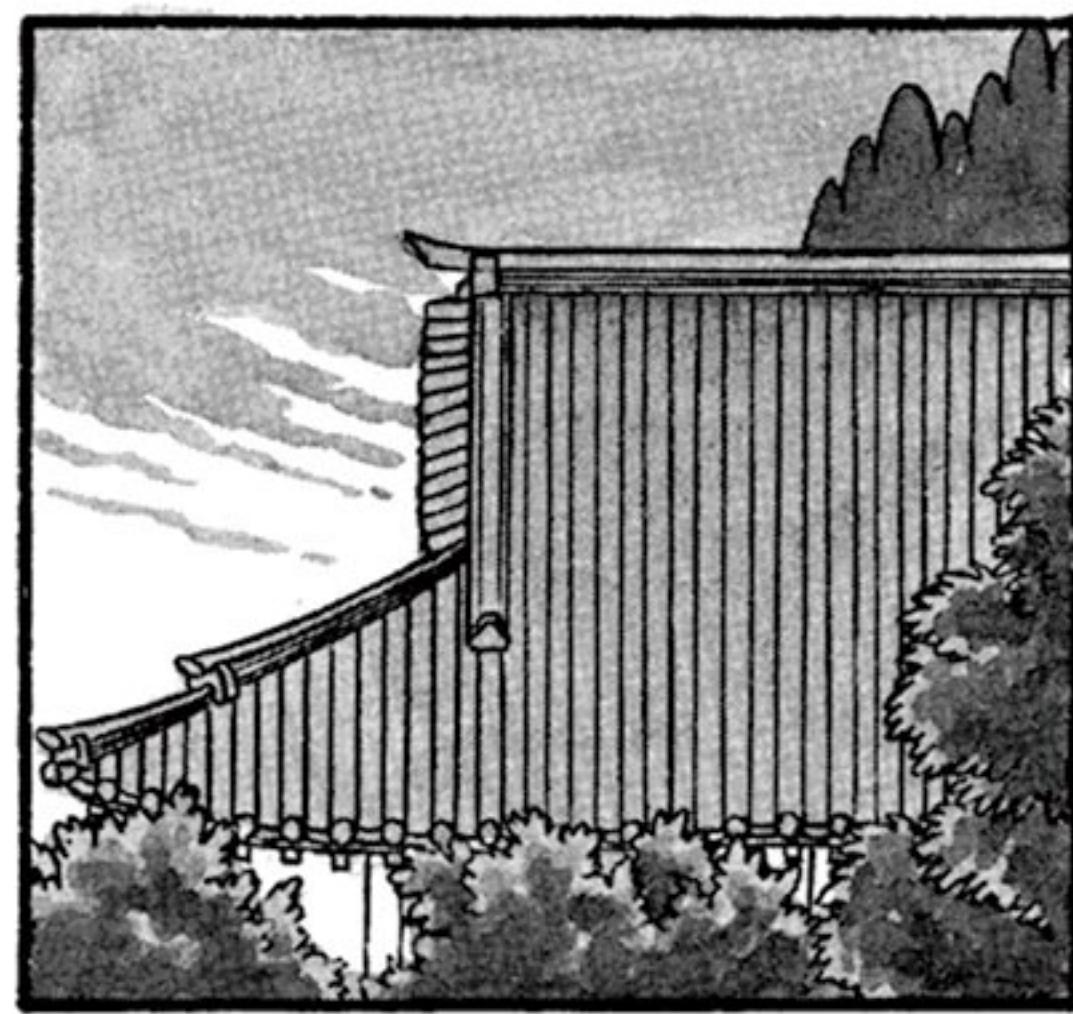
*キリスト：キリスト教で、人類の罪をつぐなうために神がつかわした救世主。

*洗礼：キリスト教の信者になるための儀式。



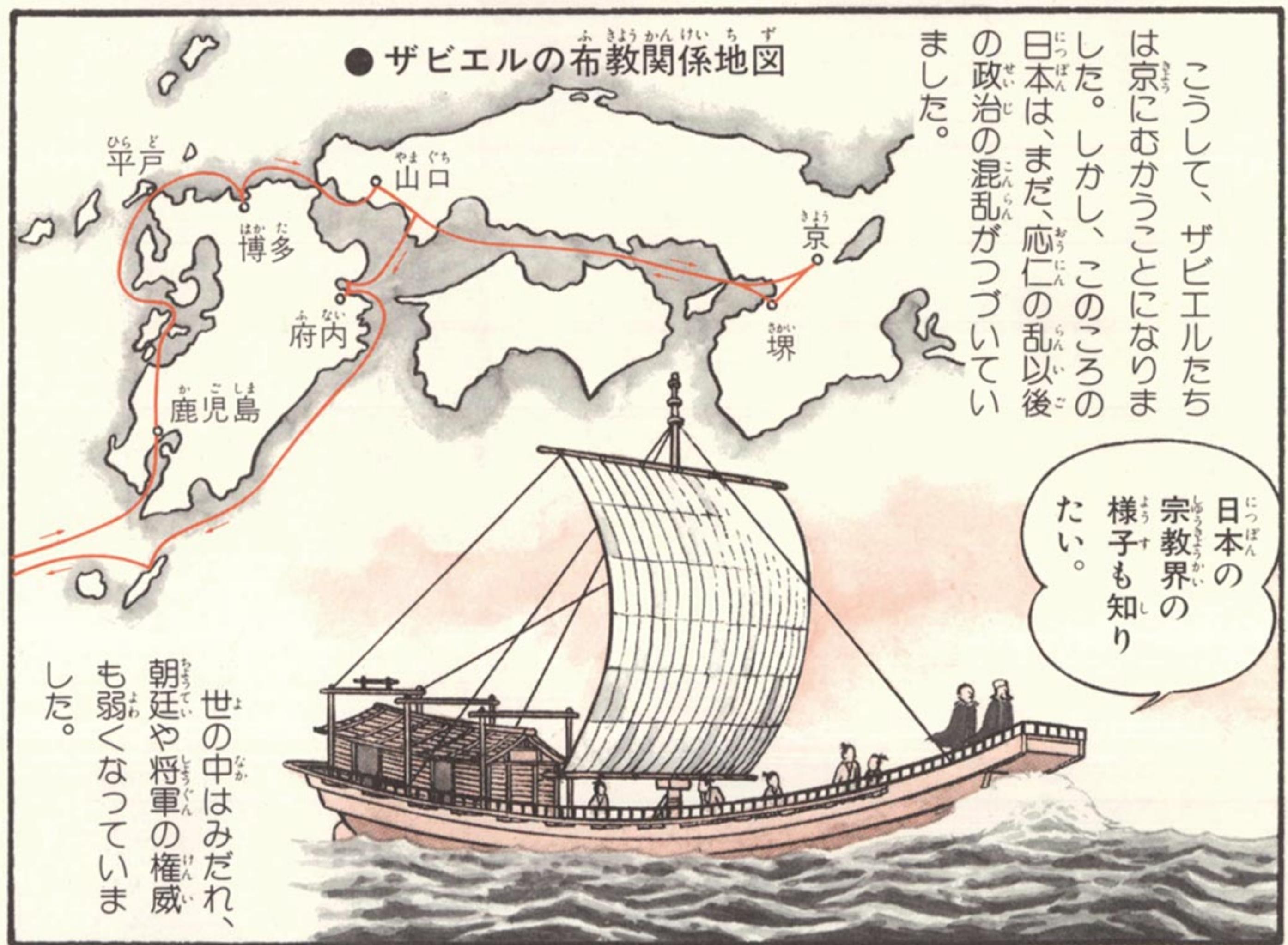
* 大日：仏教（真言宗）の本尊である大日如来のこと。

* 殉死：主君の死んだあとを追つて自殺すること。



*つきもの：動物などの靈が人にとりついて、災いをなすこと。

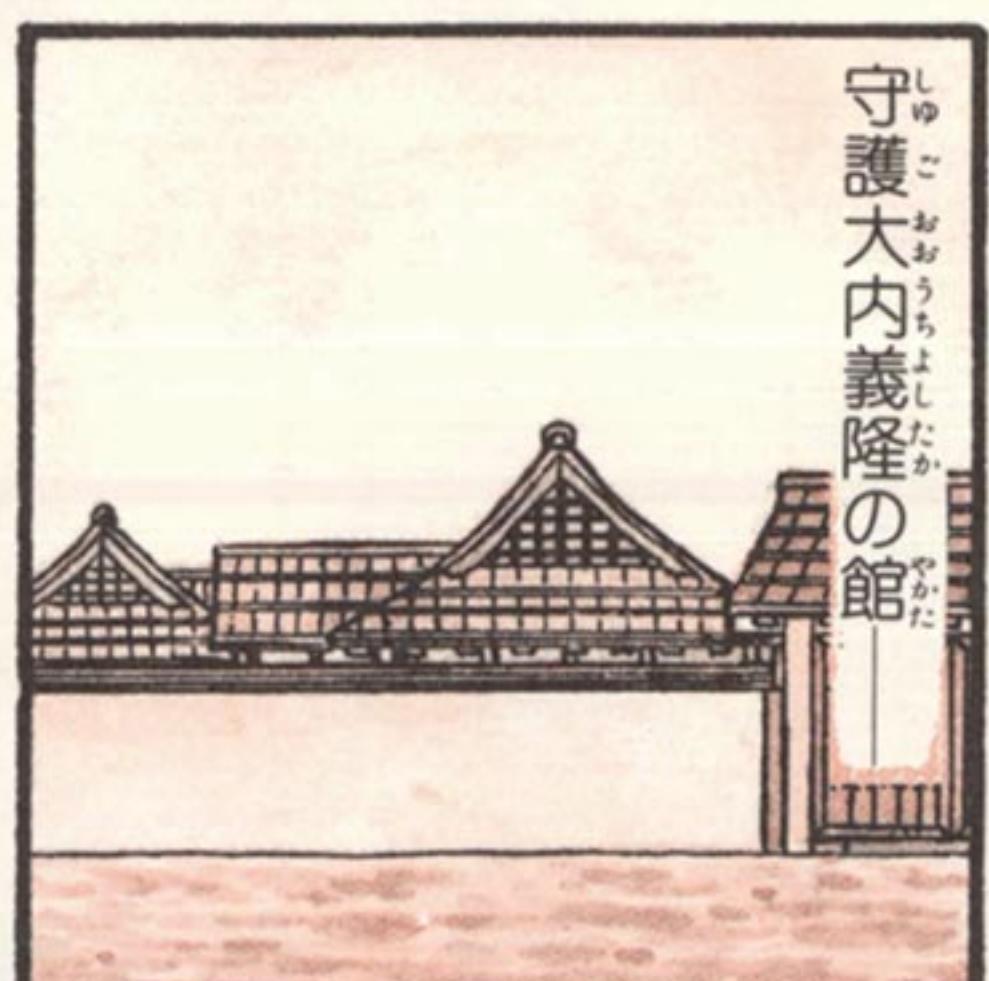
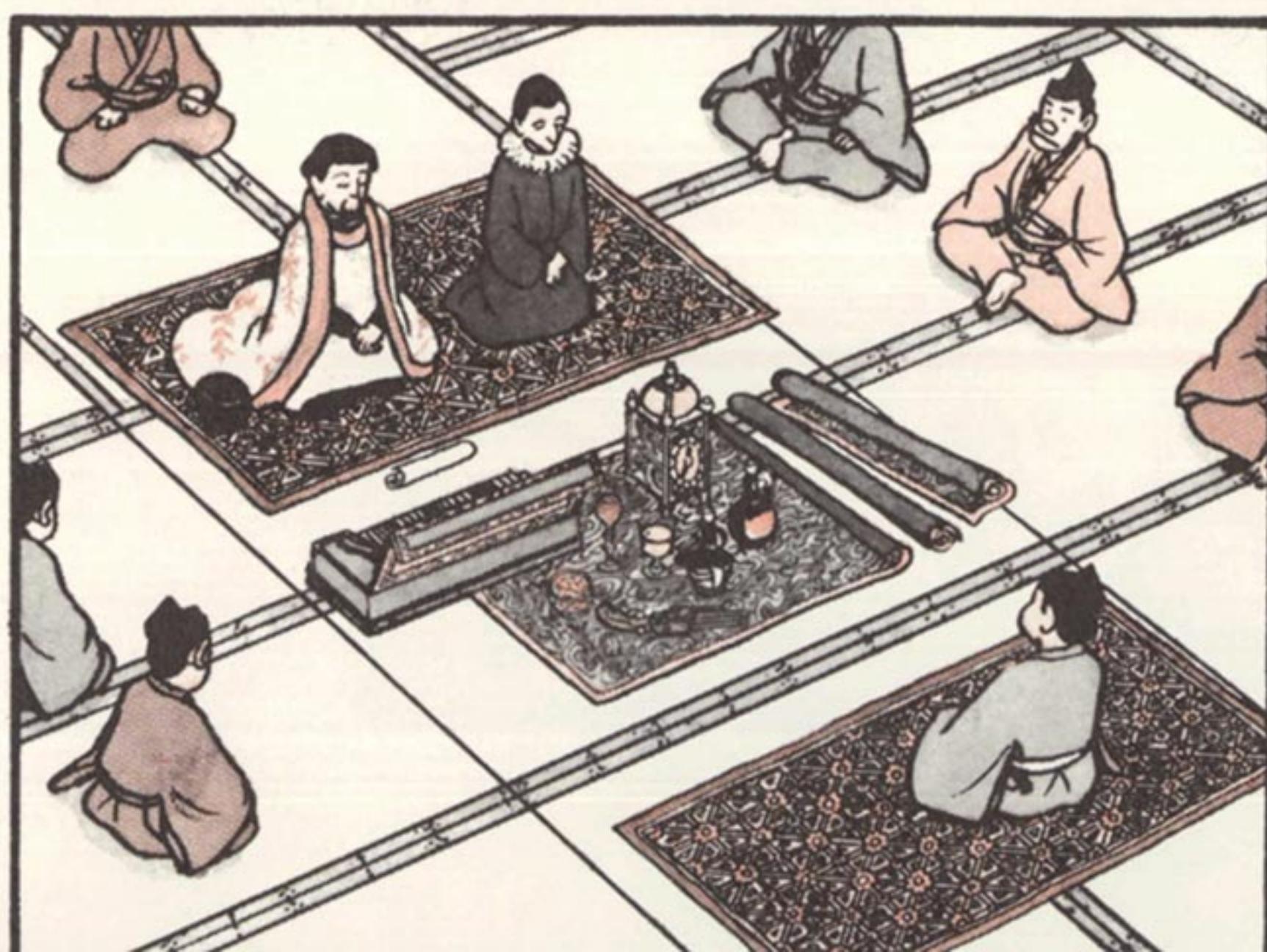
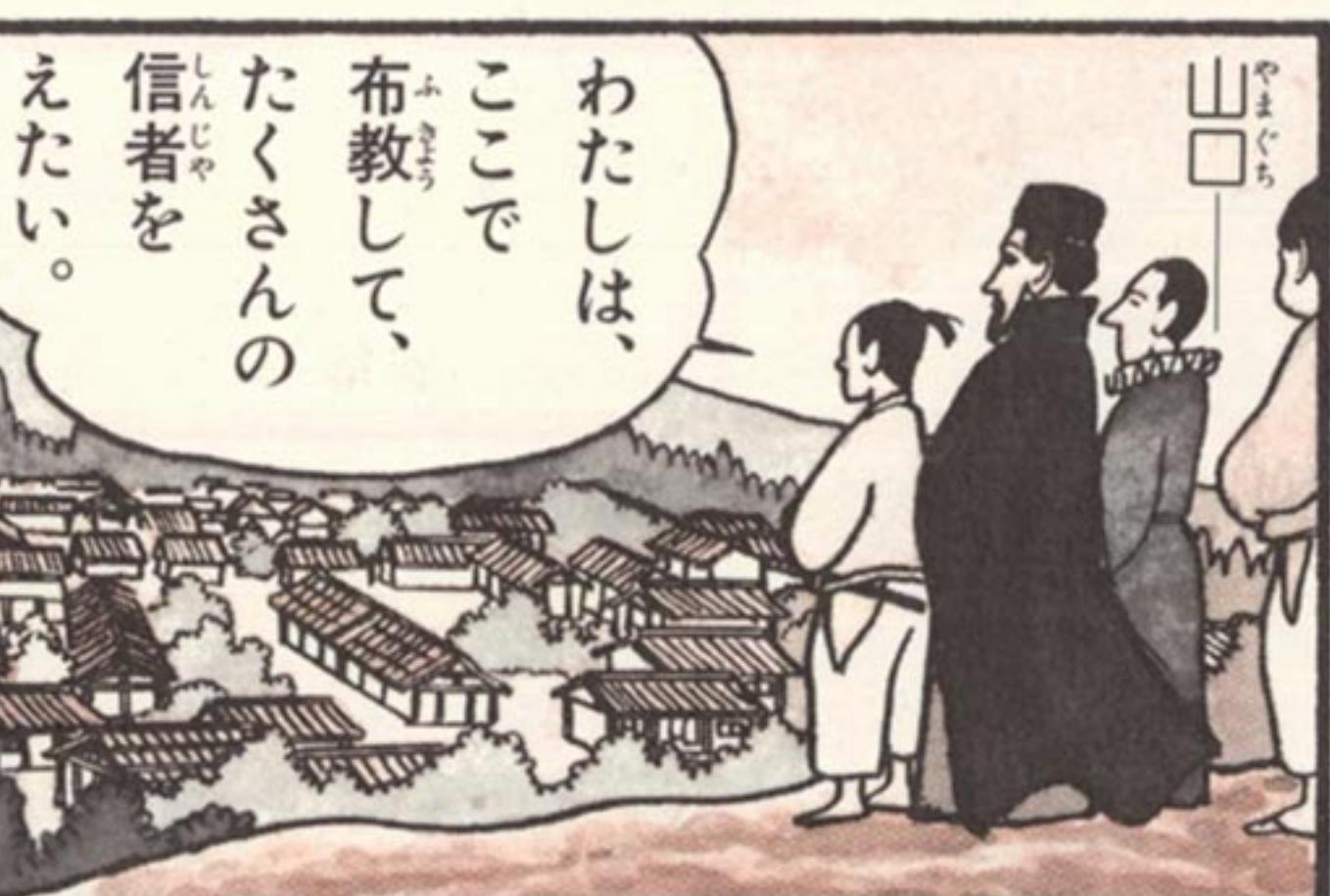


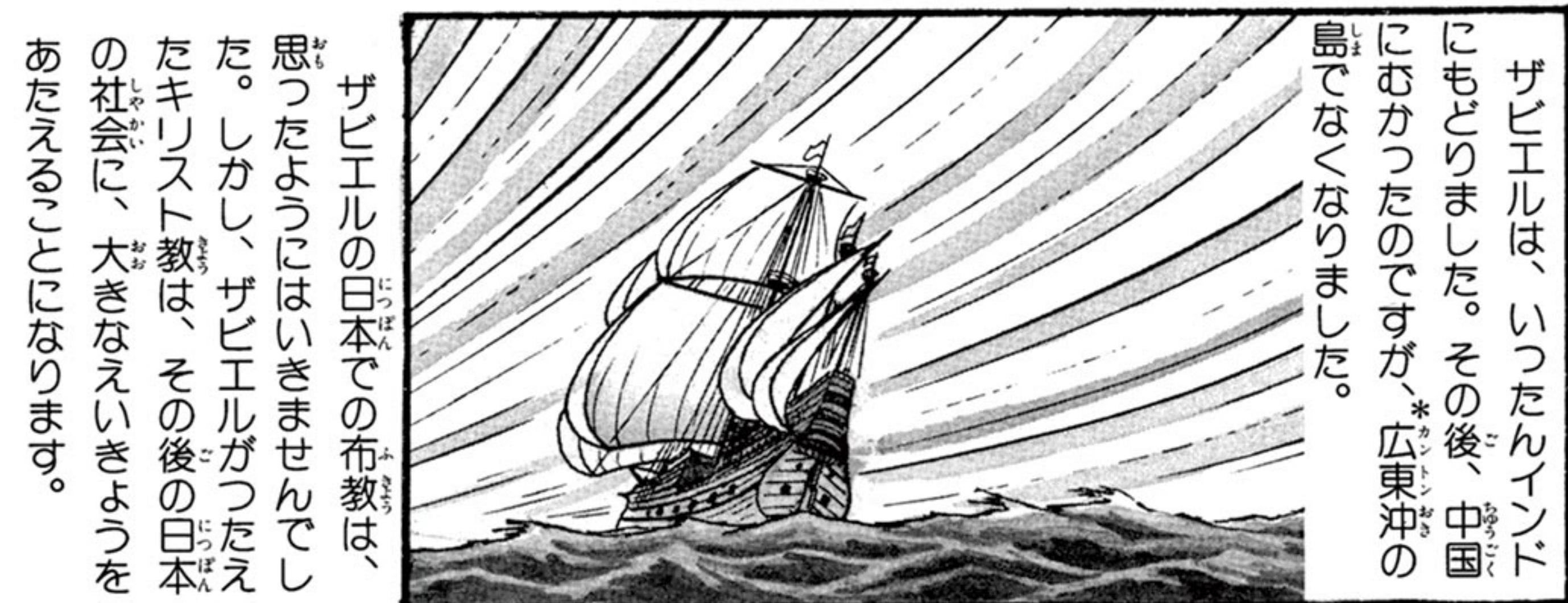
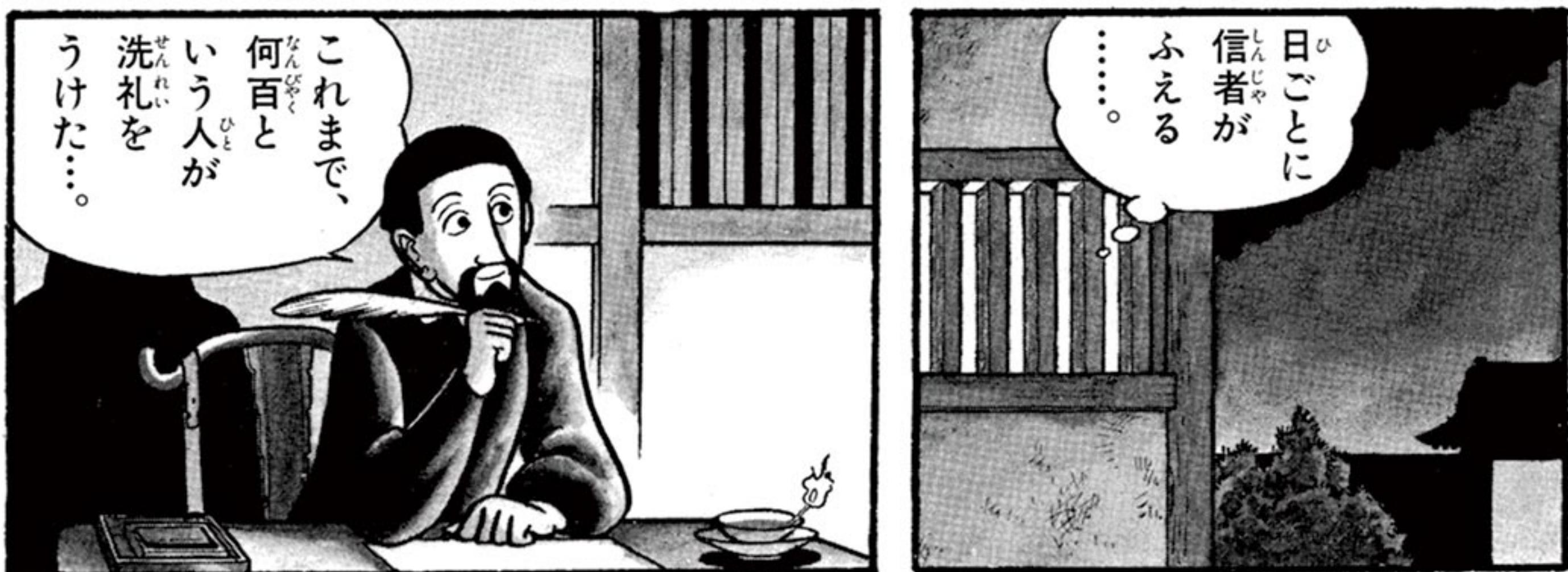


*公方…ここでは將軍のこと。



*山口…山口県山口市



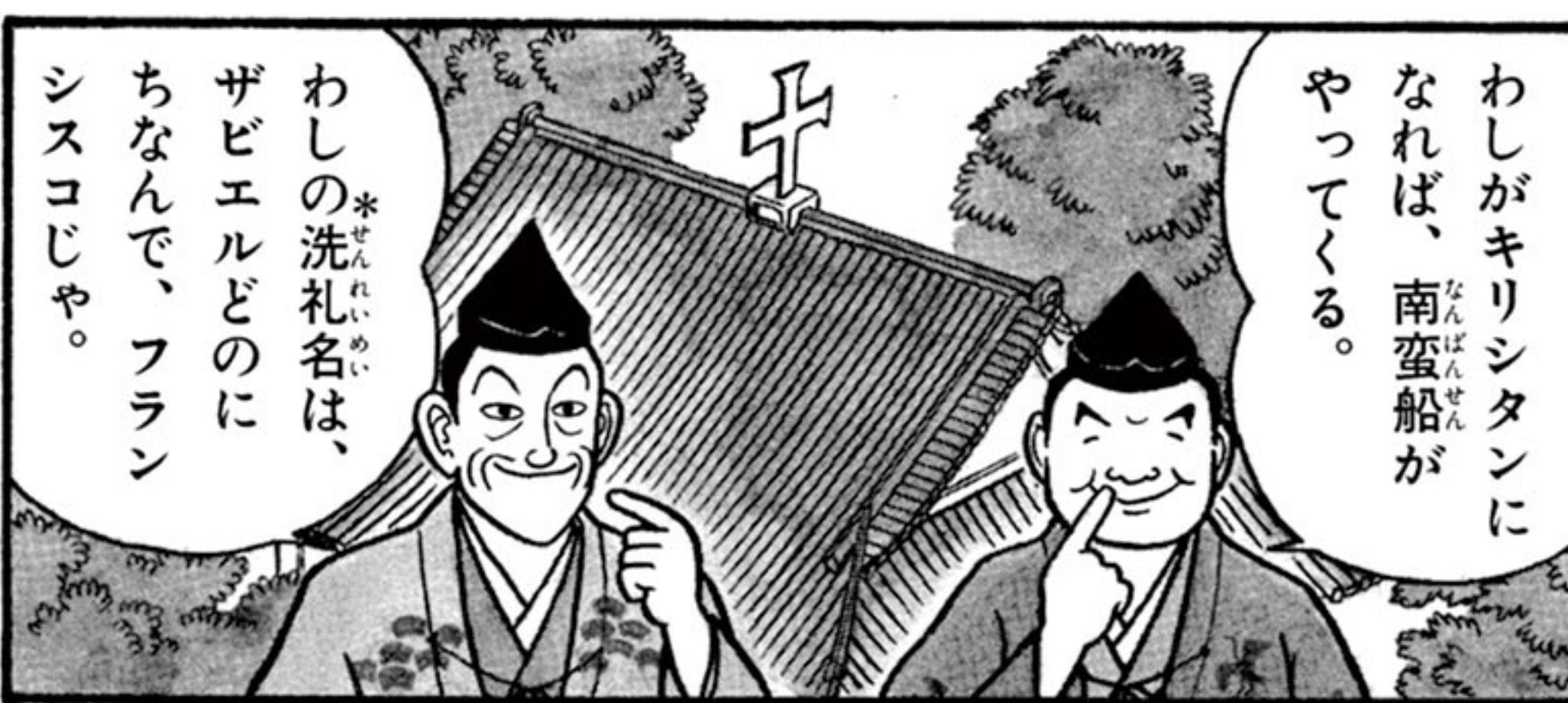


その後、ポルトガルの賃易船は、宣教師をのせて日本にやつてくるようになりました。



*肥前：佐賀県の全部と長崎県の大部分。

*洗礼名：キリスト教の信者になつたときにつける名前。

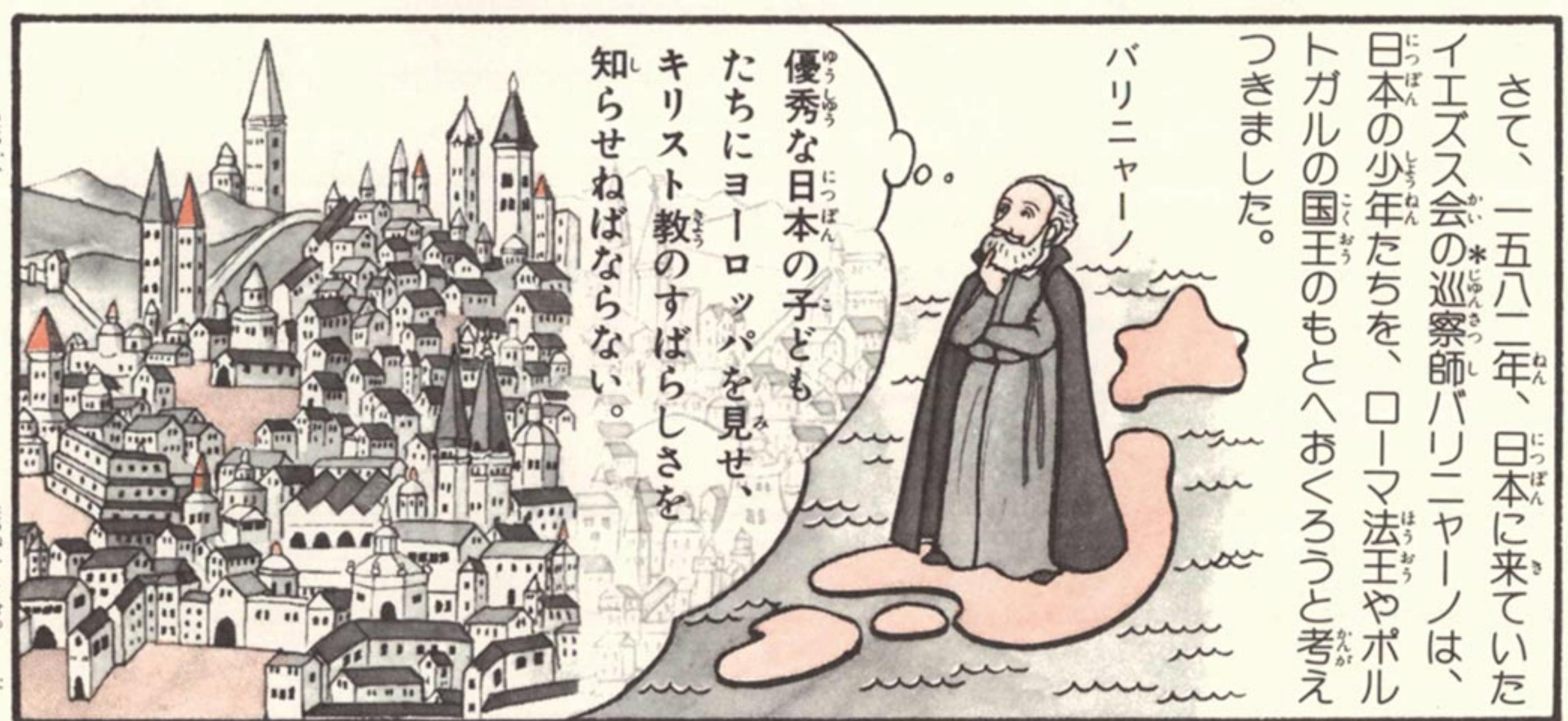


こうして、キリスト教は、九州にも広まつていきました。そして、*肥前の有馬晴信（後の大友義鎮）、肥前の有馬晴信などの大名がクリシタンに改宗しました。

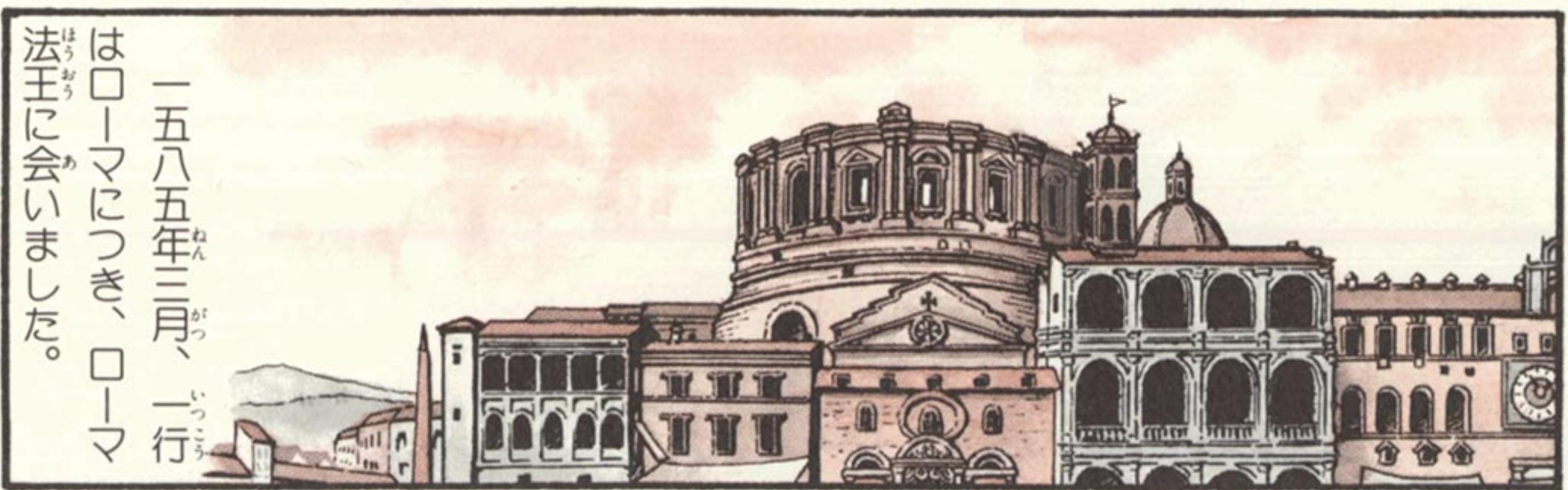
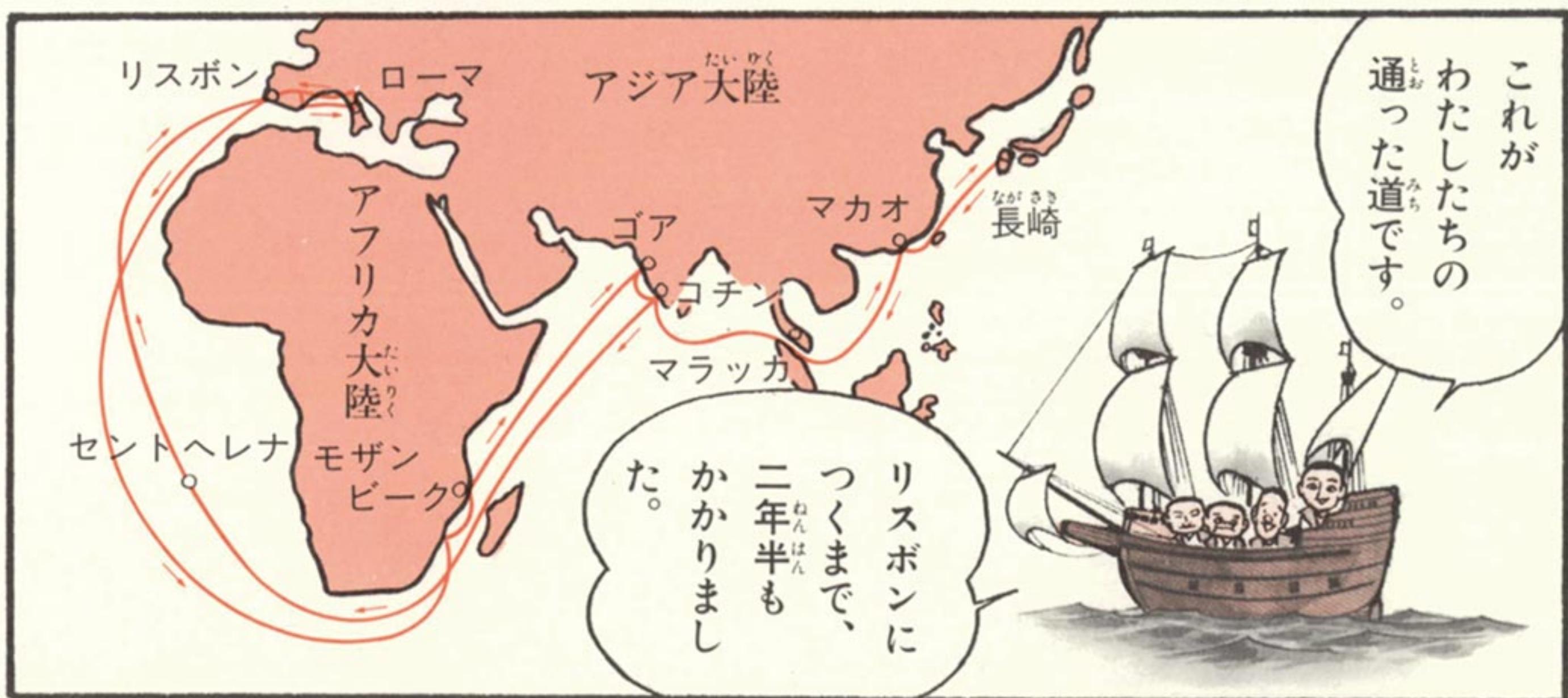
キリスト大名の領内では、バテレンたちの命令によつて、寺や神社がこわされることなどありました。



さて、一五八一年、日本に來ていたイエズス会の巡査師^{*}バリニヤーノは、日本の少年たちを、ローマ法王^{トガル}やポルトガルの国王のもとへあぐろうと考えつきました。



* ロザリオ：キリスト教のカトリック教会でつかうじゆす。
* 少年使節の他の二名は原マルチイノと中浦ジユリアン。



* 謁見：目上の人、地位の高い人に会うこと。





▲ローマ法王からおくられた洋服を着た少年使節たちの絵

小学館 eBooks

だい しょう
第三章

かわ なか じま たたか
川中島の戦い
せん ごく じ だい
— 戦国時代 —

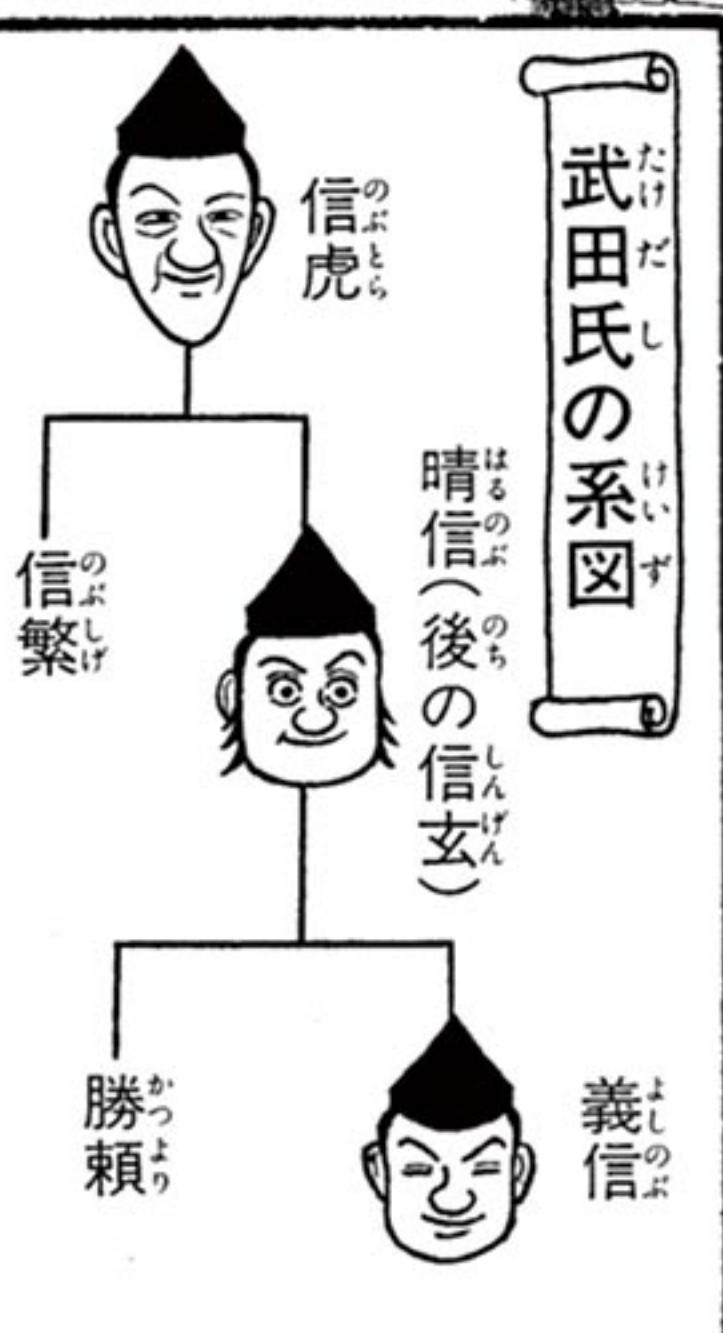
* 甲斐：山梨県

* 信濃：長野県

*
躑躅崎の館：山梨県甲府市にあつた武田氏の館

* 駿河 : 静岡県中部

*
守護の武田信虎(信玄の父)
は、国内の有力な小領主たち
をようつやくおそえて、隣国
の信濃を侵略しようとしていま
した。



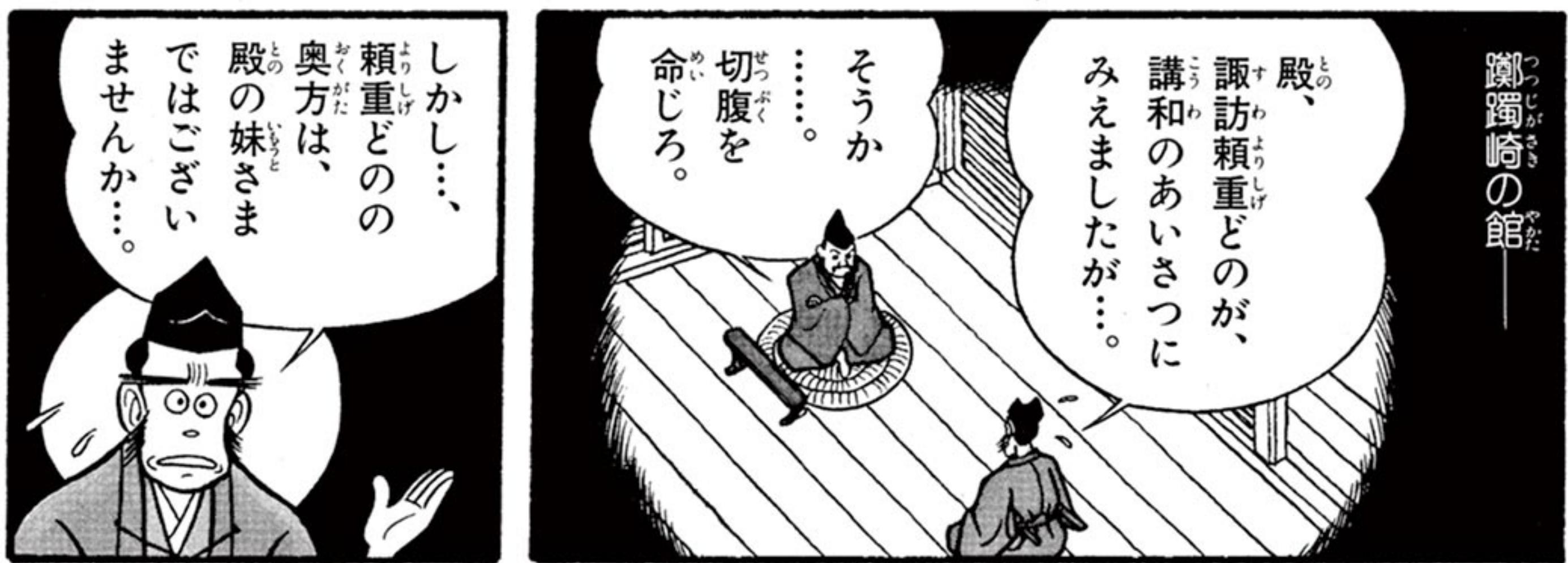
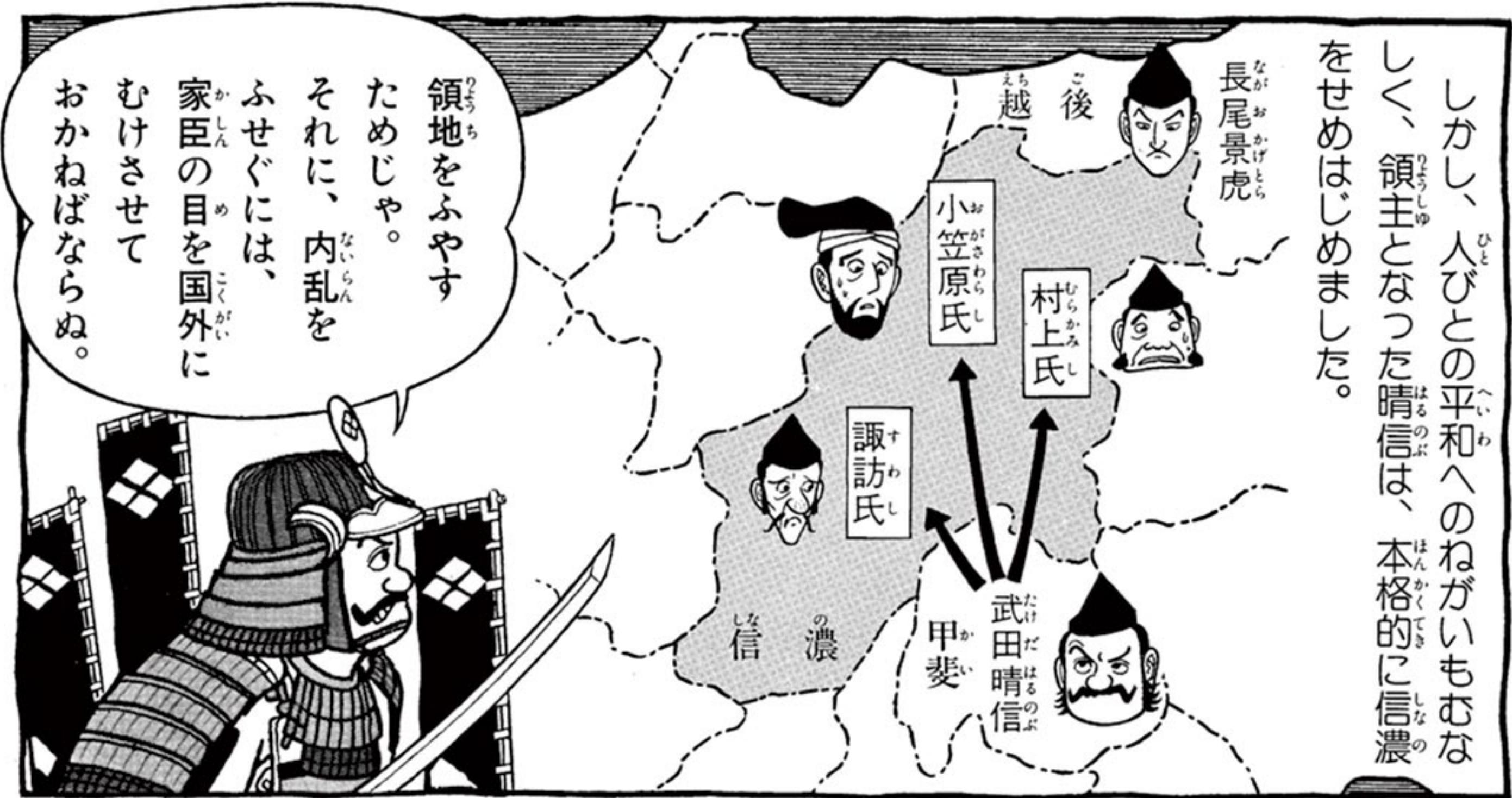
留守を
たのん
だぞ。

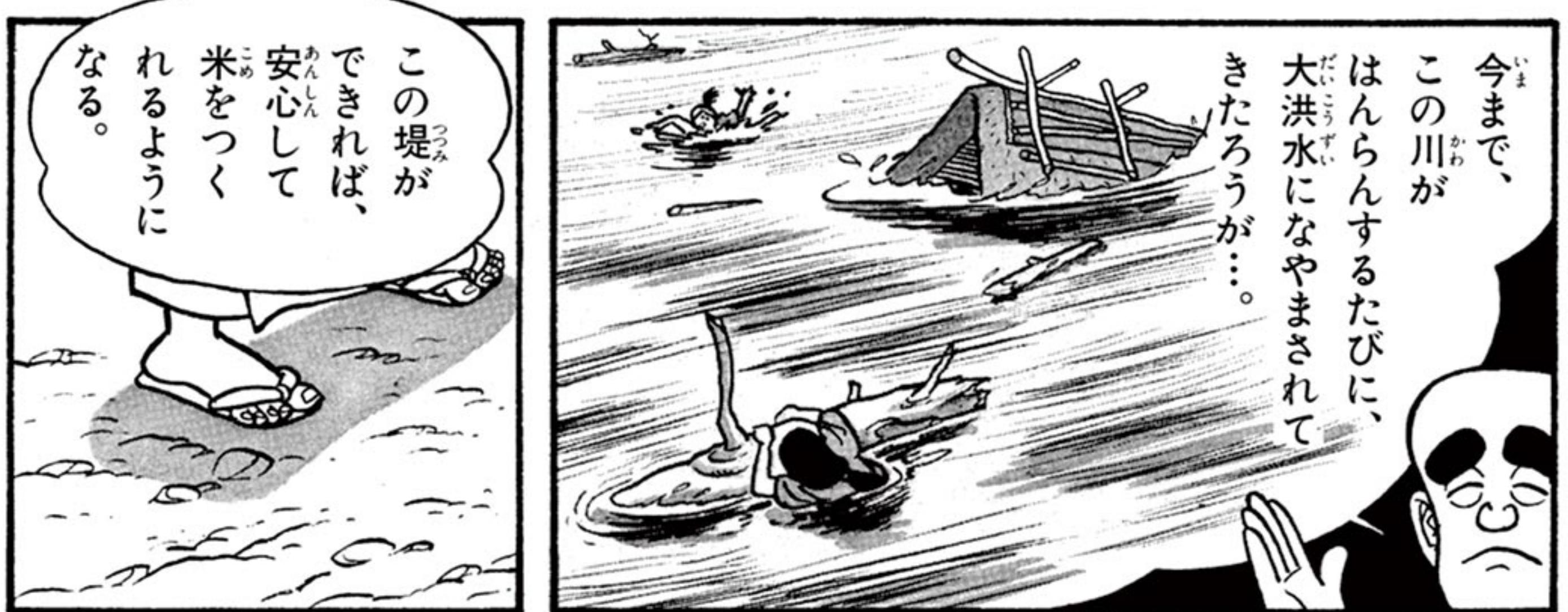
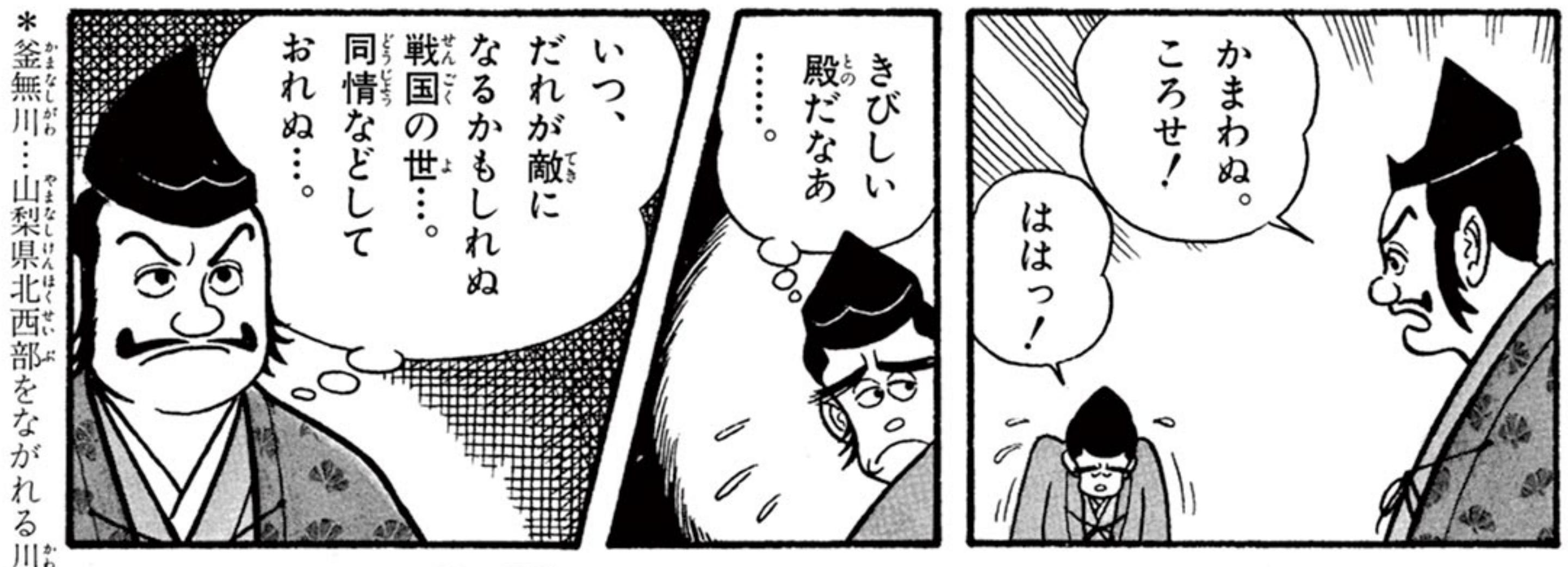
まり
かしこ

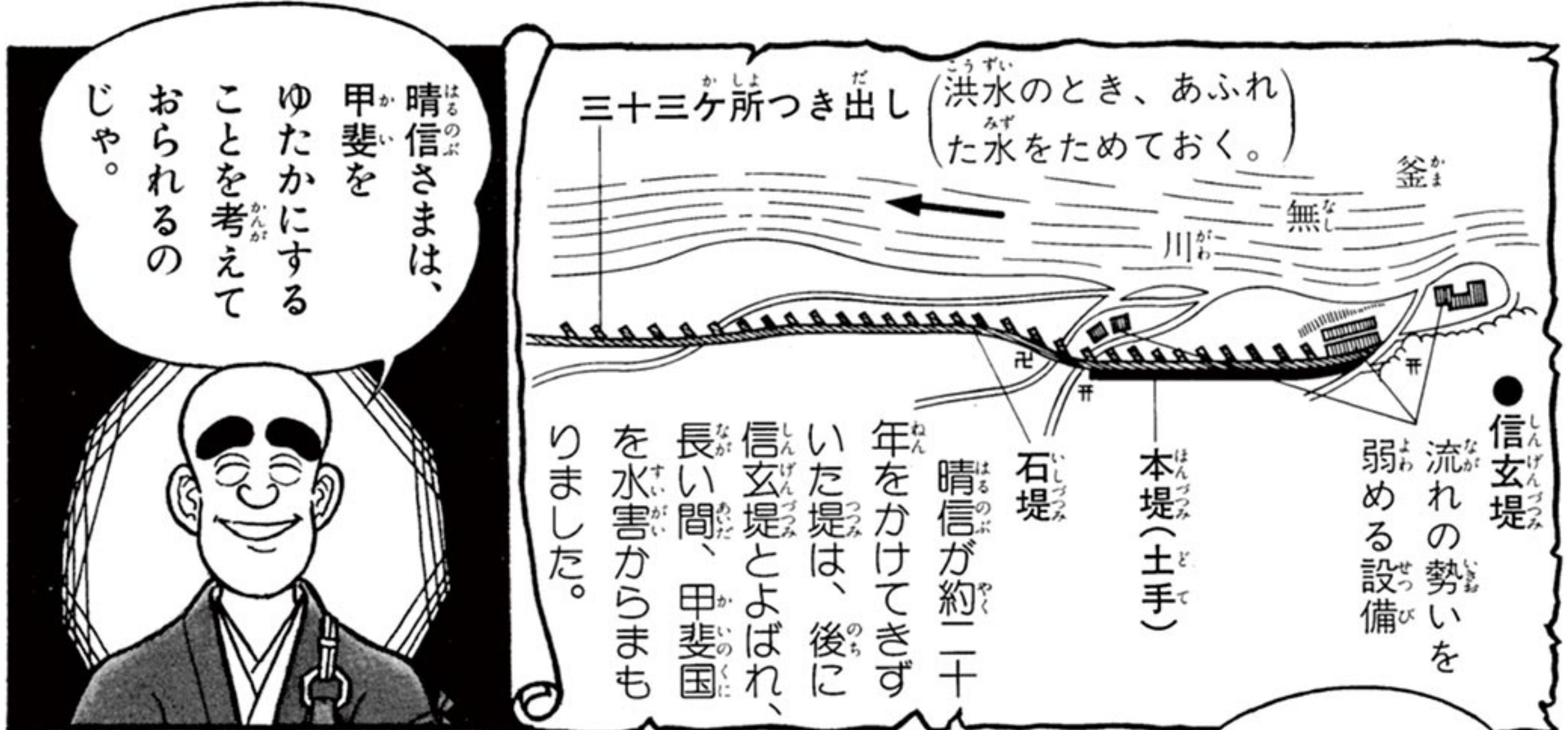
ました…。

ああ。
義元にとついだ
むすめの顔を
見たくなつた。











* 悪日…昔から、この日にたたかうとかならず負けるといわれている日。

しかし…、
明日は悪日に
あたります。

それに、
破軍の方角と
いって、この方角
からせめこむのは
良くないと…。



* 勝ちぐりを
食べて出かける。

まず、
勝てるようにな



このころの合戦では、このように
うらないなども用いて作戦をたてて
いました。また、えんぎをかつぐこ
ともありました。

* 破軍の方角…悪いことのおくる方角。破軍とは、北斗七星の一つ。



* 越後の長尾景虎を
たよつたそうです。

* 勝ちぐり…ほして、うすでつき、皮をとつたクリの実。

* 越後…佐渡をのぞく新潟県の大部分。

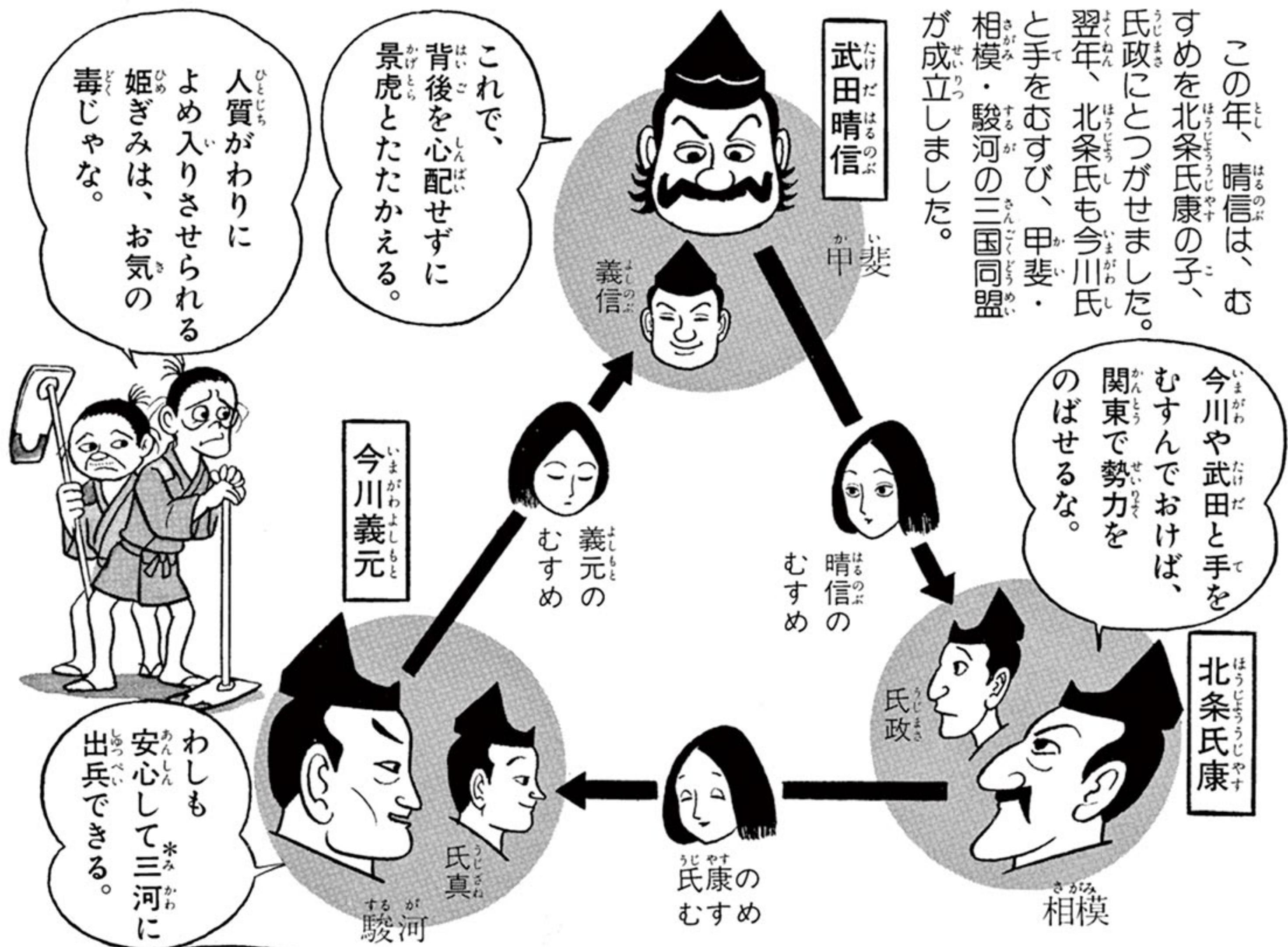
* 長尾景虎…後の上杉謙信。

*相模：神奈川県



そうか。いよいよ景虎とたたかうことになるな。

この年、晴信は、むすめを北条氏康の子、氏政にとつがせました。翌年、北条氏も今川氏と手をむすび、甲斐・相模・駿河の三国同盟が成立しました。



それをたしかなものとするため、おたがいに婚姻関係をむすぶことが行われました。これを行なった女のお子さんがよめに行なられた例もありました。



戦国大名が同盟するとき、それをたしかなものとするため、おたがいに婚姻関係をむすぶことが行われました。これを行なった女のお子さんがよめに行なられた例もありました。

*三河：愛知県東部

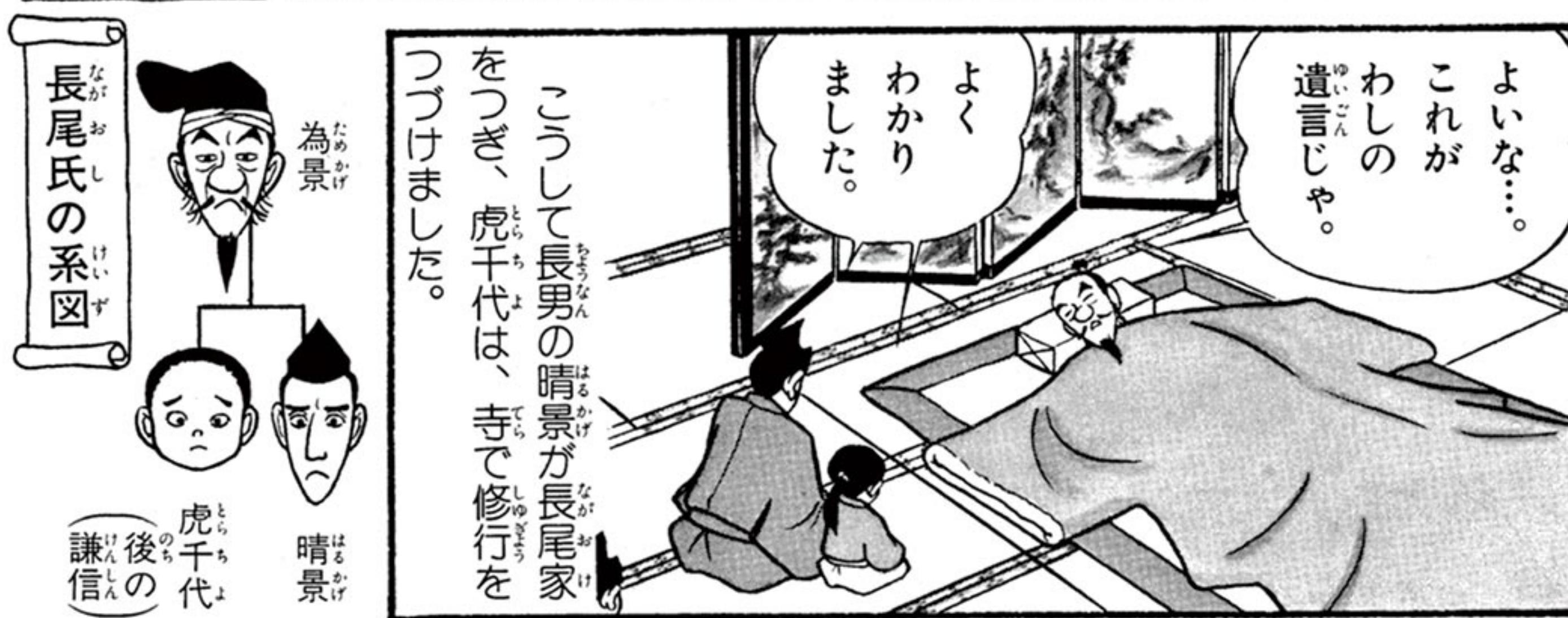
十六世紀のはじめ
越

後国

守護にしました。同族の上杉定実を新しい守護の上杉房能をころし、越後の守護代でしたが、長尾為景(謙信の父)は、



ところが、一五二六年、
為景は病にたれました。



数年後、
春日山城

晴景どのは、
どうも病弱で
こまる。

*春日山城：新潟県上越市にあつた城。



*景虎：虎千代は、元服して景虎と改名した。



上杉定実

一五四八年

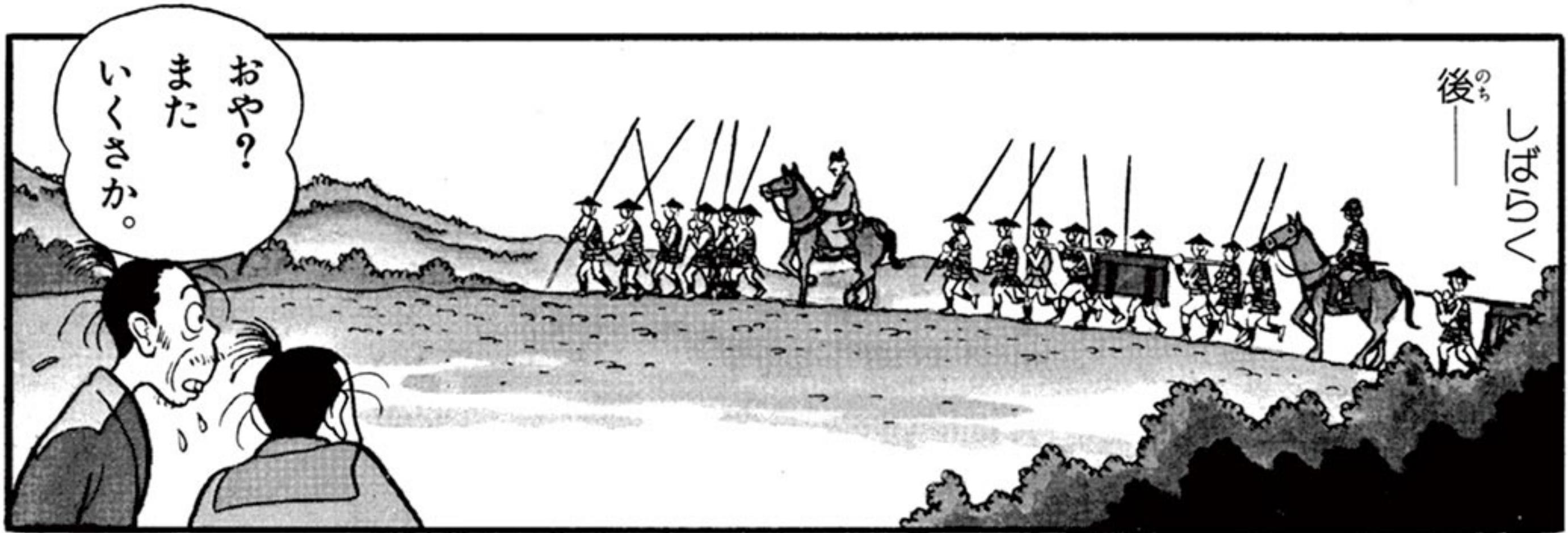
* 関東管領：鎌倉公方の補佐役。



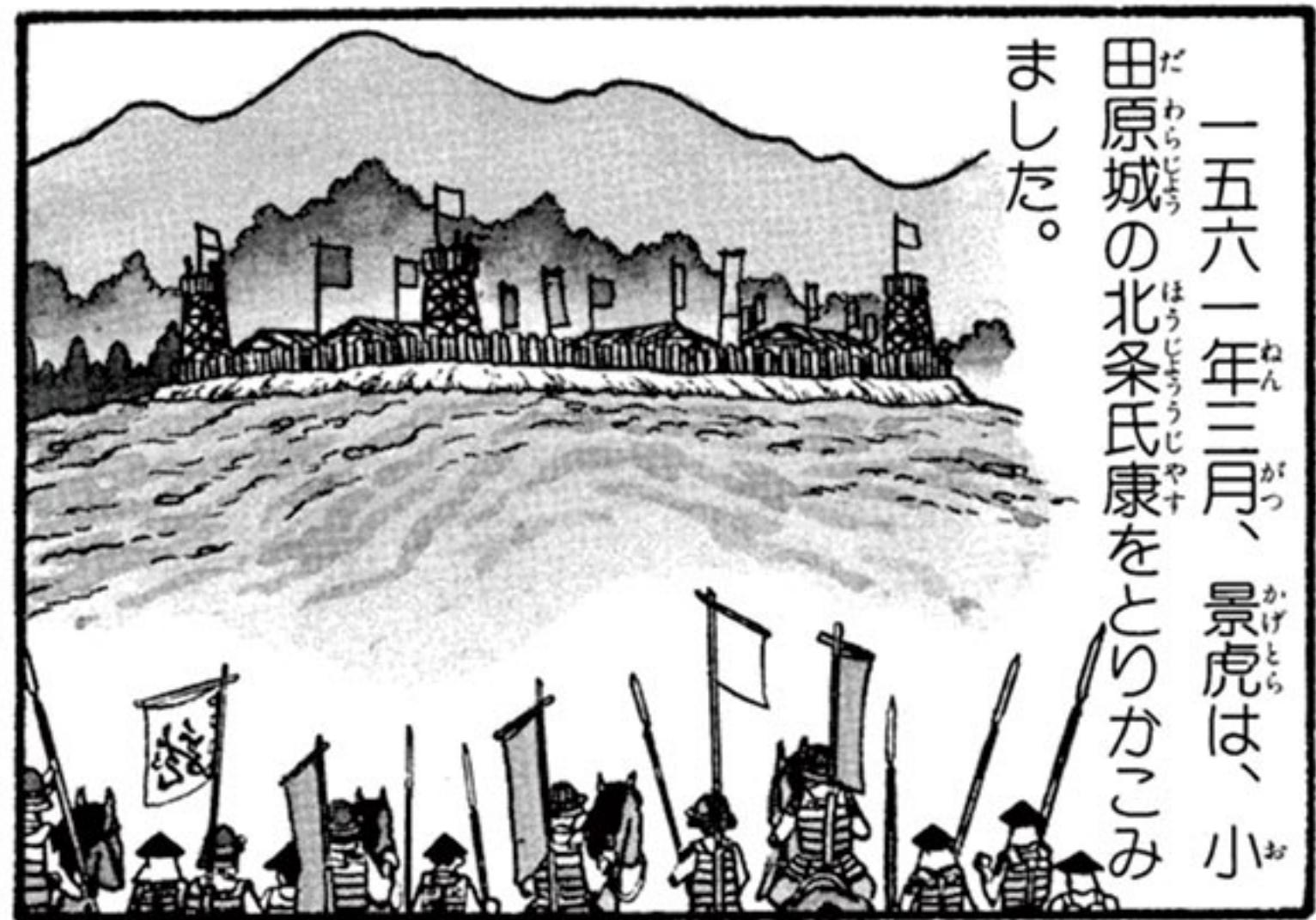


*川中島：長野県長野市のかわなかじま、ながのけんながの市の、千曲川と犀川にはさまれた地域。

*官位：景虎はこの前年、
彈正少弼從五位下の官位をさずけられた。







* 鶴岡八幡宮：神奈川県鎌倉市にある神社。



* 武田信玄…武田晴信は、1559年に出家して信玄と改名。

一五六一年八月

今度こそ、
信玄の
息の根を
止めてやる。
出陣じゃ!!



有名な川中島の
戦いについては、
いろいろな説があるが、
大きな戦いは五回あり、
いちばんはげしかつた
のが、この四回めの
ときだといわれて
いるよ。

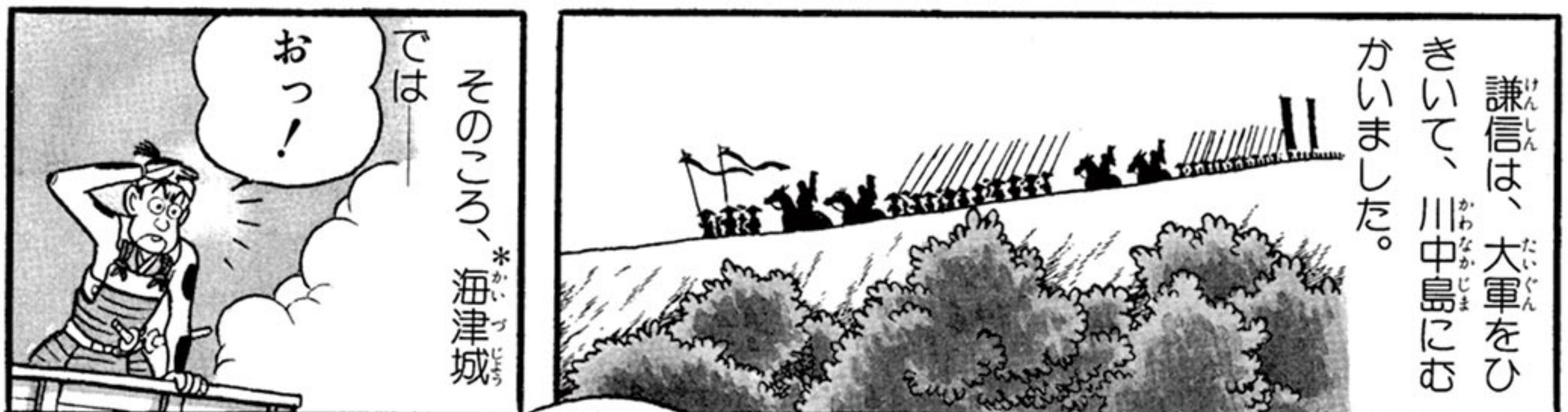
* 海津城

長野県長野市にあつた城。川中島の戦いのときは、武田軍の支城。

おっ!
では

そのころ、*海津城

謙信は、大軍をひ
きいて、川中島にむ
かいました。



すぐ
のろしを
あげよ!

高坂
彈正

よし、

いよいよ、
上杉軍が
侵入して
きました!



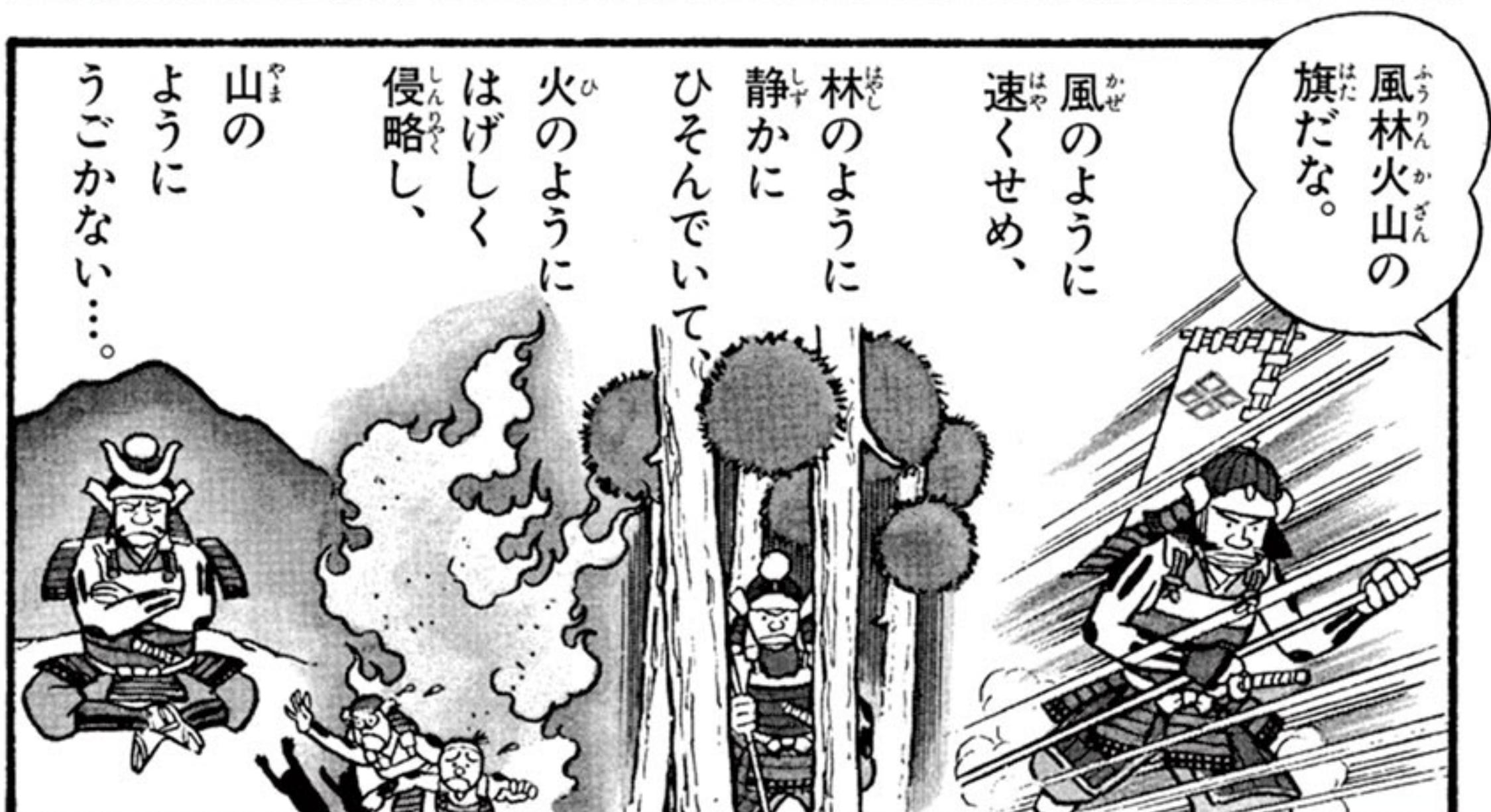
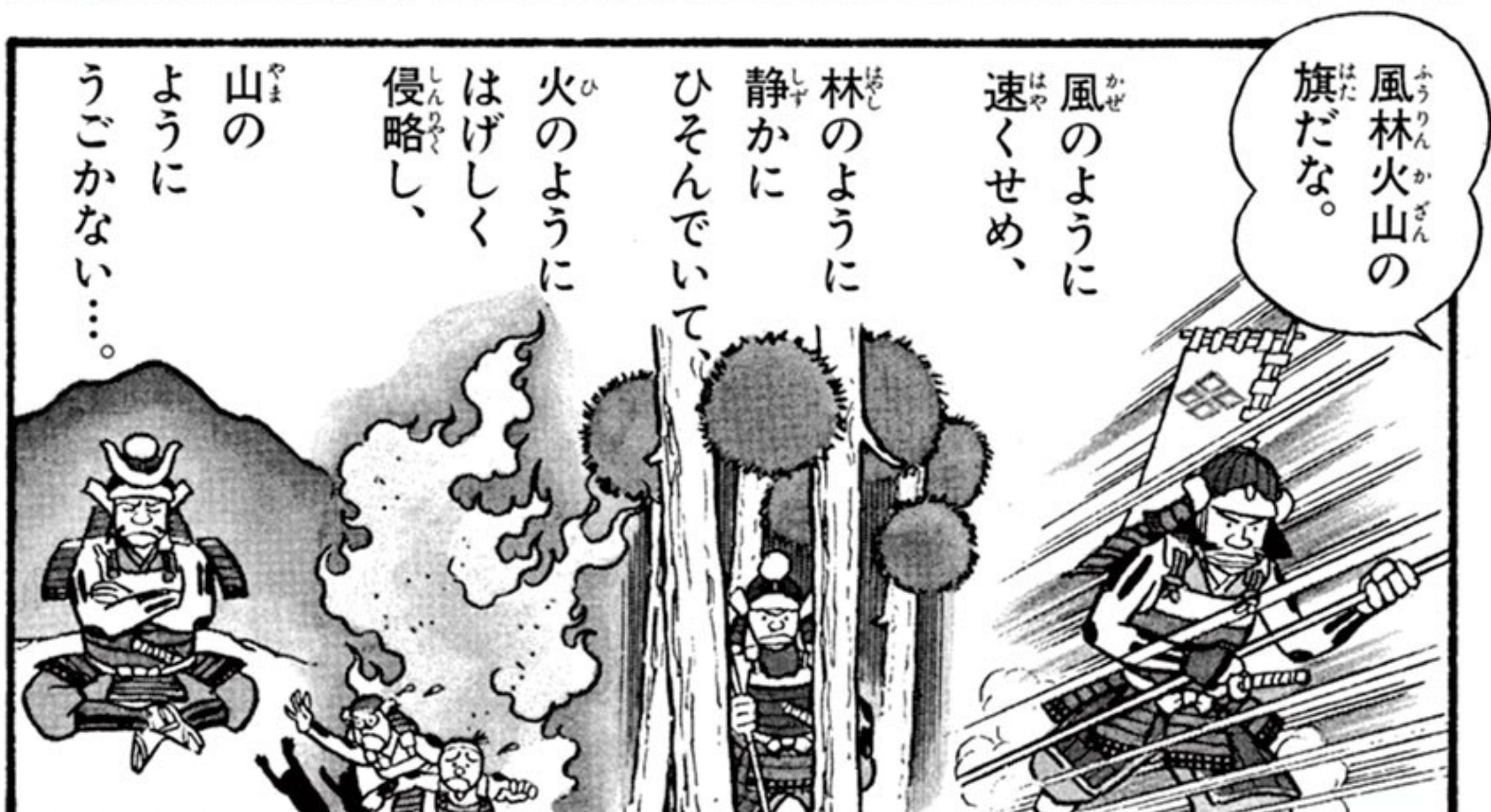
*のろし：合図のためにあげる煙。

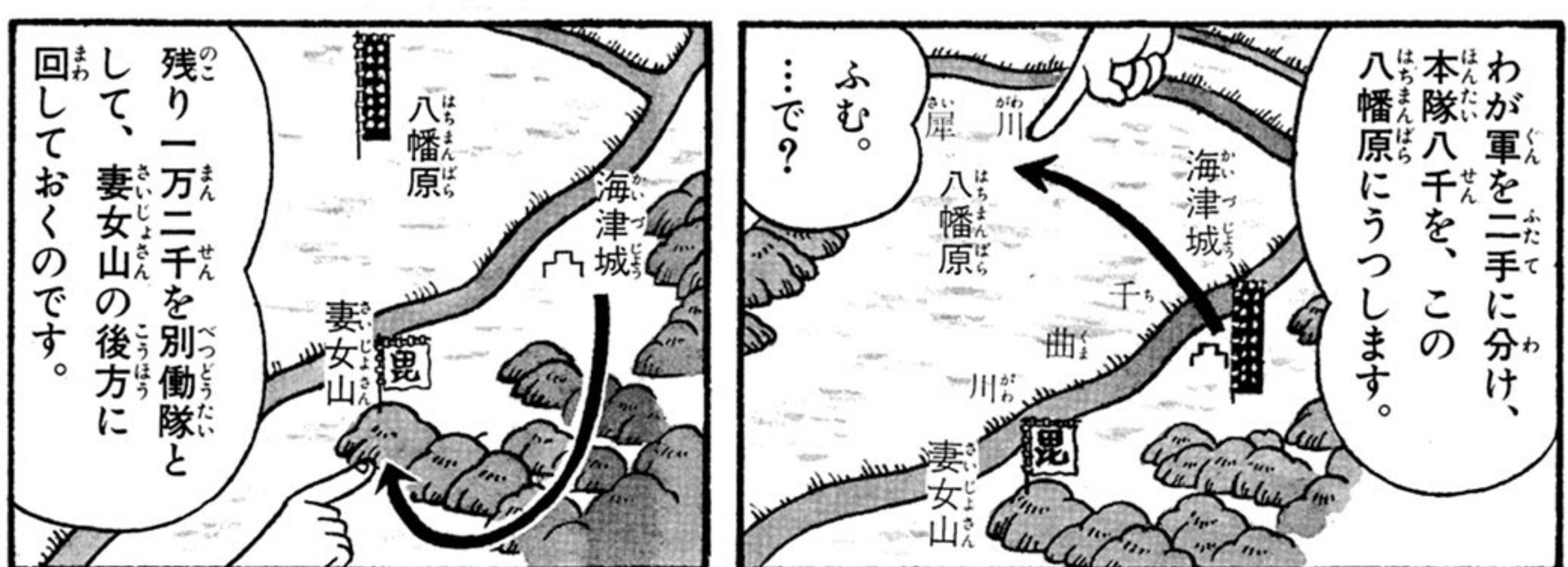


謙信出陣の知らせは、
つぎつぎとつたえられ

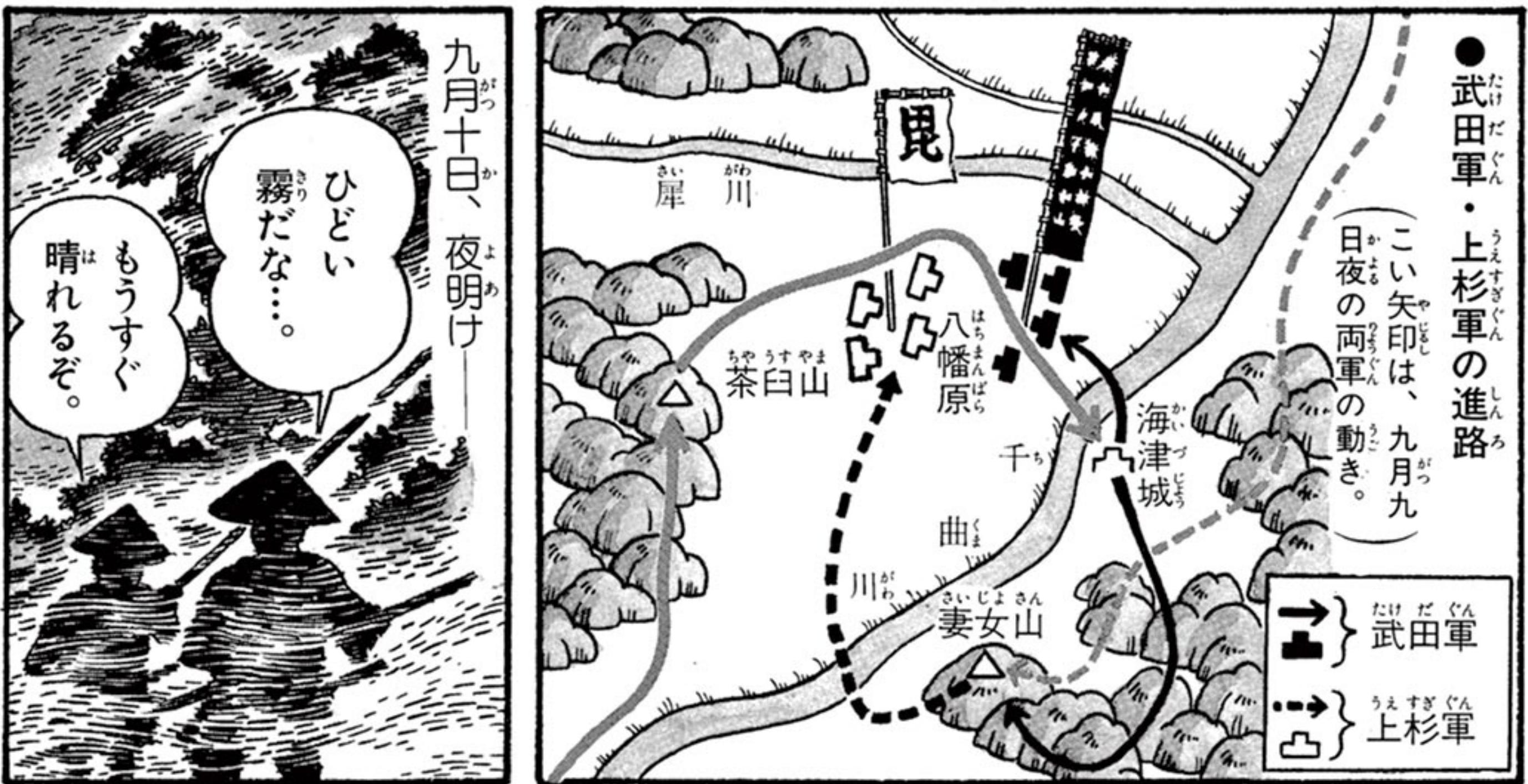


信玄も、大軍をひきいて甲斐を出発しました。







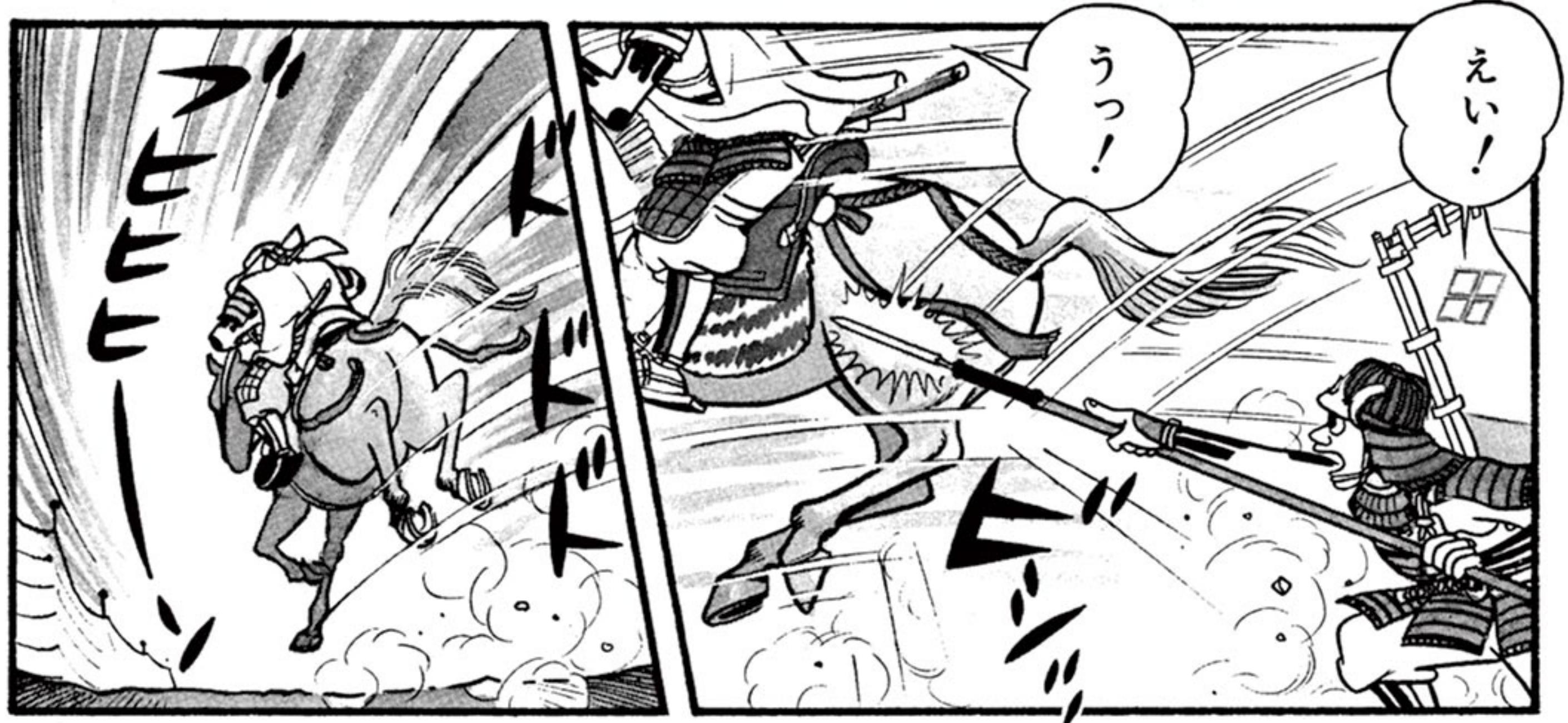
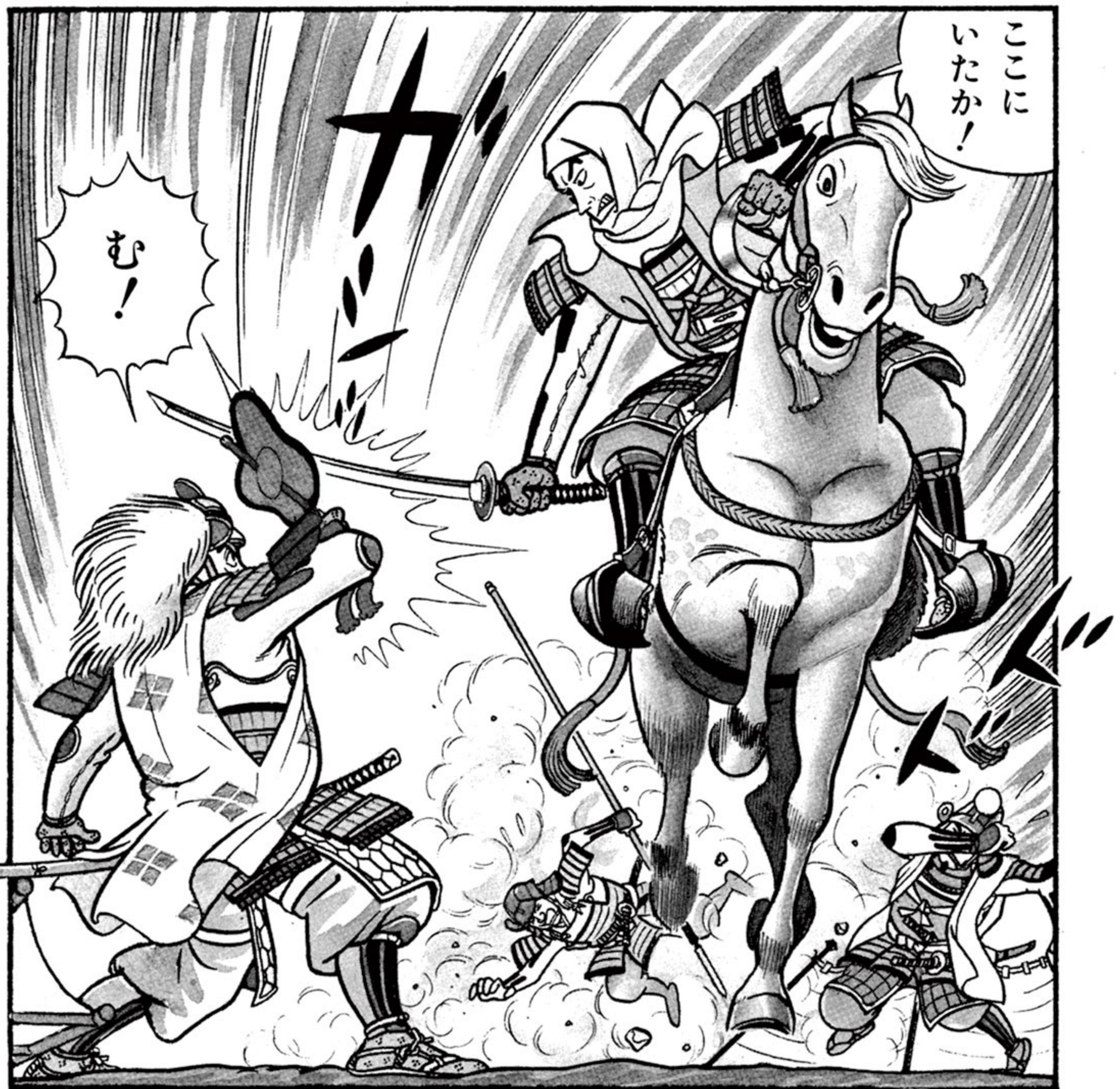


そのときすでに、八幡原で
は、八千の武田軍と、一万三千の上杉軍が、はげしい戦いをくりひろげていました。

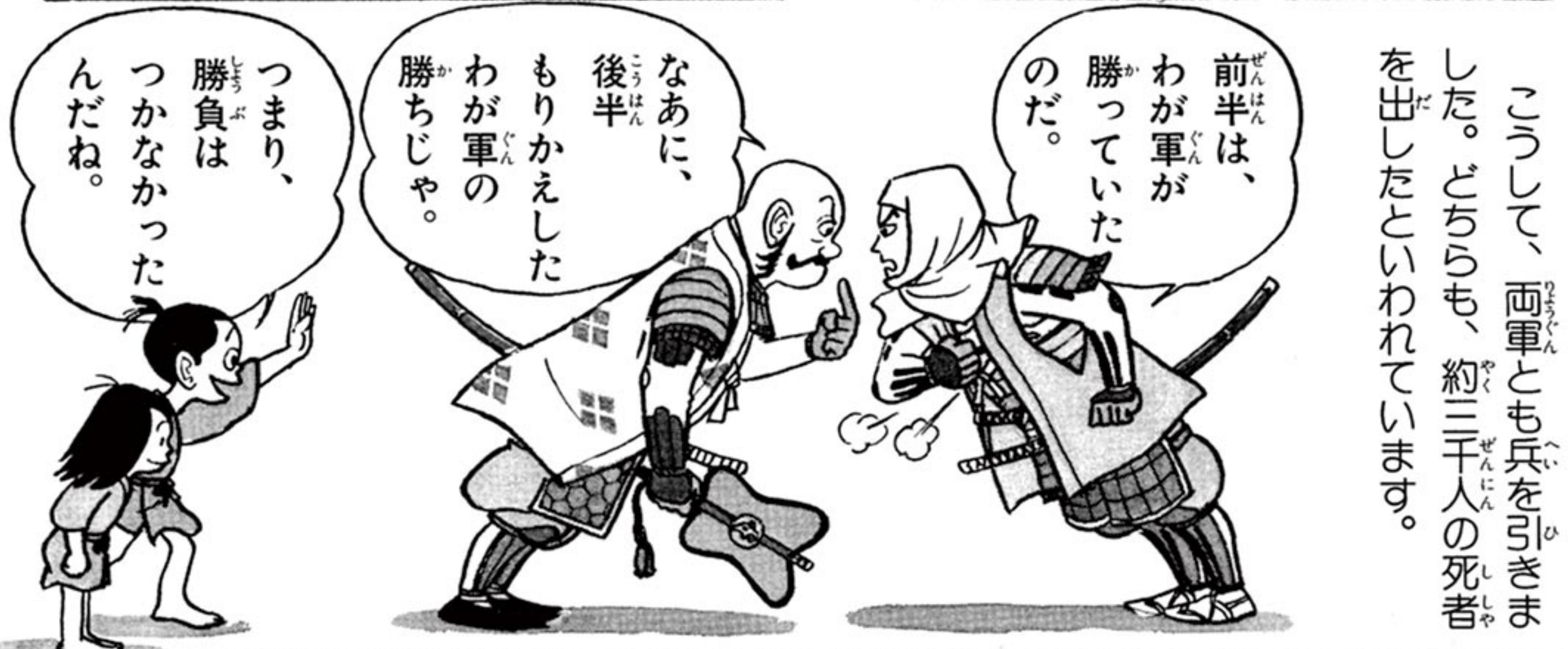
陣に
武田の
つつこむぞ！
つづけ！

命だけは
おねがいだ。
たすけて
くれい！！

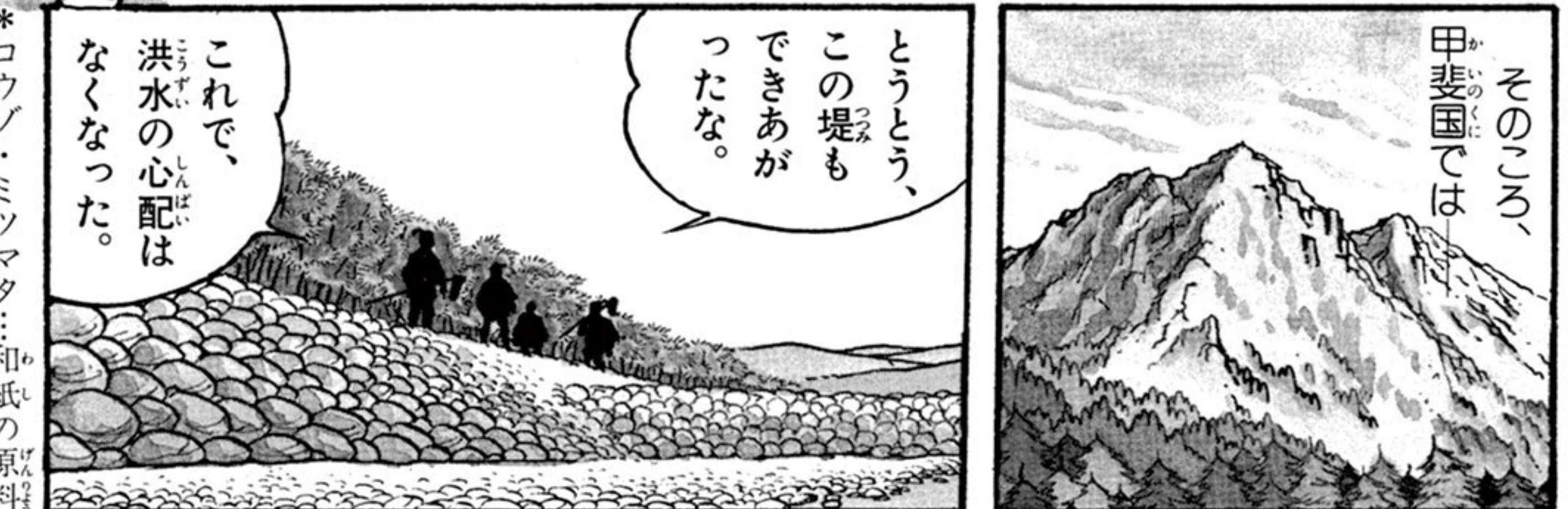




*このときの、信玄と謙信の一騎打ちの話は、後世の創作だという説もあります。



こうして、両軍とも兵を引きました。どちらも、約三千人の死者を出したといわれています。



*コウゾ・ミツマタ…和紙の原料となる植物。



* 今川義元：一五六〇年、桶狭間で織田信長にうたれる。第四章参照。





*遠江・静岡県西部

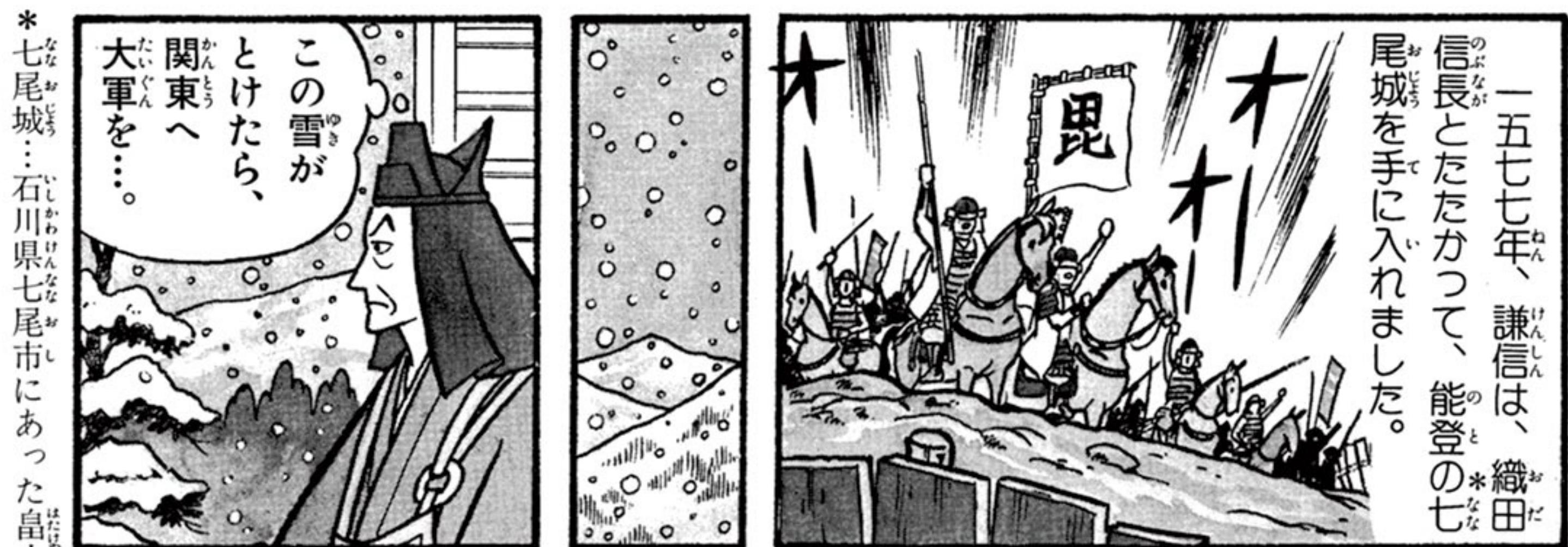
*三方ヶ原・静岡県浜松市

*駒場・長野県下伊那郡阿智村付近



*能登：石川県北部





小学館 eBooks

だい しょう
第四章

ふう うん じ お だ のぶ なが
風雲児・織田信長
せん ごく じ だい
戦国時代

* 尾張：愛知県西部 * 万松寺：愛知県名古屋市にあつた寺。

一五五一年、*尾張國長の父)の葬儀

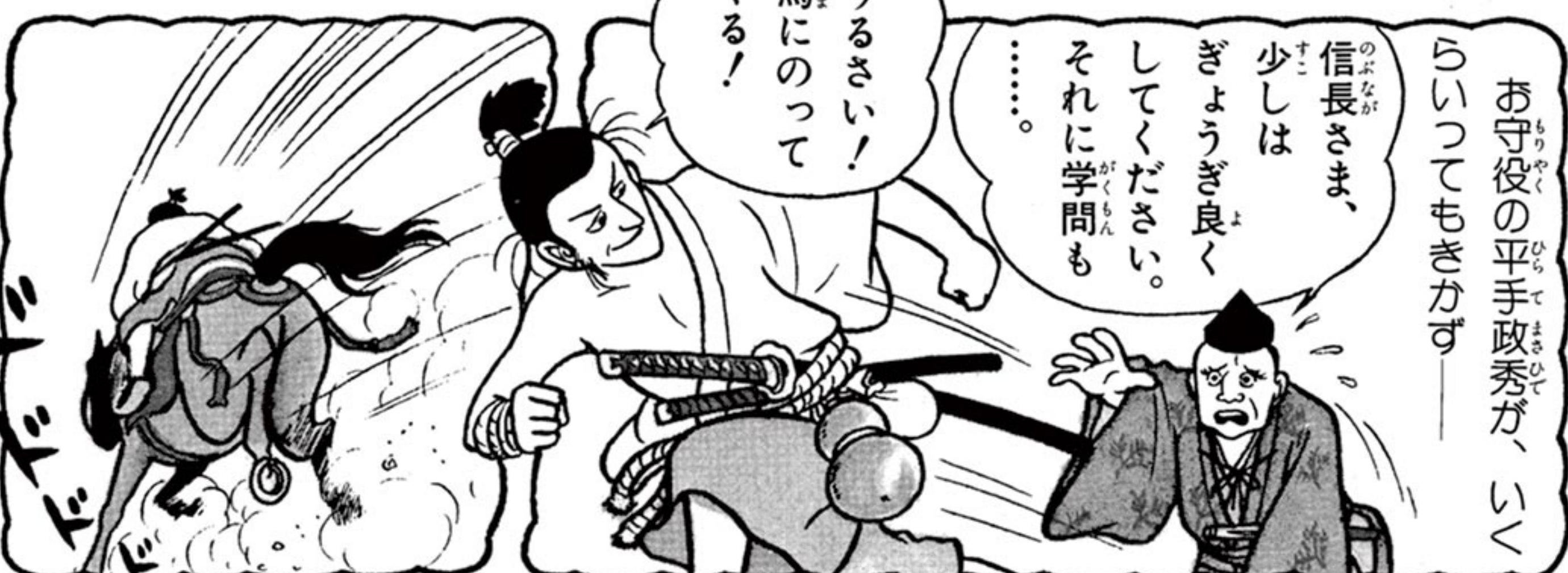




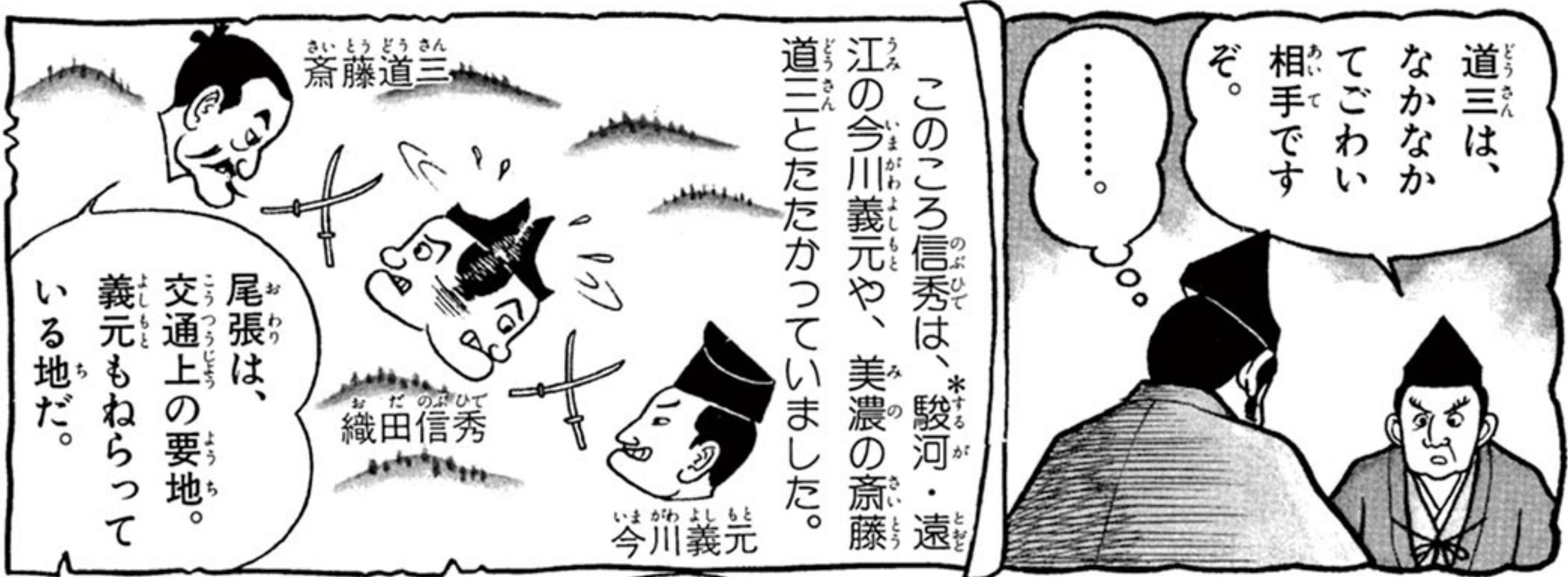
*うつけ…ばか。ほんやり者。

*美濃…岐阜県南部

*道三…美濃国の戦国大名、斎藤道三。

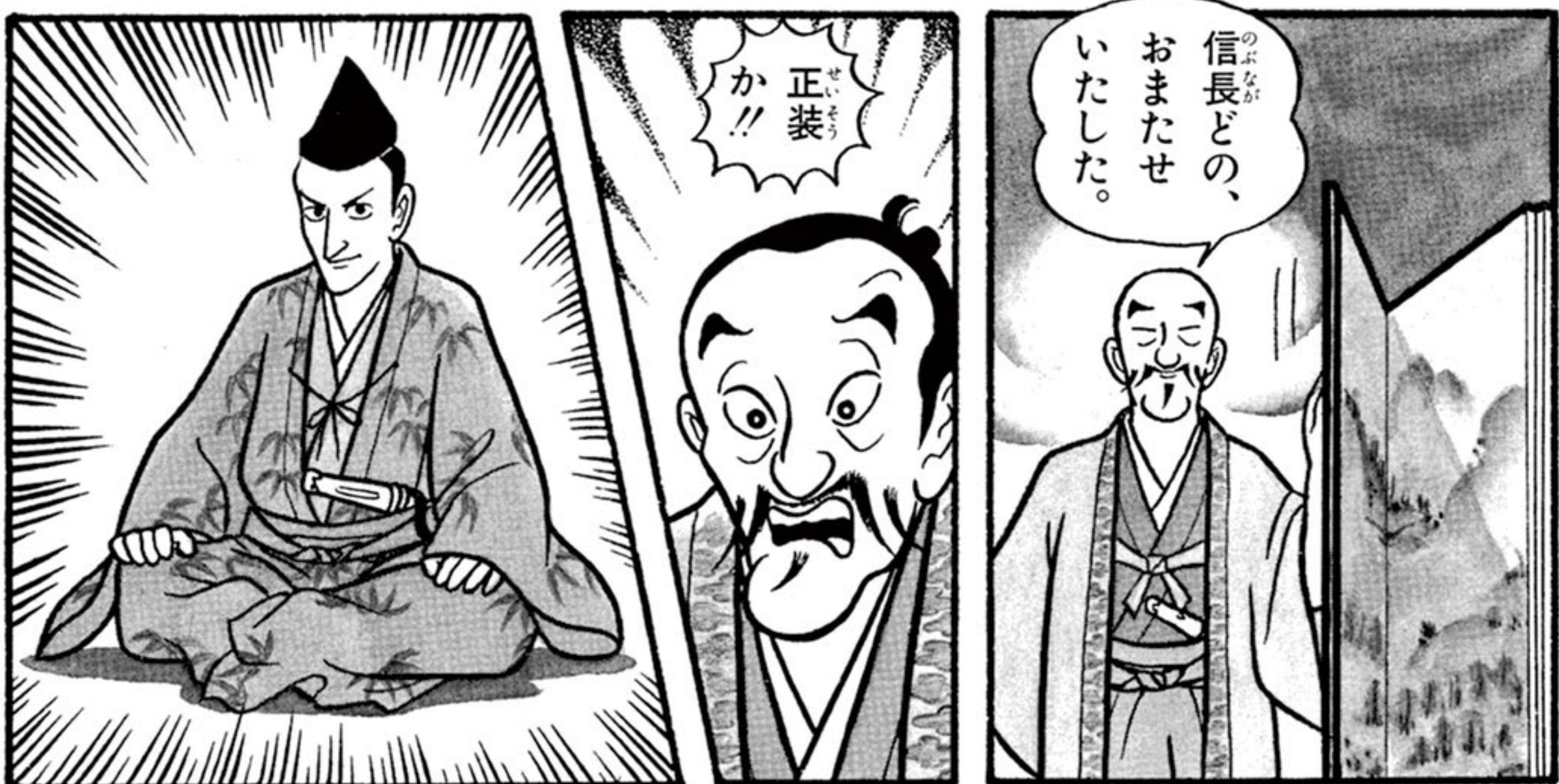


* 駿河 : 静岡県中部



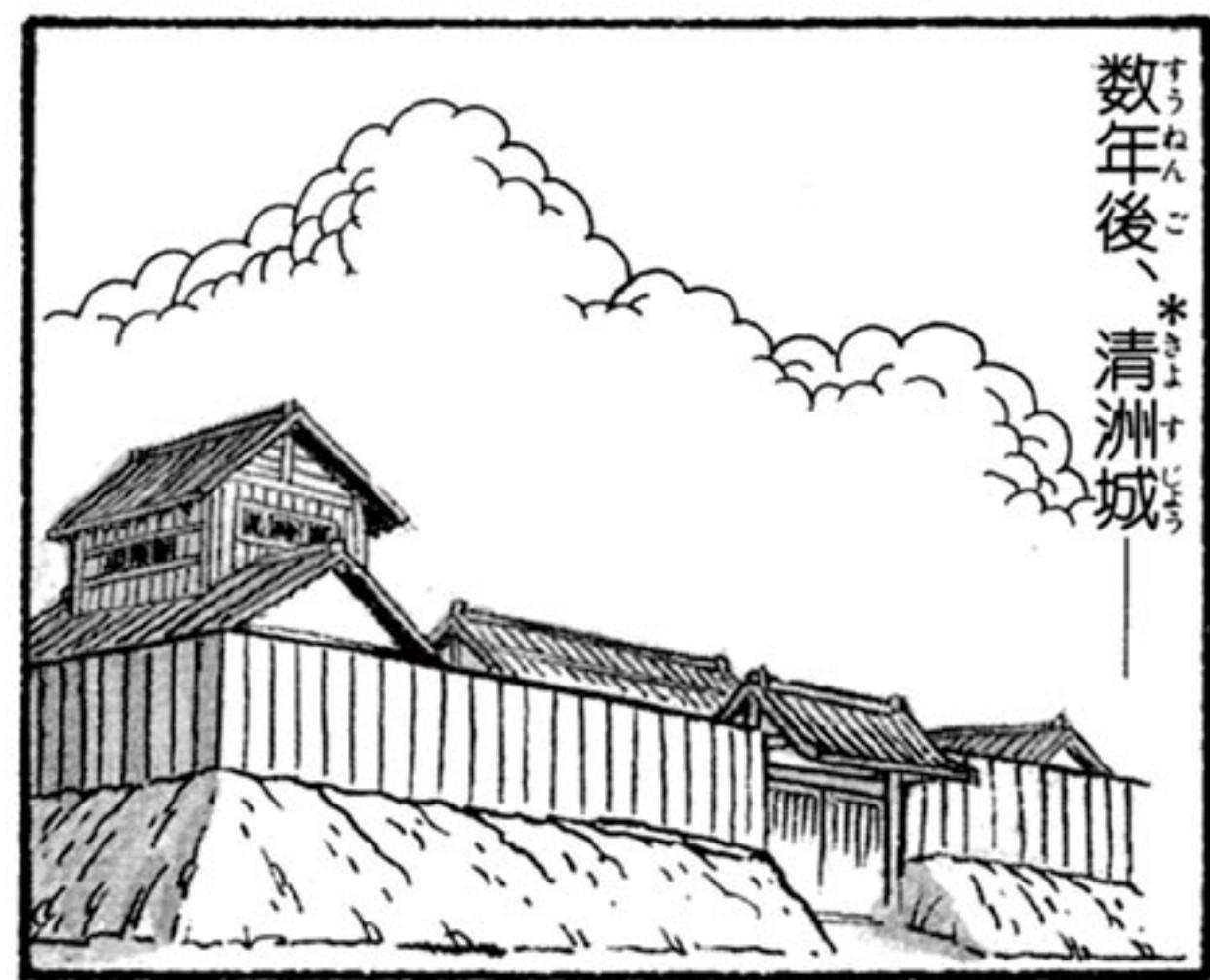
*政秀寺：愛知県名古屋市にあつた寺。

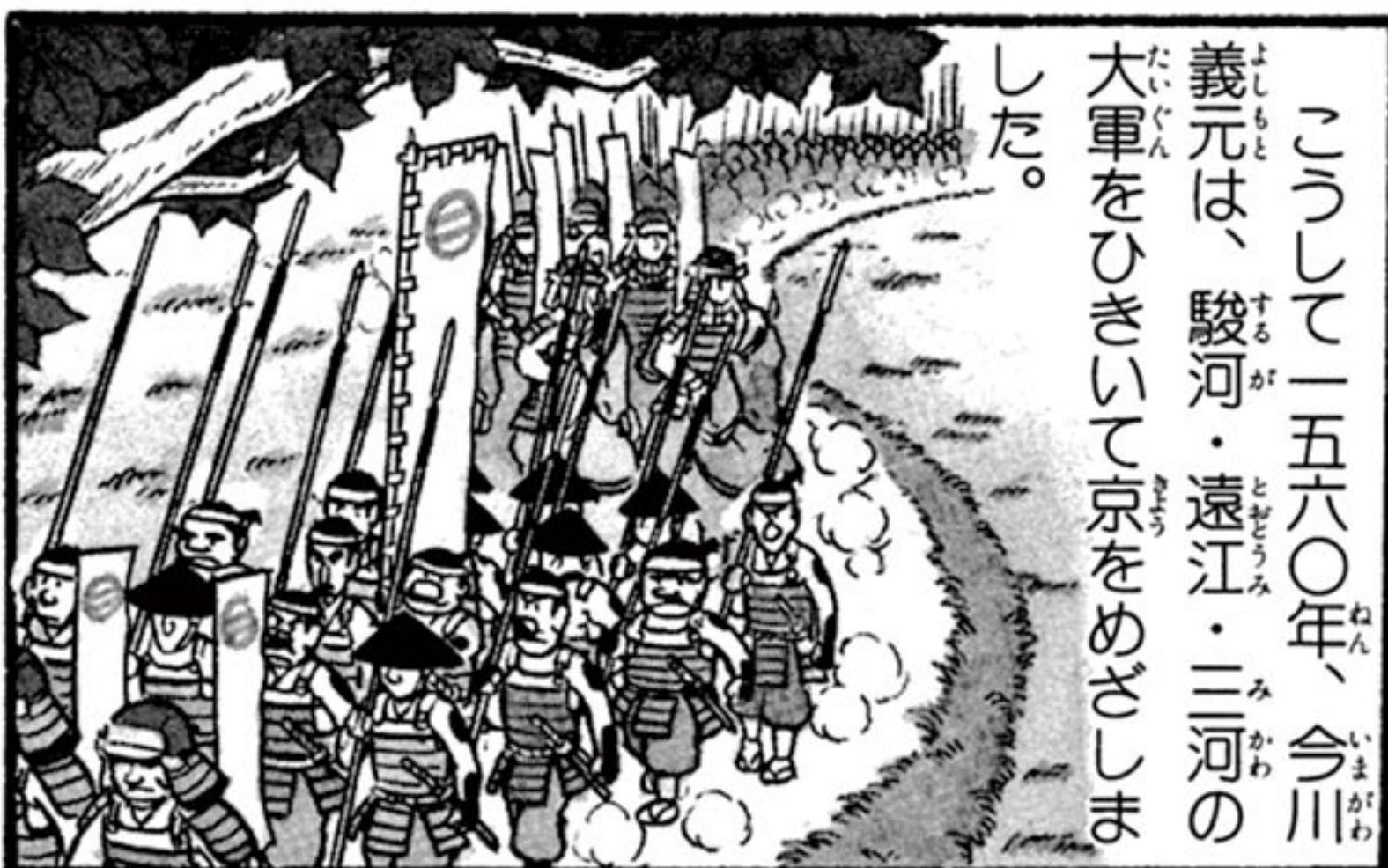
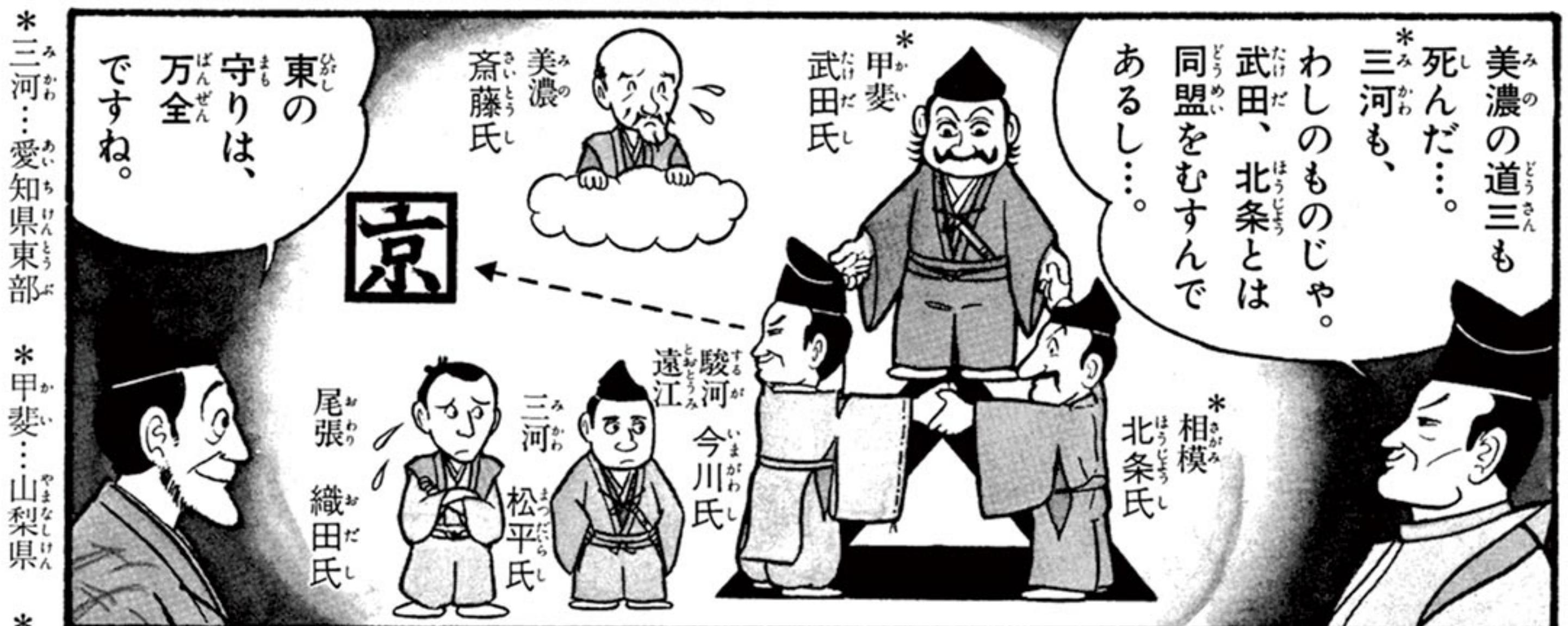




*たわけ
どおりの
うわさ
でしたな。

* 清洲城：愛知県清須市朝日についた城。





*軍評定：戦いのときの作戦会議。

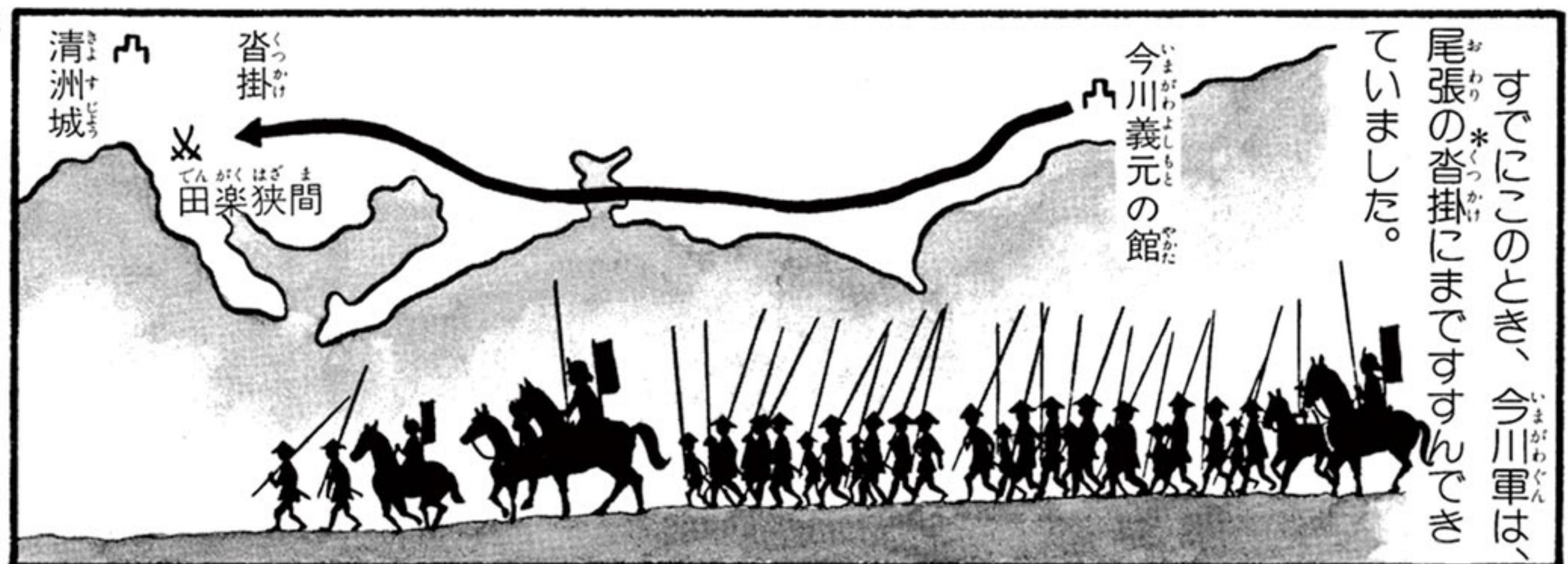
清洲城



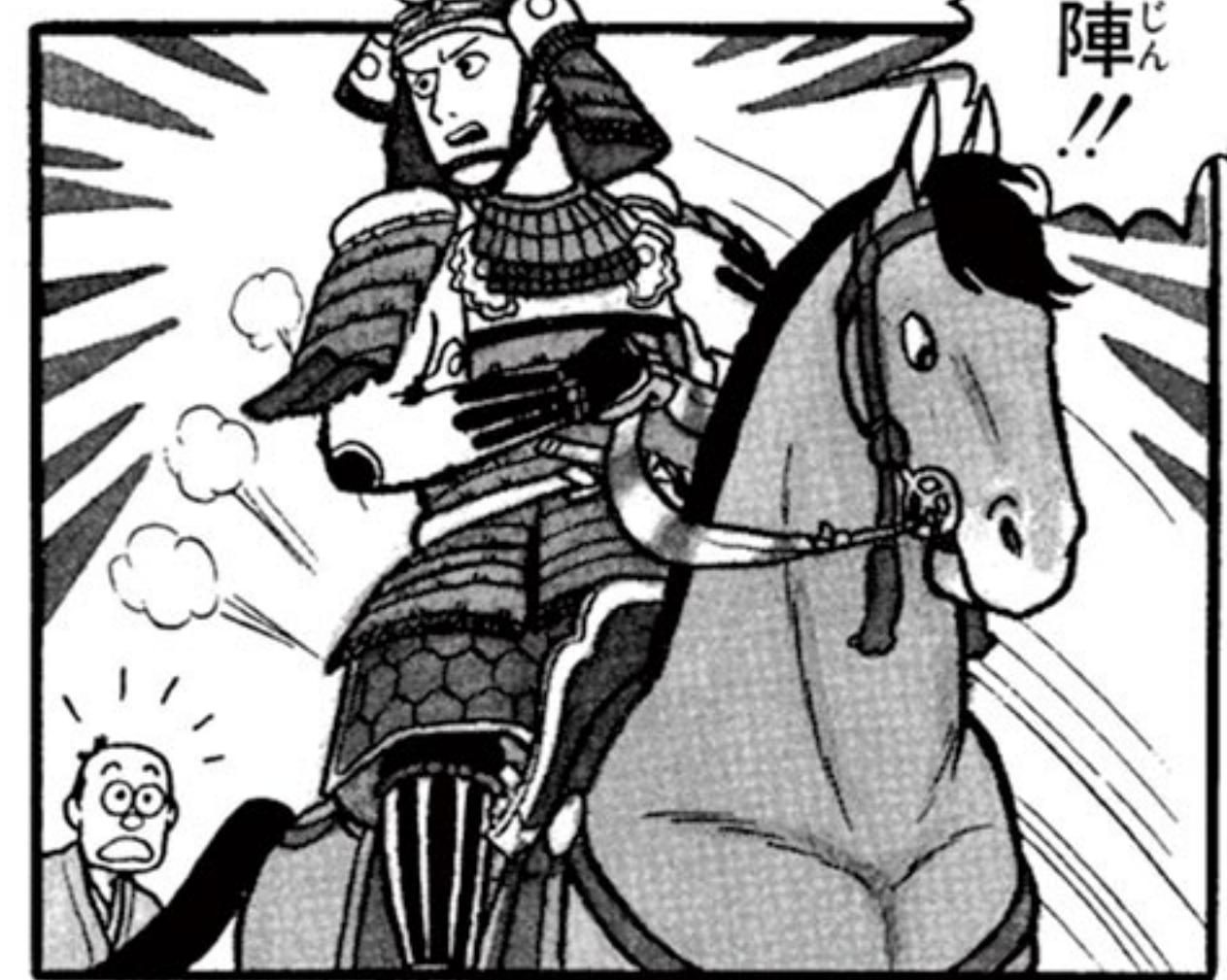
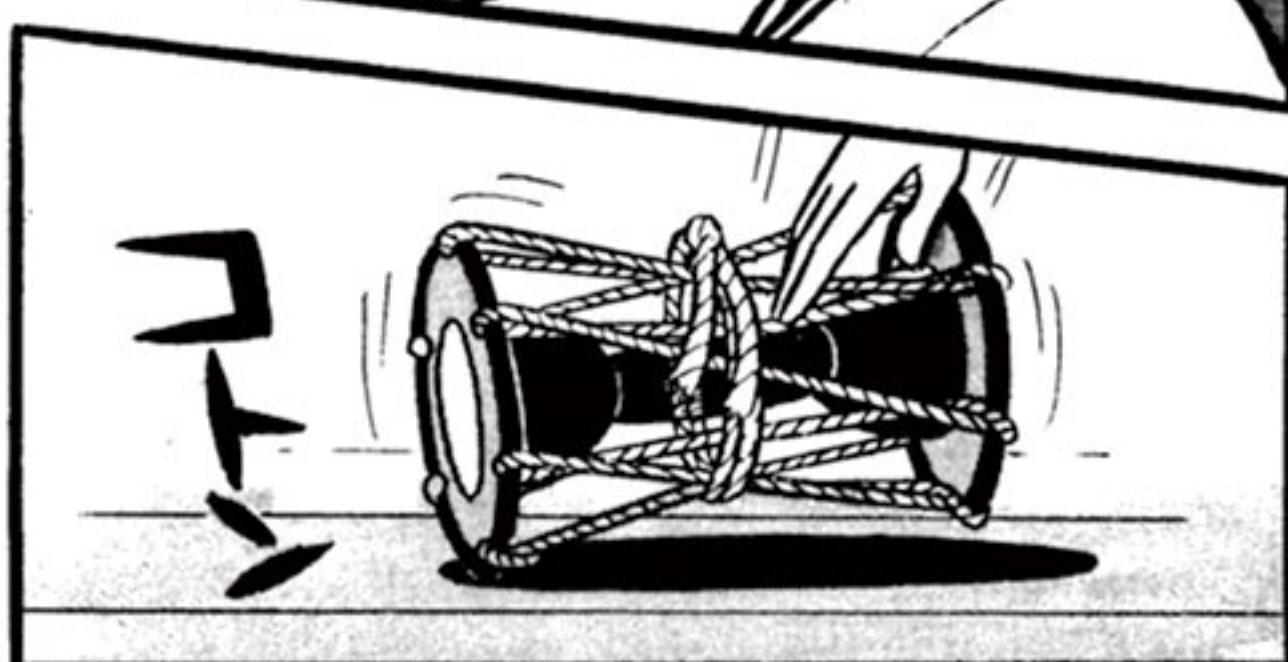
*籠城：戦いのとき、城にとじこもって城をまること。

*沓掛：愛知県豊明市

*敦盛：幸若舞といふ舞いの曲名。

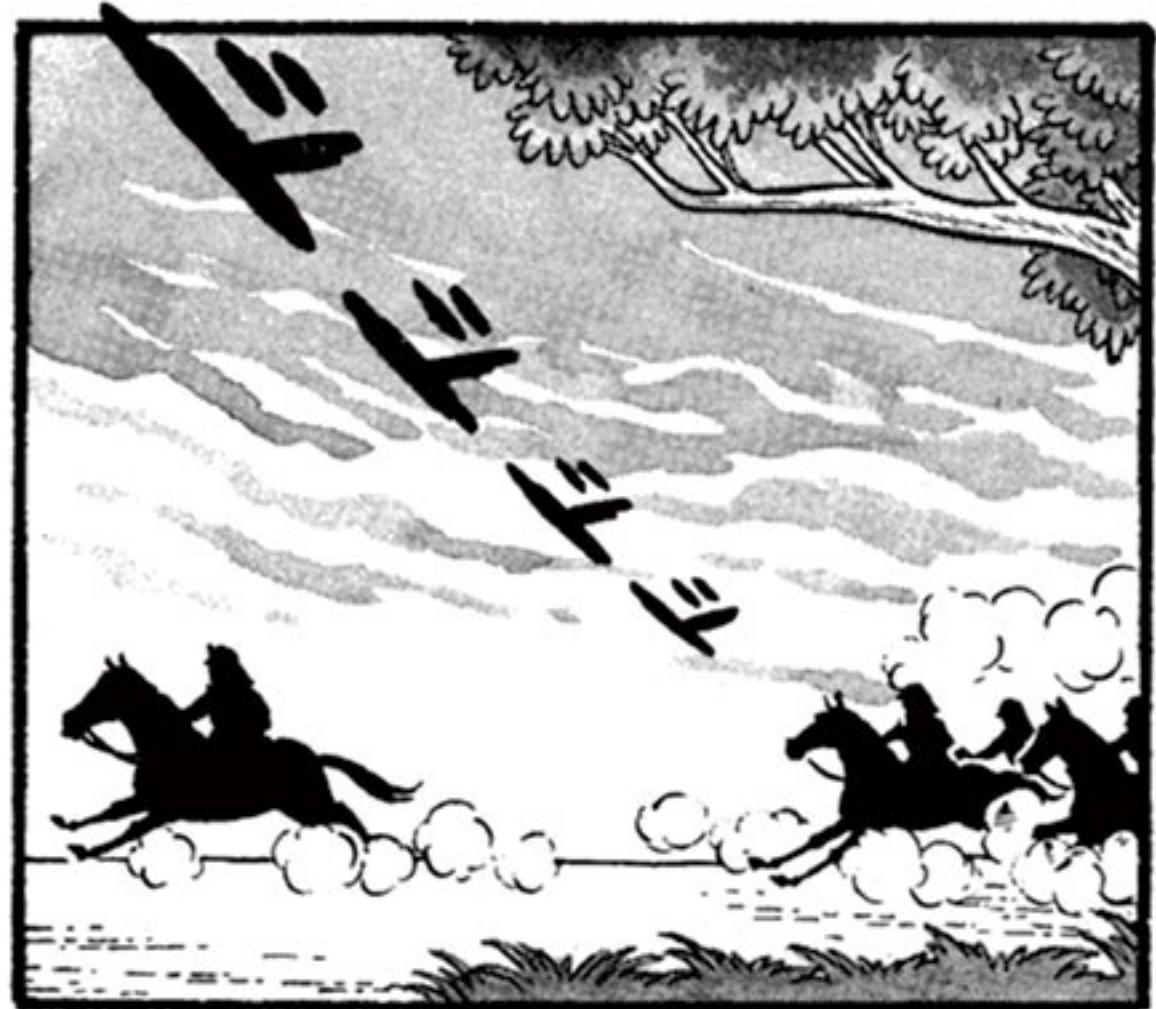


*歌の意味…人間の一生は五十年、宇宙の大きさからすれば夢やまぼろしのようにはかないものだ。一度生まれた者は、からず死ぬ運命にある。



*具足…よろいのこと。

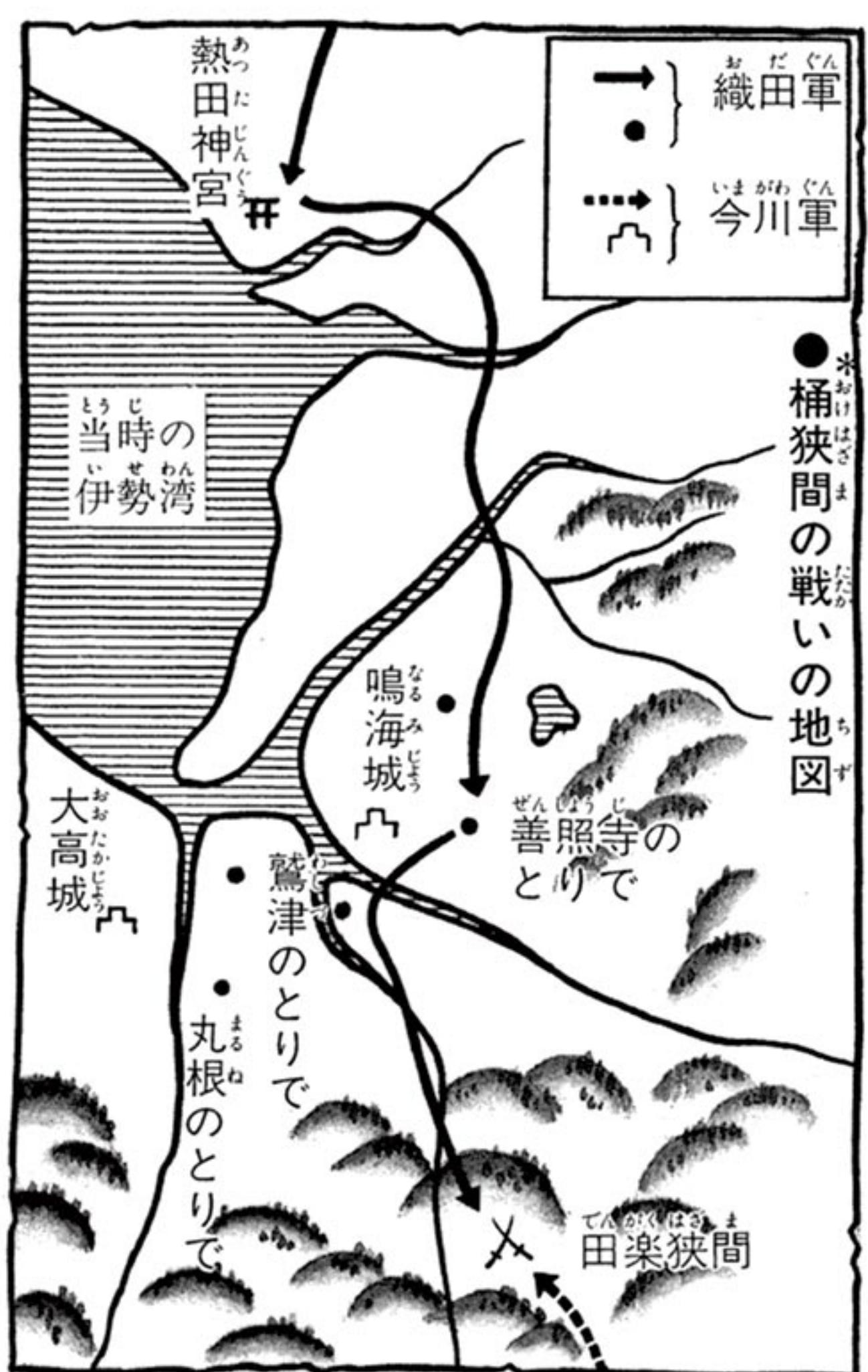
*湯づけ…湯をかけて食べる飯。



*熱田神宮：愛知県名古屋市にある神社。

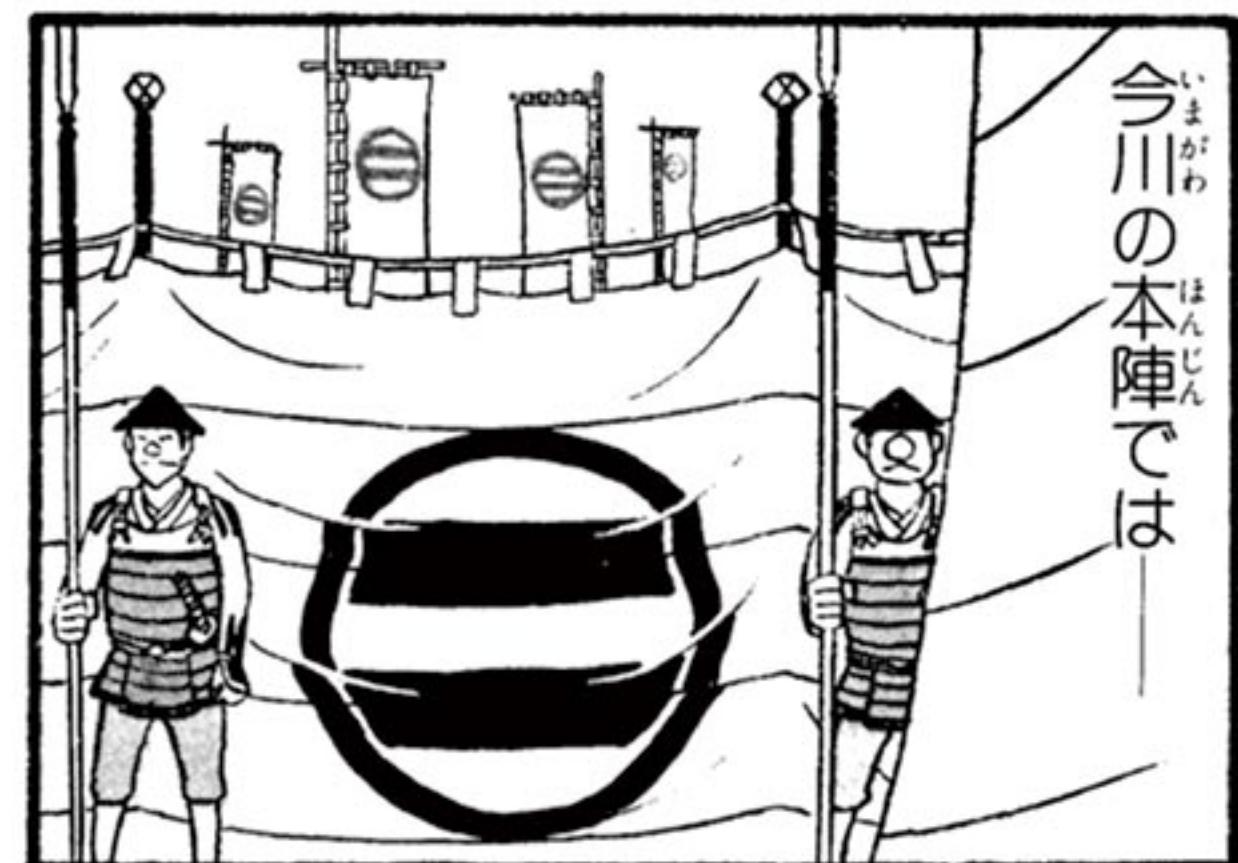
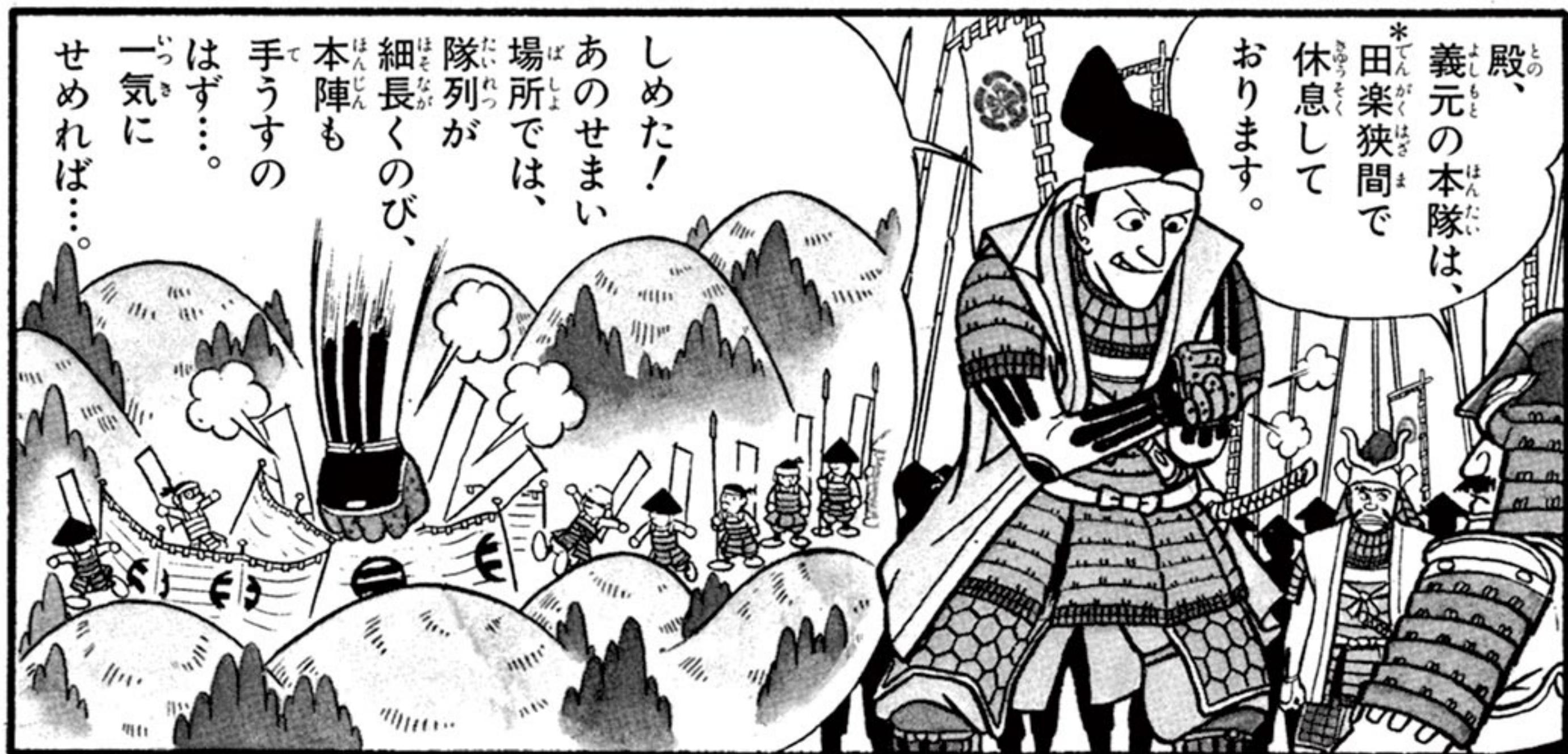
*桶狭間：愛知県名古屋市緑区有松付近。

●桶狭間の戦いの地図



信長のもとには、今川軍の動きがつぎつぎにつたえられます。

* 田楽狭間：この戦いは、一般に桶狭間の戦いとよばれるが、じつさいは少しはなれた田楽狭間で行われたといわれている。





*太子ヶ根たいしがね
：田楽狭間でんがくはさまを見おろす低い丘ひきおか。







この戦いを、「桶狭間の戦い」といいます。この戦いは、桶狭間で行われたもので、その名前は、戦場が桶狭間に位置していたことから来ています。

不意をつかれて今川義元はうたれ、大将をうしなつた大軍は、ちりぢりになつて敗走しました。

地形を利用したたくみな奇襲戦法によつて、わずかな兵で勝利をあさめた織田信長は、天下統一への大きな一步をふみ出すことになります。

*岡崎城：愛知県岡崎市にあつた城。

しばらく後、二河國

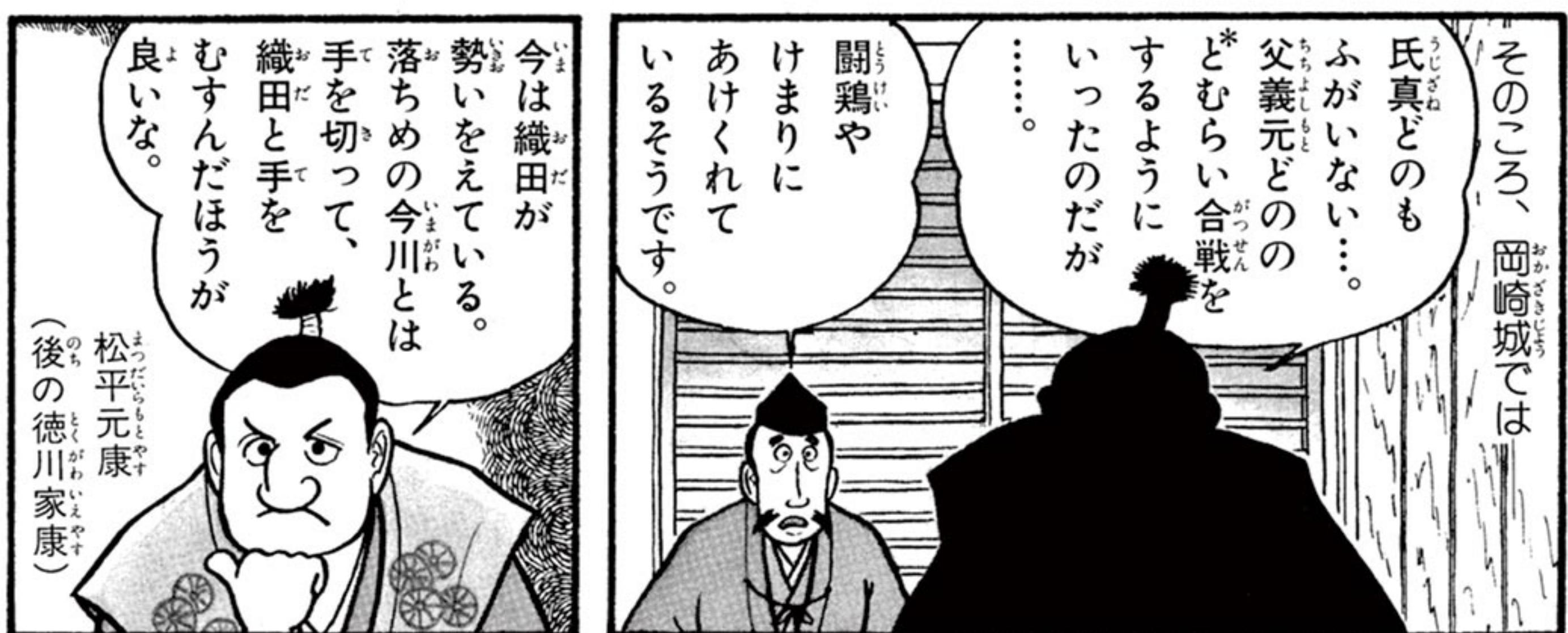
田楽狭間で、
今川義元が

うたれた
そうだな。

あの義元が
織田にのう…

わからん
ものだな。

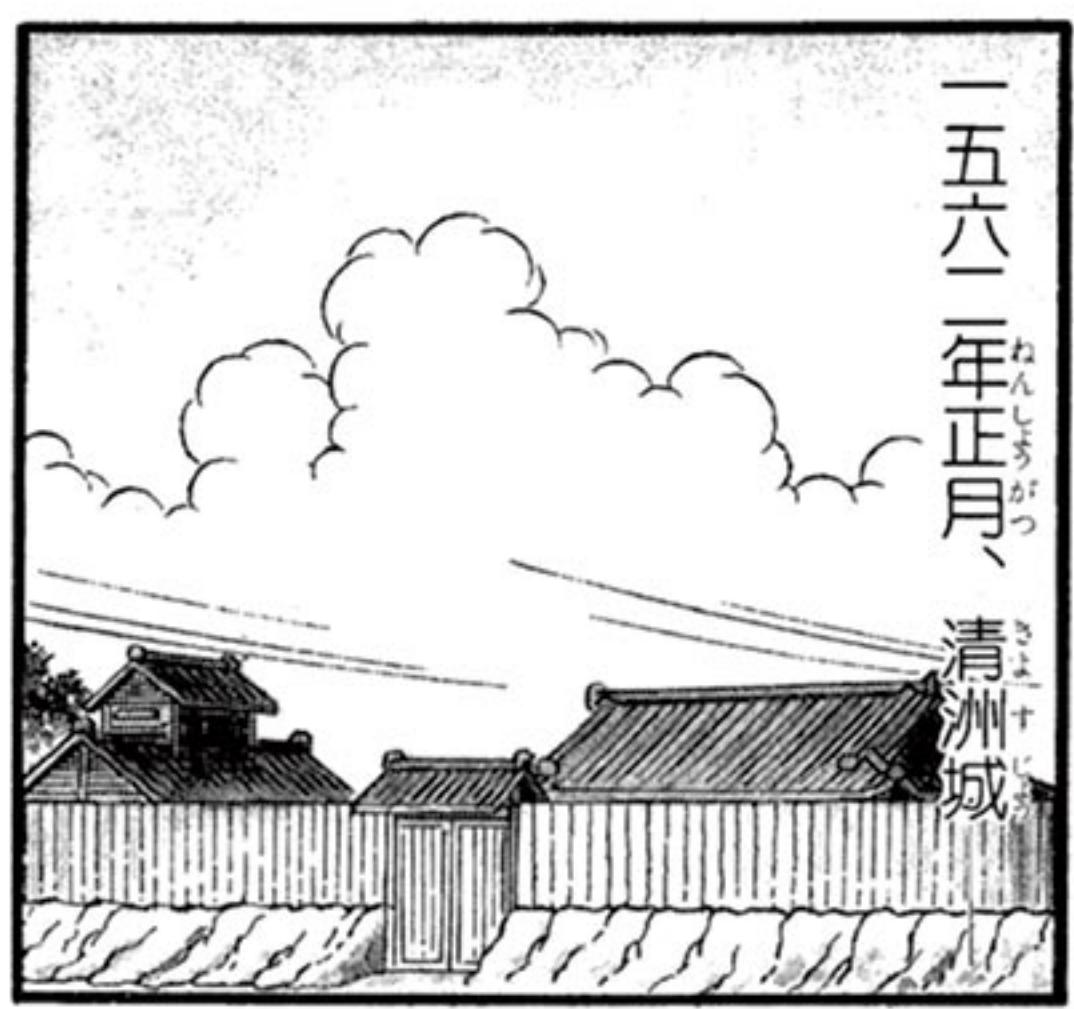
わが松平の
元康さまも、
今川方に
参陣されて
いたはず
だが…。



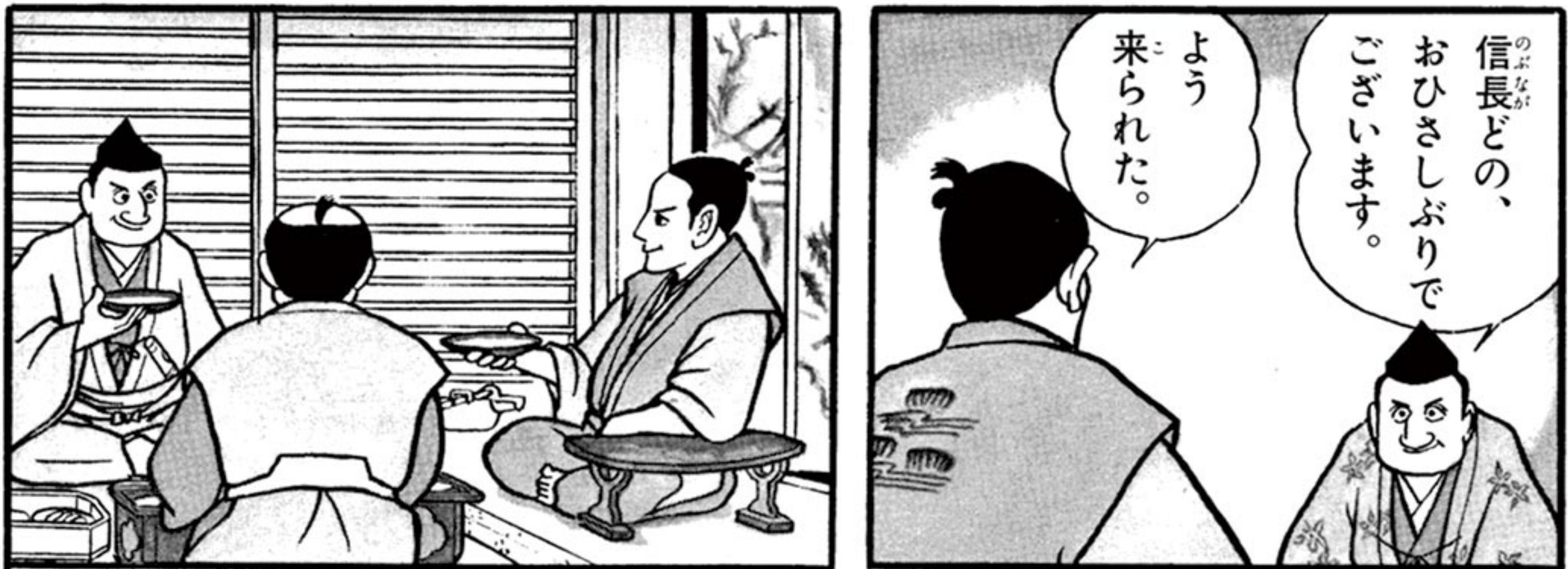
*とむらい合戦：戦死者を供養するため、かたきをうつ戦い。

一五六一年正月、

清洲城



元康は少年時代、信秀の人質として、しばらく尾張にいたことがあります。

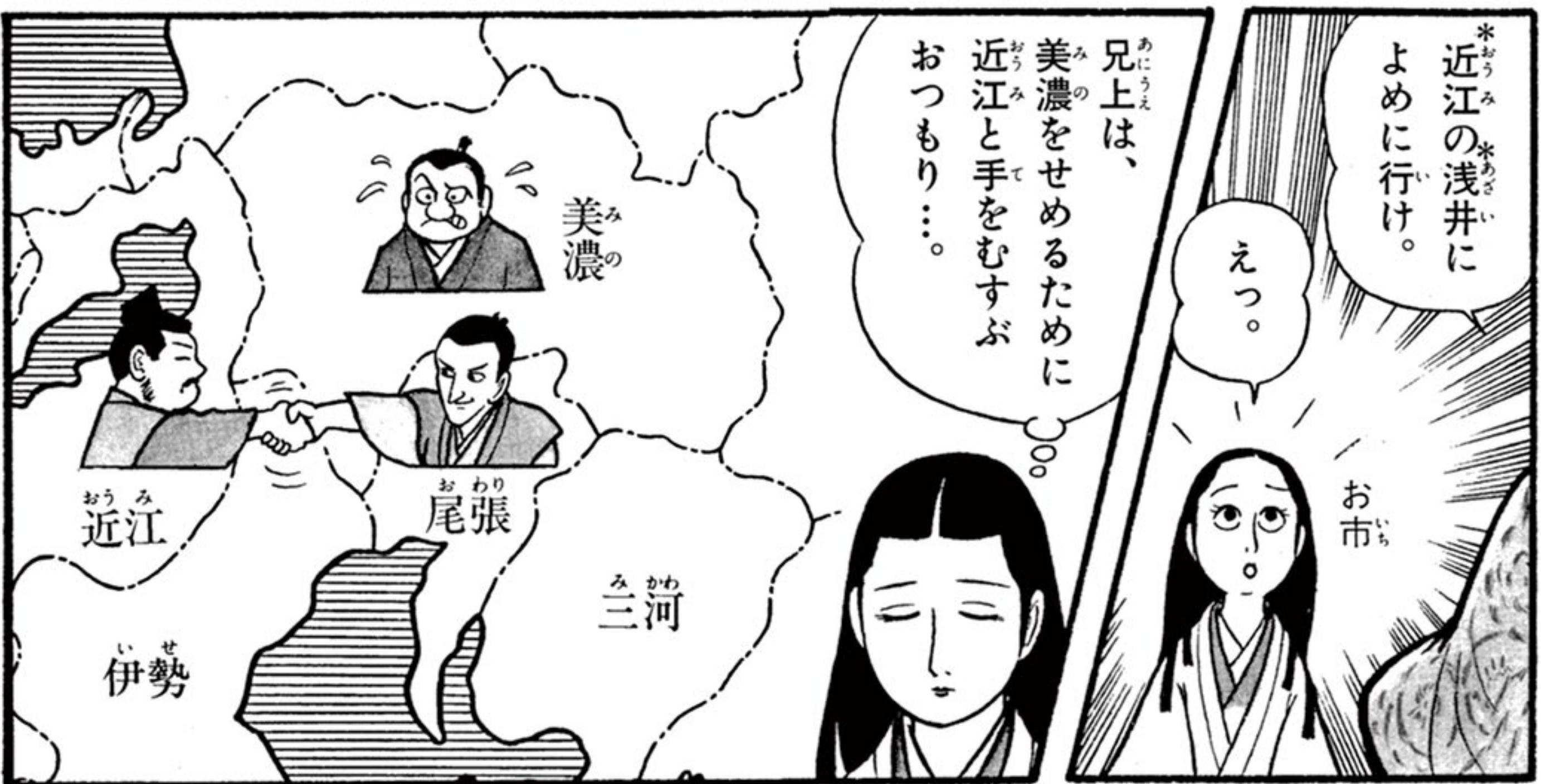




* 小牧山：愛知県小牧市



翌年の一月ごろ



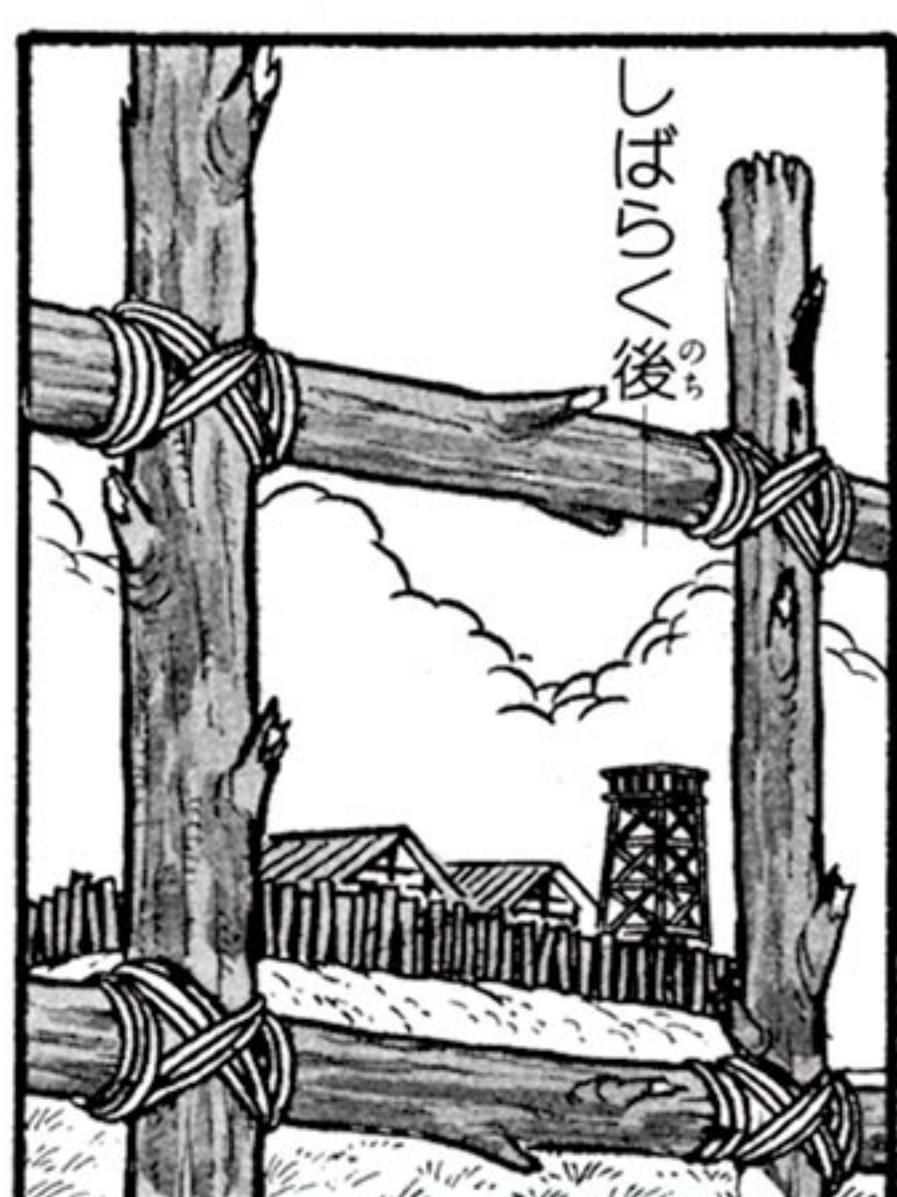
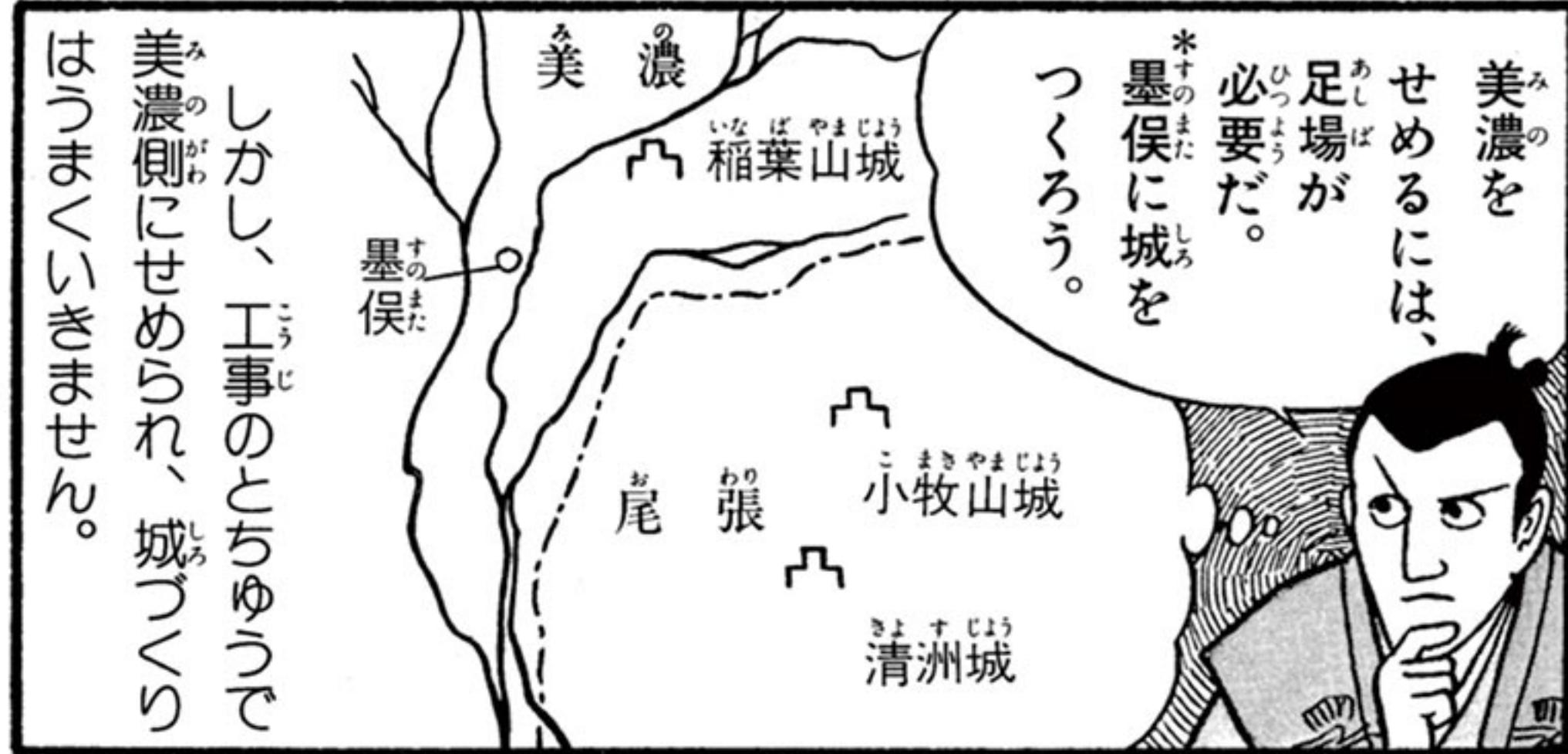
* 近江・滋賀県
* 浅井・近江国の戦国大名、浅井長政



一般に「あさい」ともいう。

※お市^{いち}と長政^{ながまさ}の結婚^{けっこん}を一五六七年^{ねん}とする説^{せつ}もある。

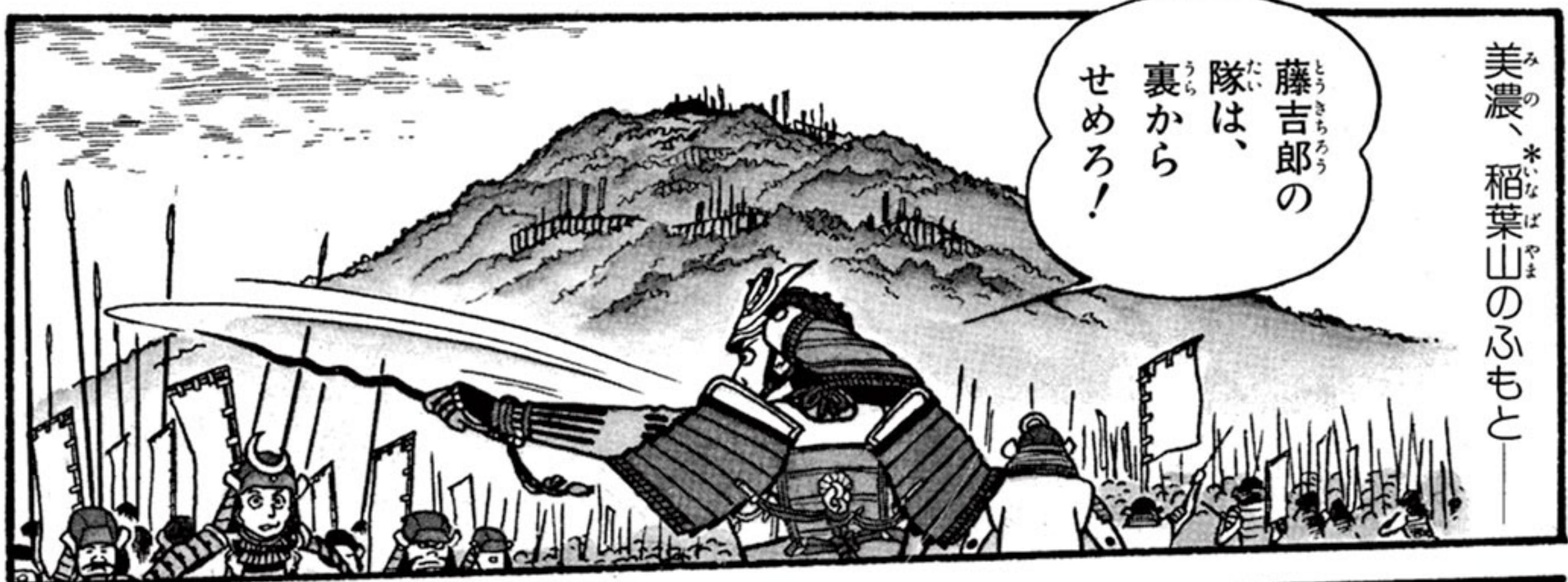
*墨俣：岐阜県大垣市 *猿：木下藤吉郎（後の豊臣秀吉）のあだ名。



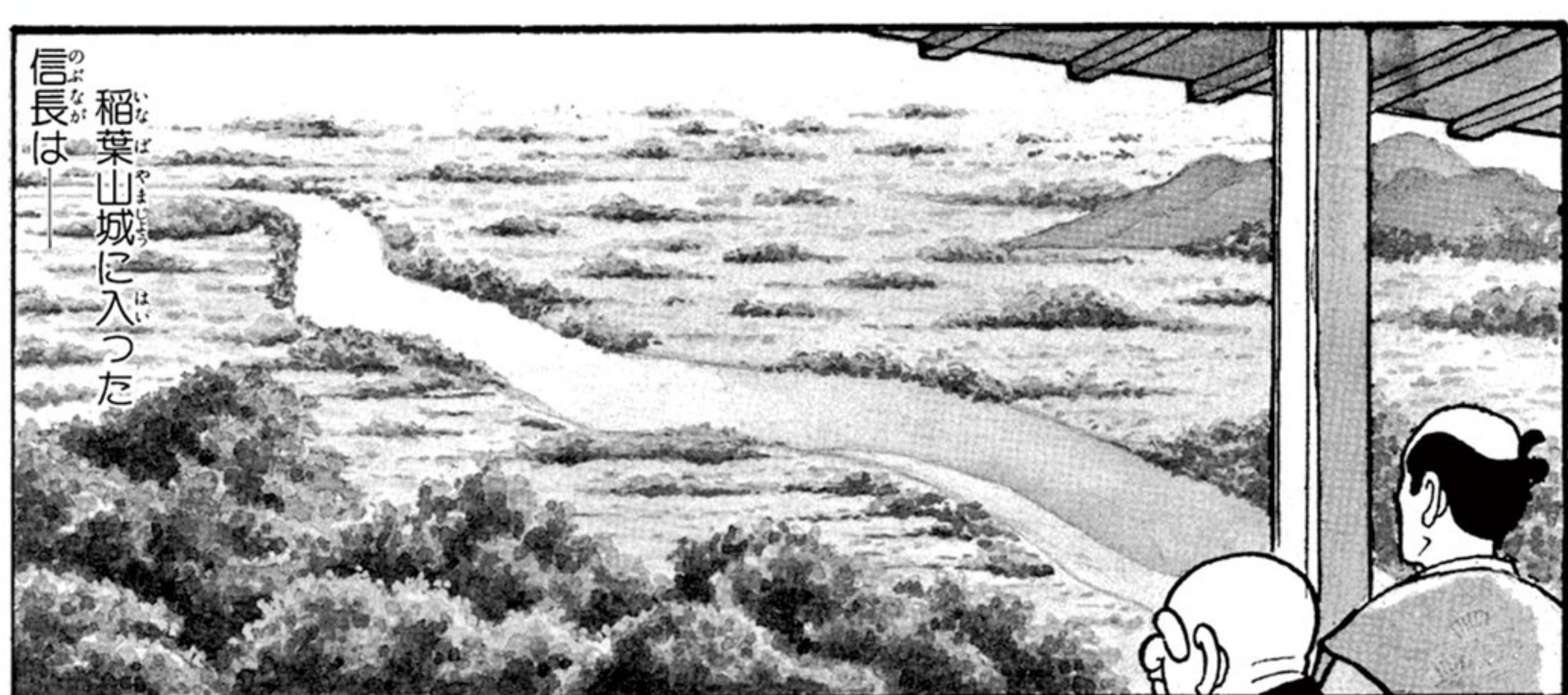
*稻葉山：岐阜県岐阜市にある山。

美濃、稻葉山のふもと

隊は、
藤吉郎の
裏から
せめろ！



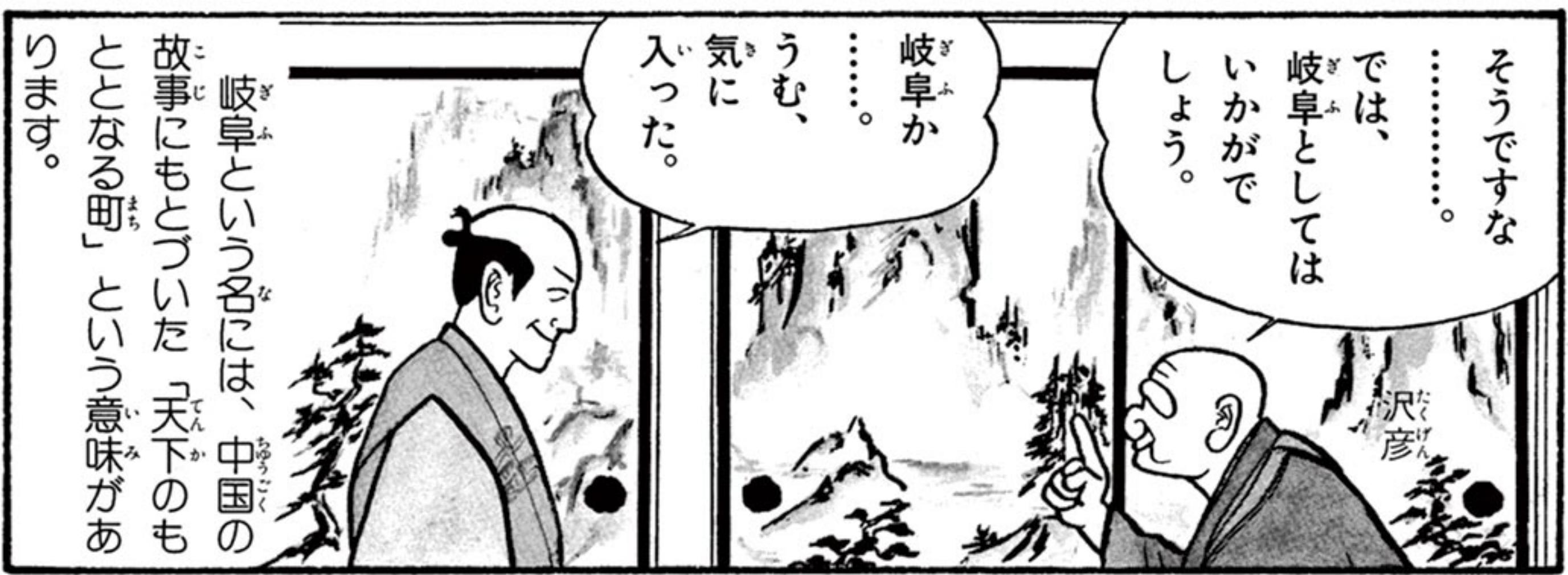
現在の金華山。斎藤氏の稻葉山城（後の信長の岐阜城）があつた。



この井之口と
いう町の名を
かえたいが、
わしにふさわしい
名はないか。



* 座…商人、職人の同業者の団体。十二世紀ごろからおこり、いろいろな特権をみとめられていた。



* 印判…はんこ。

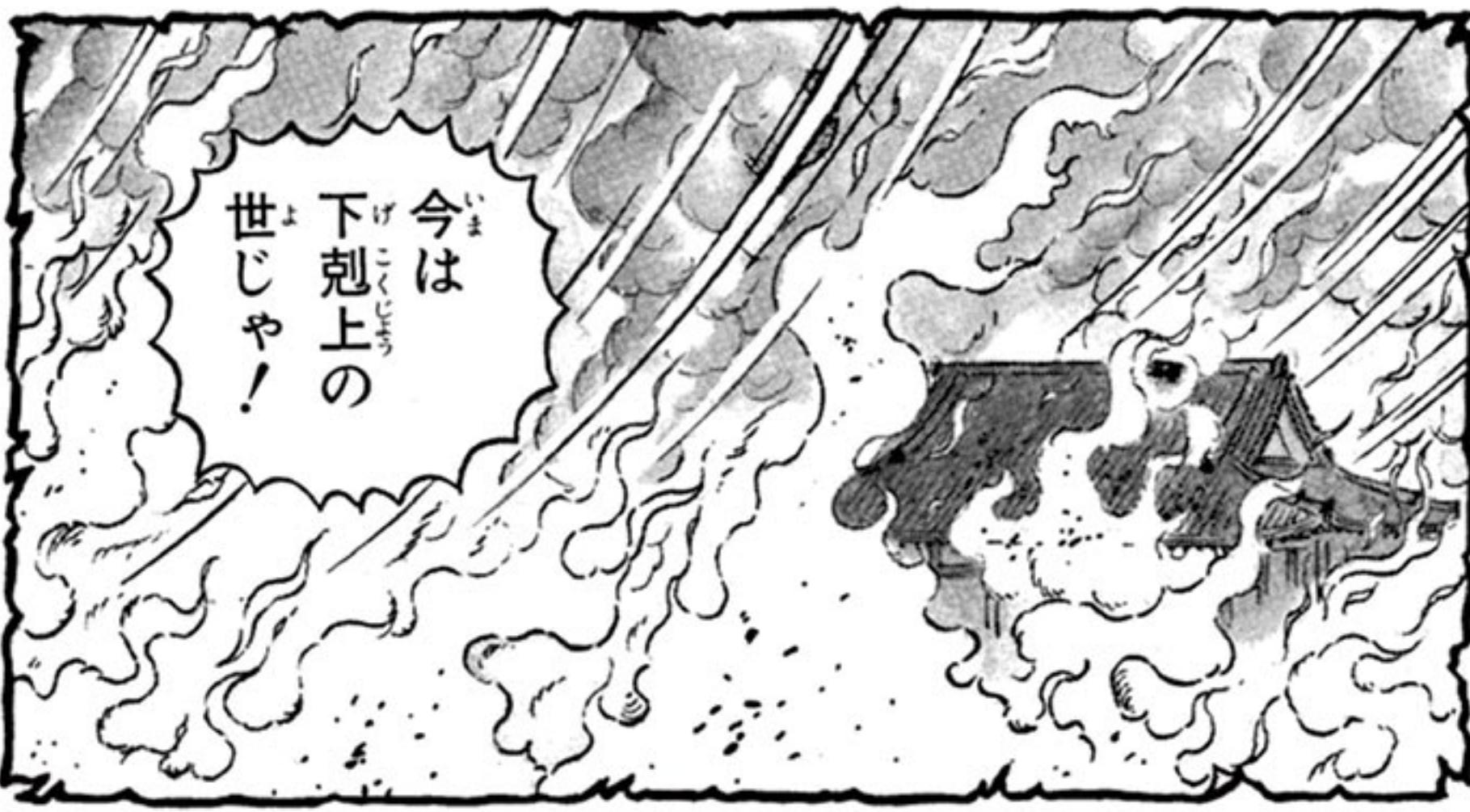
* 天下布武…武力で天下をとるという意味。

* 楽市・楽座…座の商人・職人の特権をみとめず、

新興商人を保護する商業政策。

*足利義輝：室町幕府の第十三代将軍。

一五六五年には、將軍の*足利義輝が、家臣の松永久秀、二好義継らにこころされるという事件がありました。



さて、そのころ、京の室町幕府・將軍には、力がありませんでした。



足利義輝の弟、義昭は、京を信をはじめとする諸国の大名に、助力をもとめる御内書をあくびつづけていました。



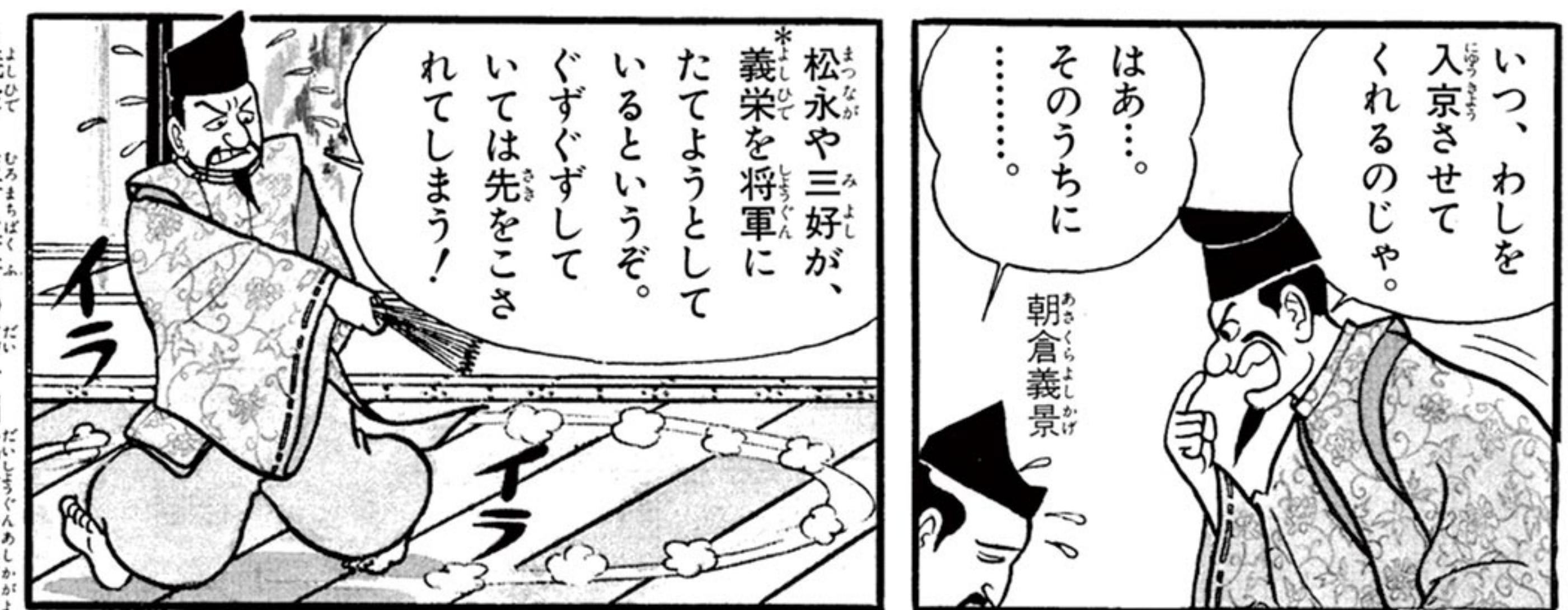
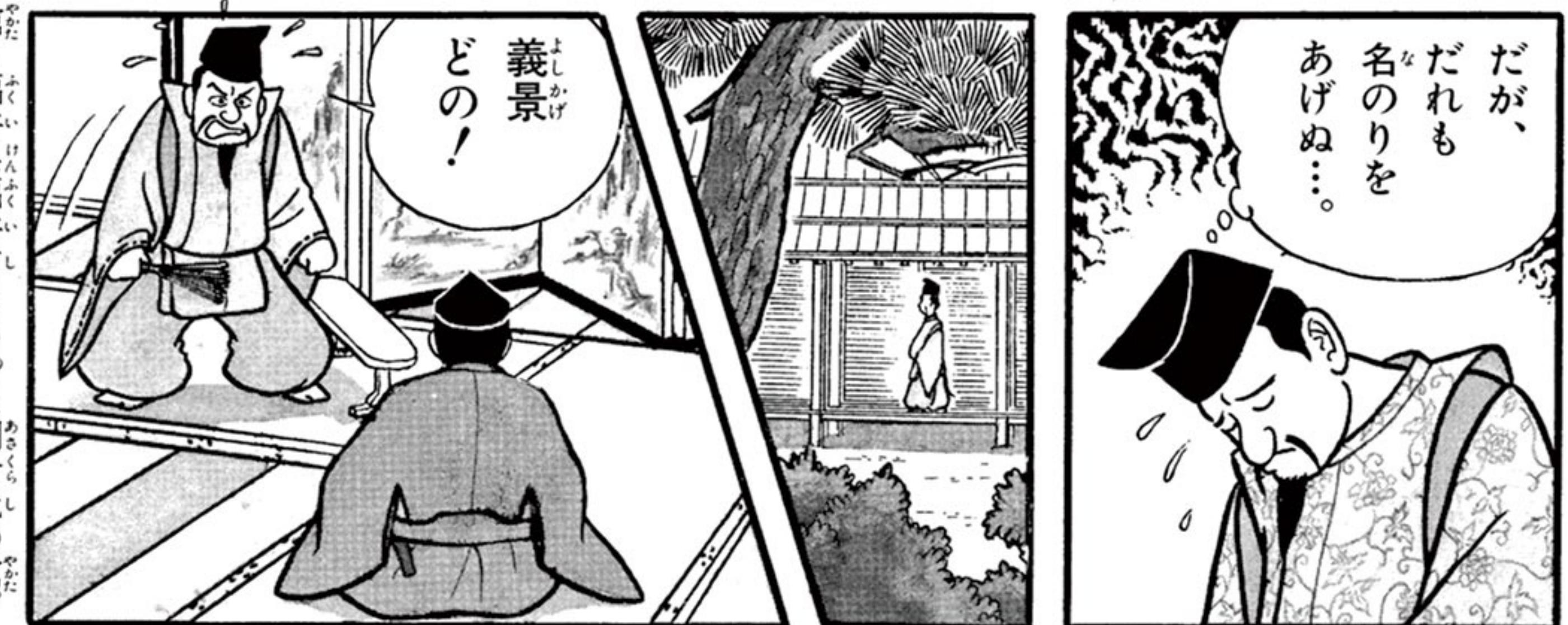
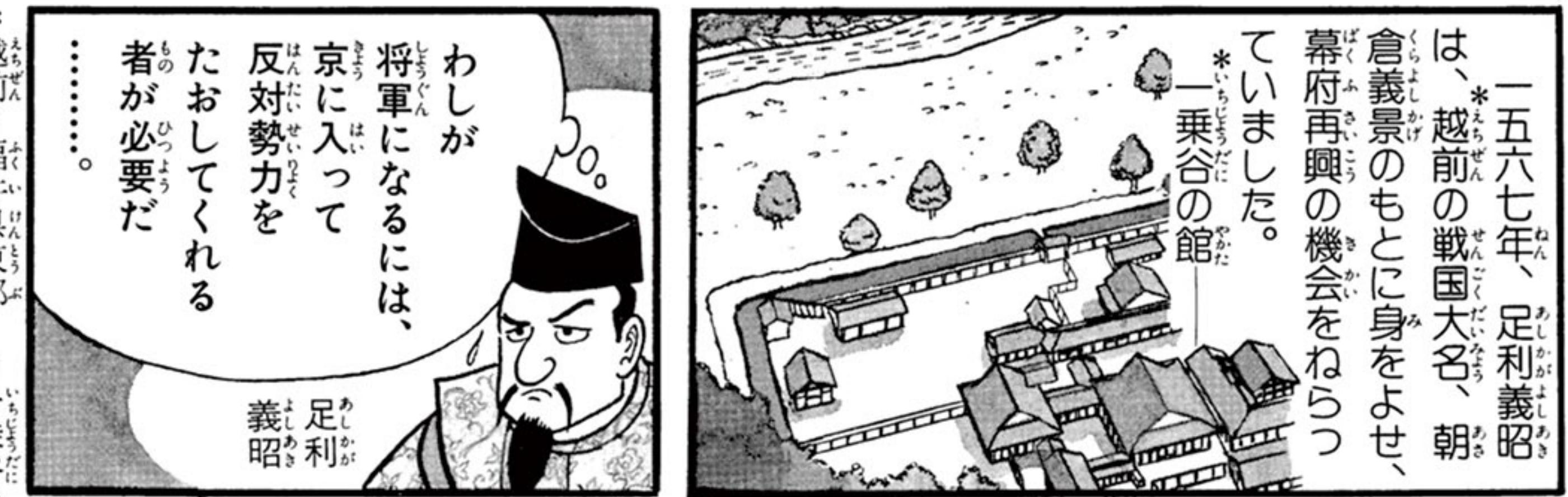
一方織田信長は、近江から京へのぼる準備をととのえていました。

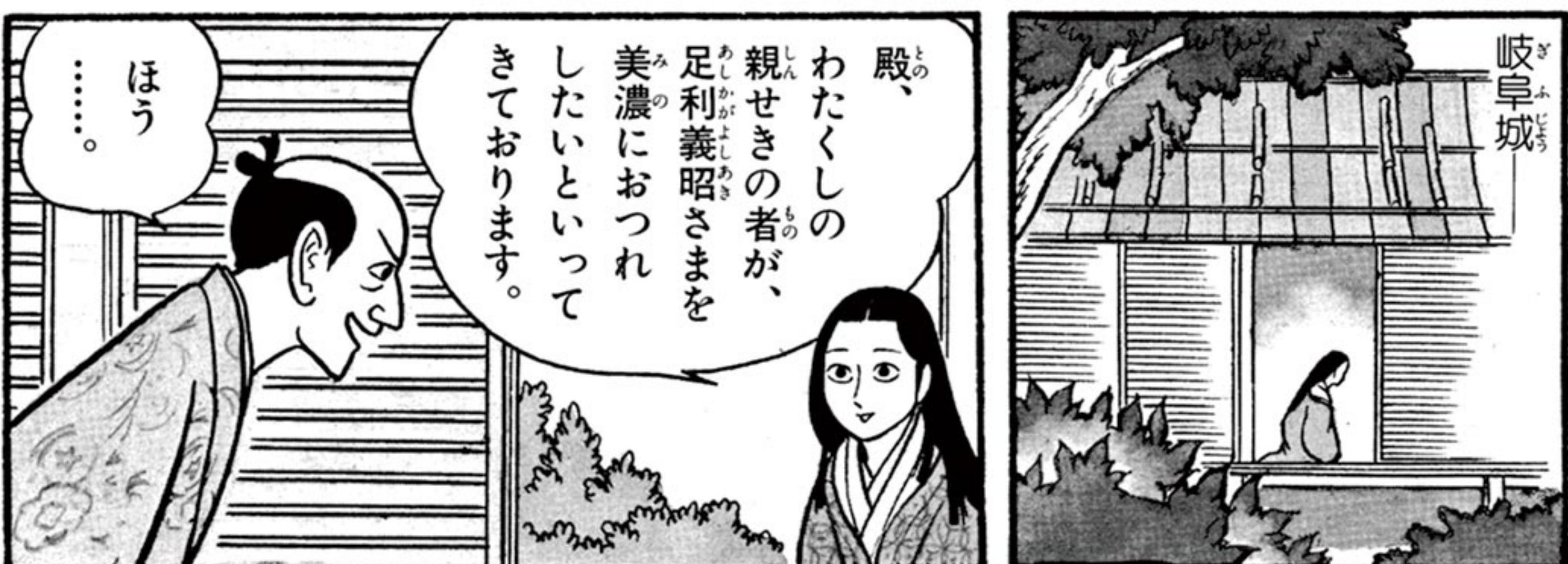


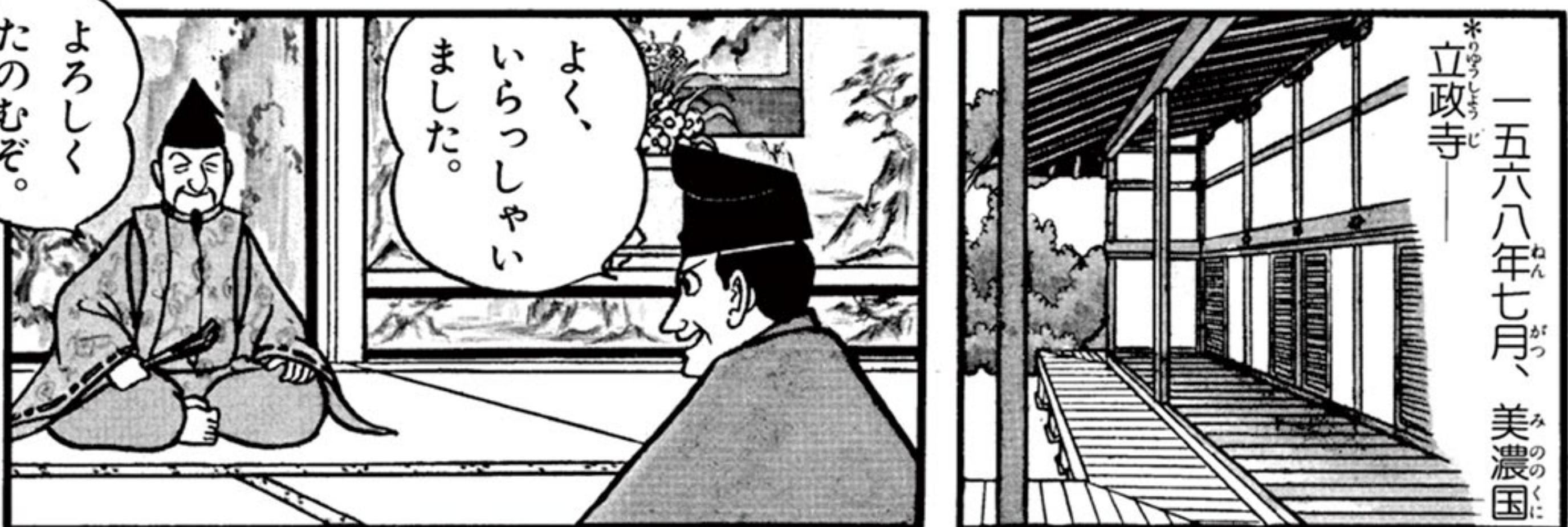
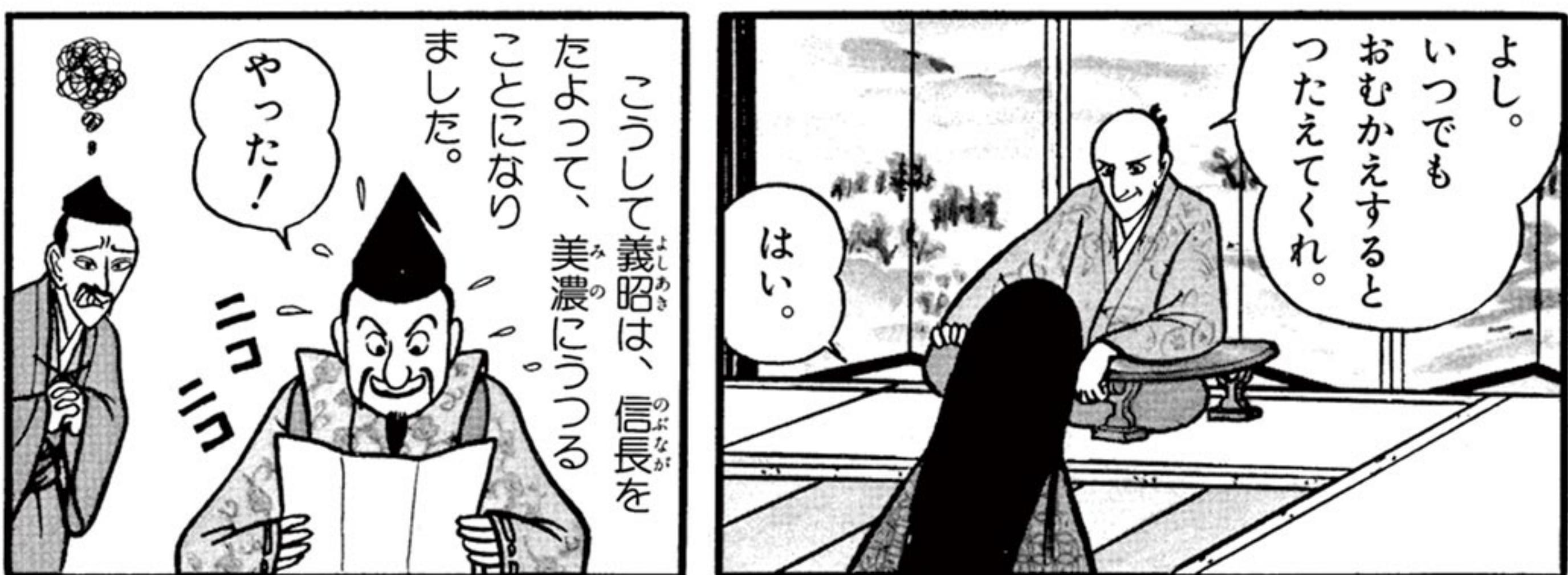
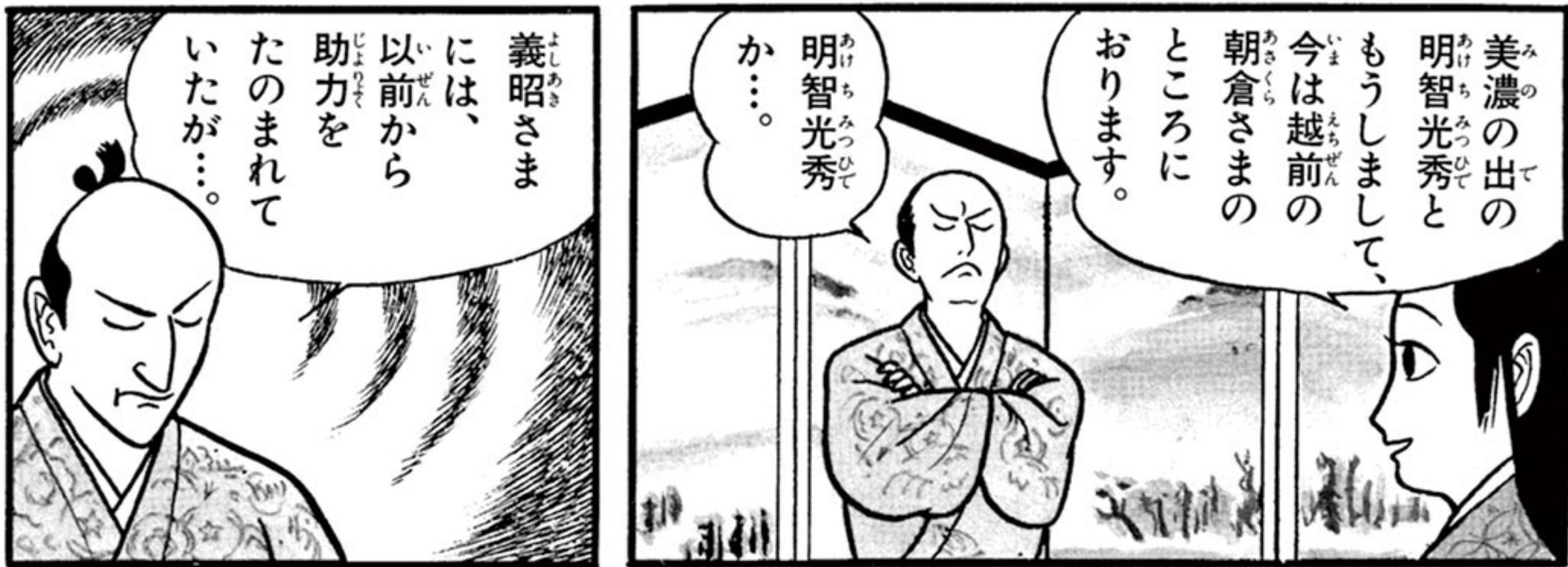
*御内書：將軍などの出す私的な手紙だが、公的な意味をもつていた。

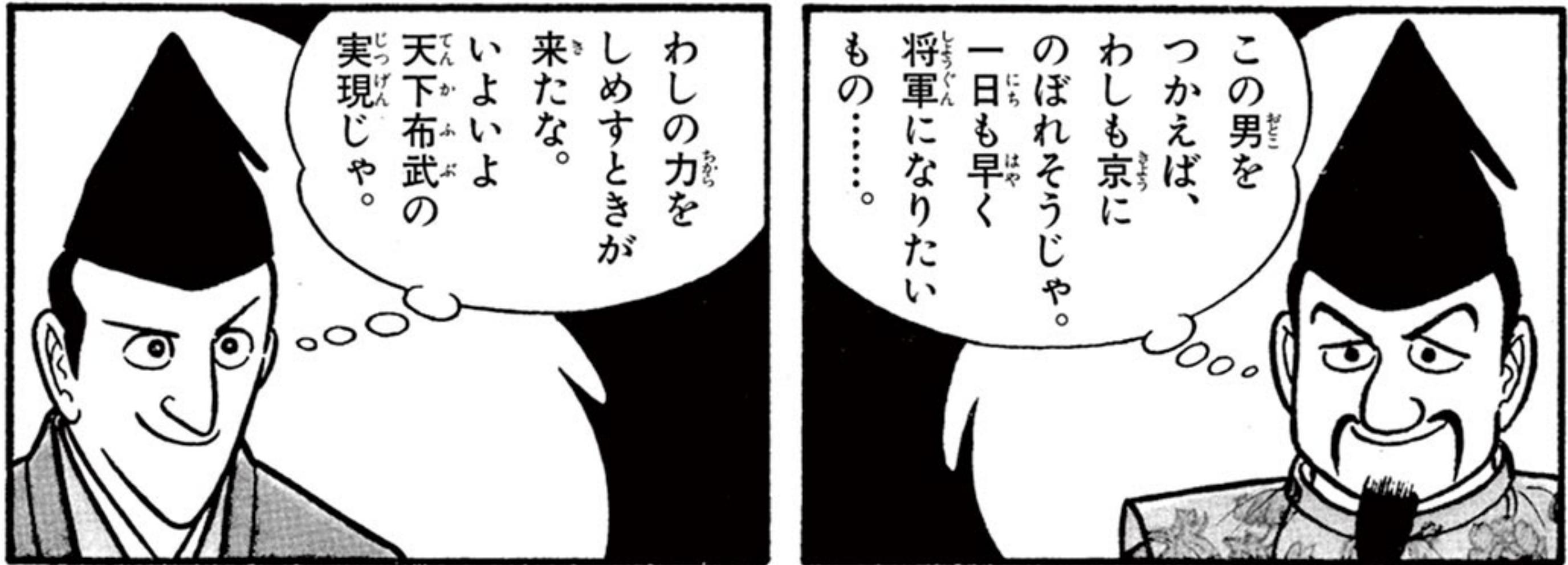


いくさで、また焼け野原になるのかのう…。



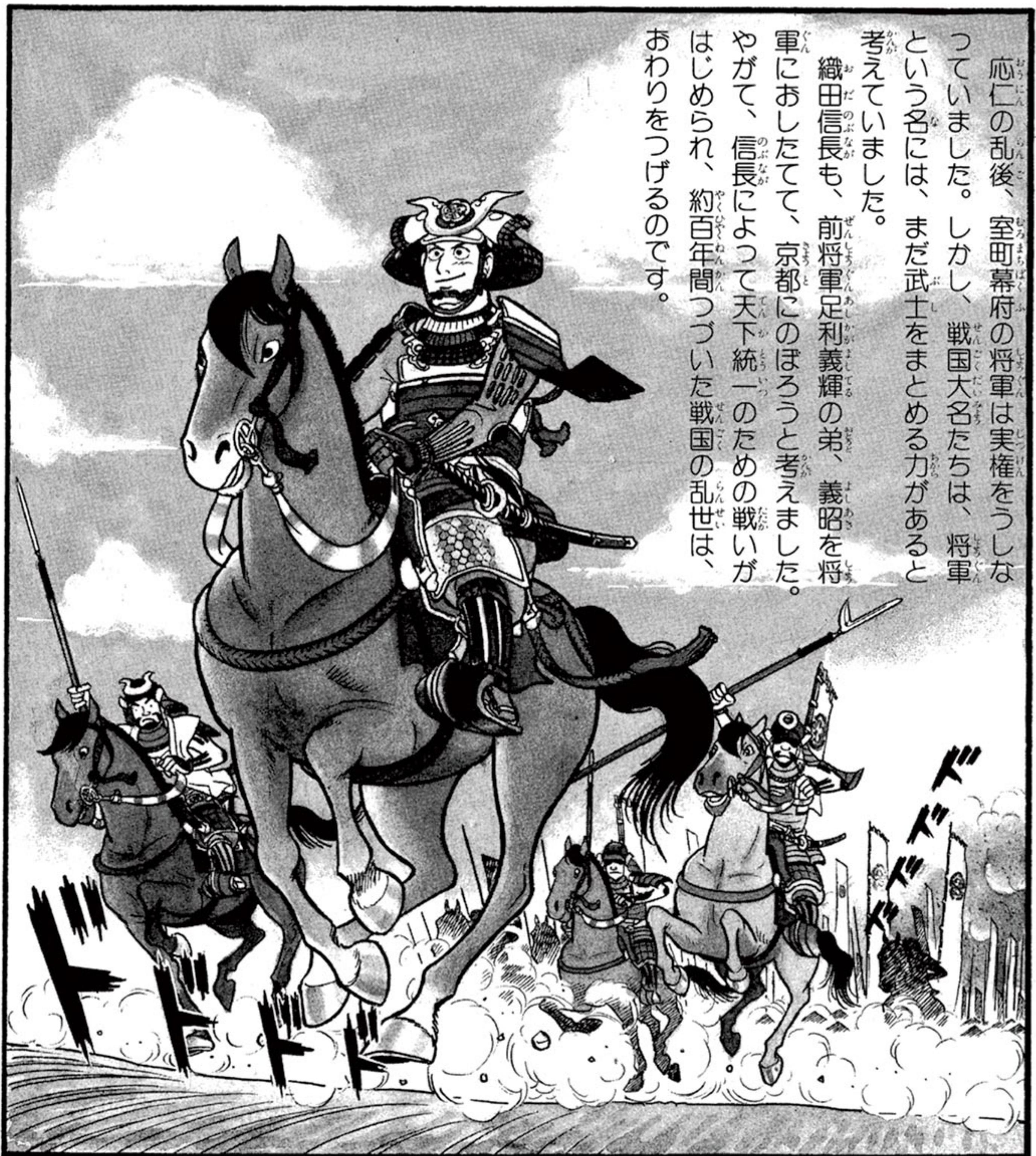






応仁の乱後、室町幕府の將軍は実権をうしなつっていました。しかし、戦国大名たちは、將軍という名には、まだ武士をまとめる力があると考えていました。

織田信長も、前將軍足利義輝の弟、義昭を將軍におしたてて、京都にのぼろうと考えました。やがて、信長によつて天下統一のための戦いが始められ、約百年間つづいた戦国の乱世は、おわりをつげるのです。



小学館 eBooks

おうちの方へ

戦国大名の争い

京都教育大学名誉教授

高山博之

前巻で見た応仁の乱から動乱の時代が始まります。15世紀末から、北条早雲などの戦国大名が各地に現れ、領地をめぐつて抗争をくり広げました。いわゆる戦国時代の到来です。

群雄割拠の戦国の世は、豊臣秀吉の天下統一まで約100年間にわたつて続きます。この間に古い権威や秩序は次つぎに打ちこわされ、新しい、そしてより強固な封建体制が作られていくのです。この大きな時代の節目をしっかりと掘りませたいのです。

また、動乱の中で生き生きと活躍する人々な人ふれて、歴史への関心を一層高めてほしいとおもいます。

●第1章 「戦国大名の登場」

戦国大名には、武田氏や今川氏のように古くから守護大名であつたものが成長した例もあり

ますが、守護代やその他の家臣が、下剋上の風潮の中で実力を蓄え、のし上がつた場合が多いのです。ここで描く北条早雲や毛利元就は、その典型的な例で、とくに早雲は浪人の身分から一国の支配者までに成り上がりました。

ここでは、室町幕府や守護大名の権威の衰えや、新しく登場した戦国大名とは何か、その性格を掘むことが大切ですが、多くの子供は、実際に地位を築いていく人物の活躍に痛快さを感じ、興味を示します。他の戦国大名についても経歴を調べさせるとよいでしょう。

●第2章 「鉄砲とキリスト教の伝来」

一五四三年、ポルトガル人が種子島に上陸しました。日本にやつてきた初めてのヨーロッパ人です。15世紀末、コロンブスらの探検をきっかけに大航海時代が展開し、ポルトガルやスペ

インの海外進出が盛んになりました。

また、宗教改革がおこつてキリスト教新教が成立すると、勢力挽回を図った旧教（カトリック）側が海外への布教をめざし、宣教師をアジアにも送りこむようになりました。

このようなヨーロッパの動き、とくに鉄砲とキリスト教の伝来は、日本の社会に大きな変動をもたらしました。世界史的な視野で、その影響や変化をとらえさせてください。

●第3章「川中島の戦い」

武田信玄と上杉謙信は、共に天下統一の実力をもちながら宿命的な抗争をくり返し、ついに天下に号令する機会を失つて相ついで倒れると天下に悲劇の英雄でした。川中島の戦いは、その抗争のやま場です。典型的な戦国の場面を読みとつてほしいと思います。

また、信玄の領国支配が描かれていますが、信玄堤の工事、信玄家法などに見る富国強兵策から、戦国大名の積極的な性格をとらえること

ができます。

地図を使つて、武田、上杉、北条、今川など諸勢力の根拠地や古戦場、城跡などを調べさせてみると、一層視野が広がり興味が高まるこ

とでしよう。

●第4章「風雲兒・織田信長」

武田、上杉、北条、毛利などの大勢力が、京都から離れた地で周囲との抗争に手間どつている間に、地の利と特異な才能をもつて、急速に台頭してきたのが織田信長でした。

この章では、その破天荒な前半生を描いていますが、その風変わりな行動だけでなく、鉄砲隊の導入、楽市樂座の実施、低い身分の木下藤吉郎の抜擢など、古い体制にしばられない新しい政治的行動に気づかせたいものです。

足利義昭や明智光秀との出会いは、以後の信長の運命と大きくかかわります。信長の人物像について、いろいろな角度から話し合つてみましょう。現代に通ずる点もあると思ひます。

児玉幸多

Kouta Kodama



歴史を漫画で説明しようというのはかなり冒険である。しかし、文字で読んでも、耳から聞いても、人それぞれに頭の中ではその光景を絵に描いているのである。それが子供たちの頭の中で全くの絵空事にならないように、今の歴史研究の段階では、このくらいのところまでは漫画にすることができるのではないかという試みがこの企画である。

それぞれの専門研究家の指導によって一巻ごとの構成を決め、作図や文章表現も考慮しているので、誤った知識を得る恐れはないと思う。そして、多分、大人が読んでも、あるいは見ても、十分に楽しみながら日本歴史の学習ができるのではないかとも考えている。遺跡の発掘、奈良の大仏の铸造、天守閣の構築、それらの一つ一つにも、専門家の新しい研究成果が判りやすく盛りこまれているからである。楽しみながら正確な知識が得られることを願う次第である。

小学館 eBooks

学習まんが 少年少女 日本の歴史 第10巻 戦国大名の争い

2015年3月27日 電子書籍版発行

監修 児玉幸多

まんが あおむら 純

発行人 伊藤 護

発行所 株式会社 小学館

〒101-8001

東京都千代田区一ツ橋 2-3-1

s-ebook@shogakukan.co.jp

底本 2015年2月7日 増補版第24刷発行

©SHOGAKUKAN 2015 ISBN978-4-09-298110-2

※ご注意

本作品の全部または一部を無断で複製、転載、改竄、公衆送信すること、および有償無償にかかわらず、本データを第三者に譲渡することを禁じます。

個人利用の目的以外での複製など違法行為、もしくは第三者への譲渡をしますと著作権法、その他関連法によって処罰されます。